

令和2度山梨県生活習慣病検診管理指導協議会  
肺がん・登録評価部会 要旨

日時：令和3年3月22日（火）から令和3年3月29日（月）（書面開催）

【検討内容】

○肺がん検診について

- ・ 精検対象者が多いが精検受診率が減少している市町村について要因を調査する必要がある。
- ・ 肺がん検診の検診機関チェックリストについて、喀痰細胞診の精度管理項目を全て満たしていない施設があるが、精度管理が行われていない検査は許容できず、調査する必要がある。
- ・ 検診機関チェックリストについて未回答の施設が多いため、要因を調査する必要がある。
- ・ 精検受診率がわずかでも増加していることは良いこと。精検受診率90%の目標達成にむけて、更に対策が必要。
- ・ がん発見と過去の検診受診回数に関連性を分析する必要がある。
- ・ 肺がん検診の精検受診率向上のため、子宮頸がん検診と同様に、精検結果を共有する仕組みをつくる必要がある。
- ・ 制度的な問題でもあるが、職域検診等が算入されていないことにより実態がつかみにくい。

○山梨県のがん登録情報について

- ・ 本県では、肺がん検診で発見された肺がんの率が全国より高く、限局がより多いといえる。
- ・ 全国に比べて検診での発見が多く限局が多いことが本県の良い点として評価できる。
- ・ がん登録の活用に向け、市町村では検診の精度管理を行い、質の高い検診を実施することが求められる。

【今後の取り組みの方向性】

○肺がん（X線）検診について

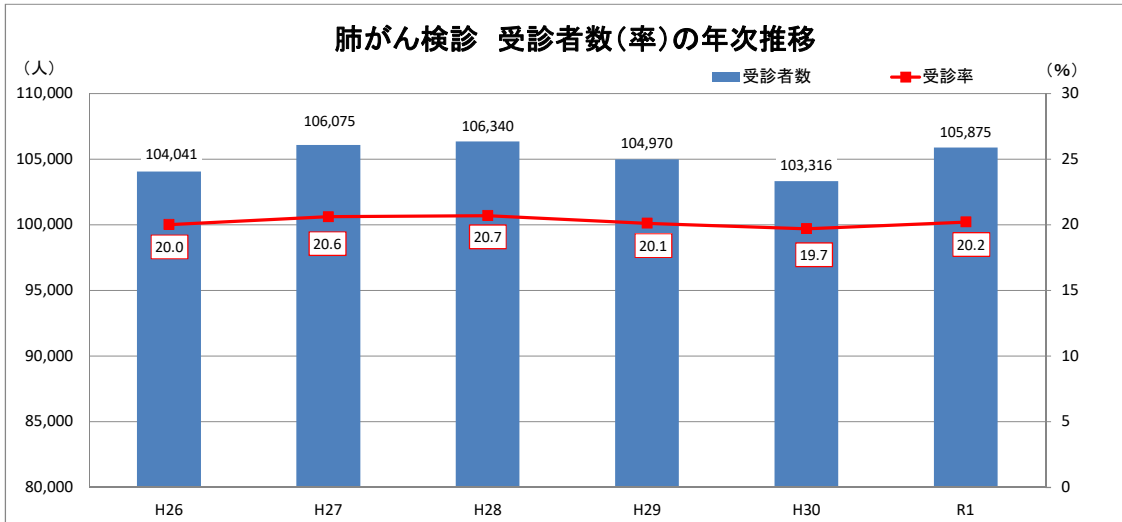
- ・ 目標値（90%以上）達成のため、精検未受診、未把握対策が必要（特に数年間連続して精検受診率が減少した自治体への聞き取り）。

○肺がん（喀痰検査）検診について

- ・ 引き続き市町村に対して対象者要件の徹底を周知する必要がある。

	受診者数	受診率
H26	104,041	20.0
H27	106,075	20.6
H28	106,340	20.7
H29	104,970	20.1
H30	103,316	19.7
R1	105,875	20.2

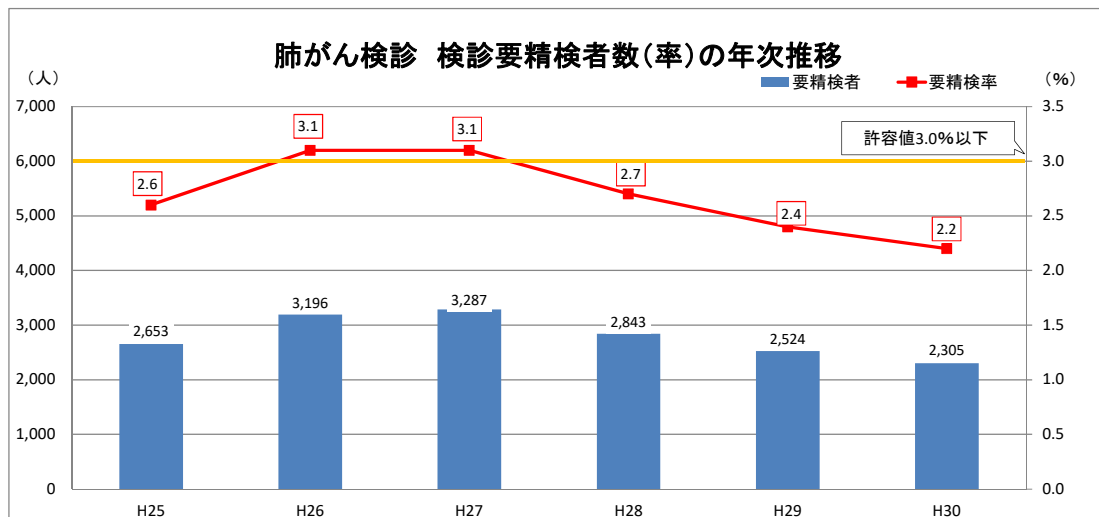
対象者数
519,000
515,644
513,923
523,431
523,777
524,360



・令和元年度は、受診者数が増加し、受診率はほぼ横ばいで推移している。

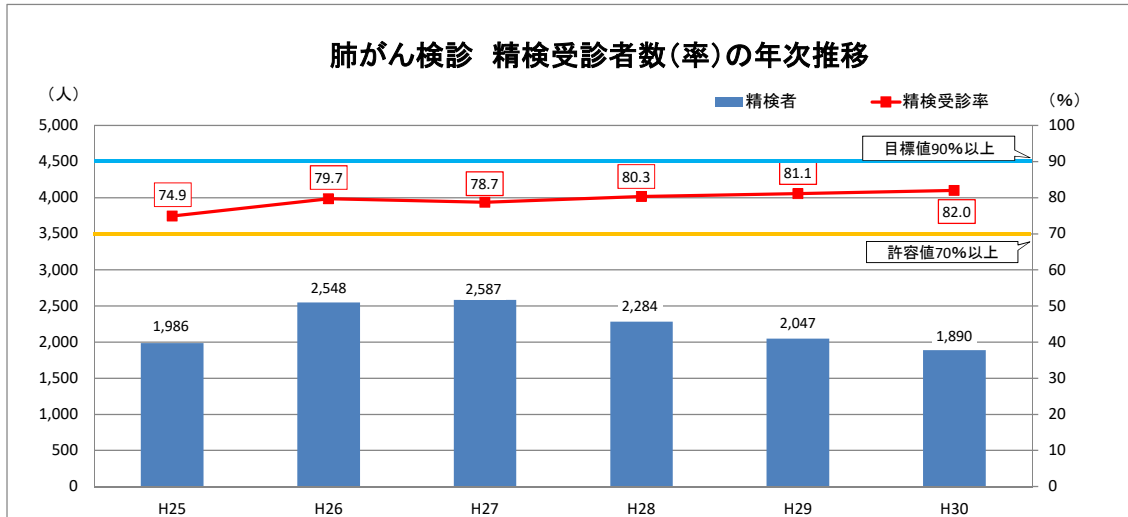
	要精検者	要精検率
H25	2,653	2.6
H26	3,196	3.1
H27	3,287	3.1
H28	2,843	2.7
H29	2,524	2.4
H30	2,305	2.2

受診者数
102,427
104,041
106,075
106,340
104,970
103,316



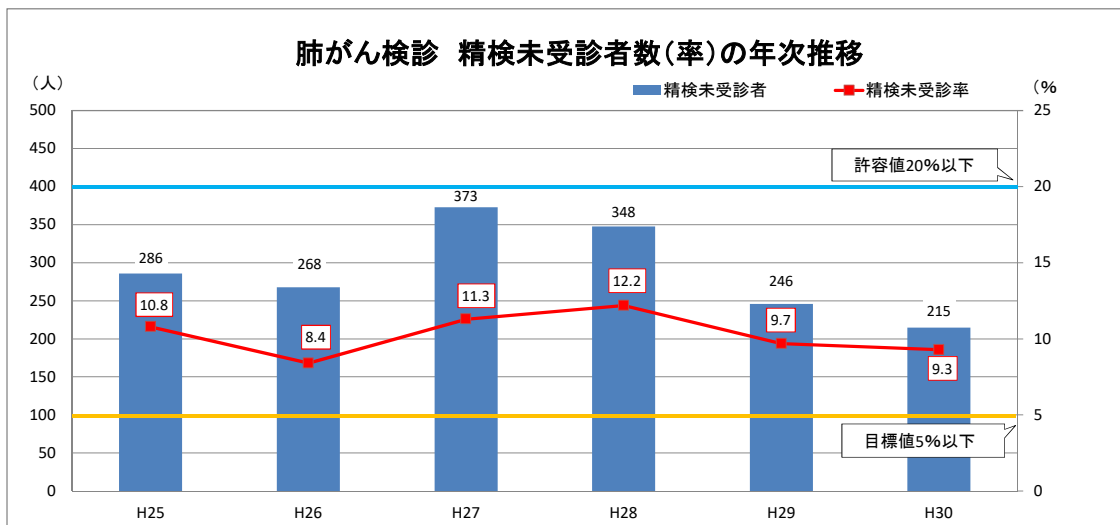
・平成28年度から、要精検者数が減少し、要精検率は許容値以下である。

	精検者	精検受診率	要精検者
H25	1,986	74.9	2,653
H26	2,548	79.7	3,196
H27	2,587	78.7	3,287
H28	2,284	80.3	2,843
H29	2,047	81.1	2,524
H30	1,890	82.0	2,305



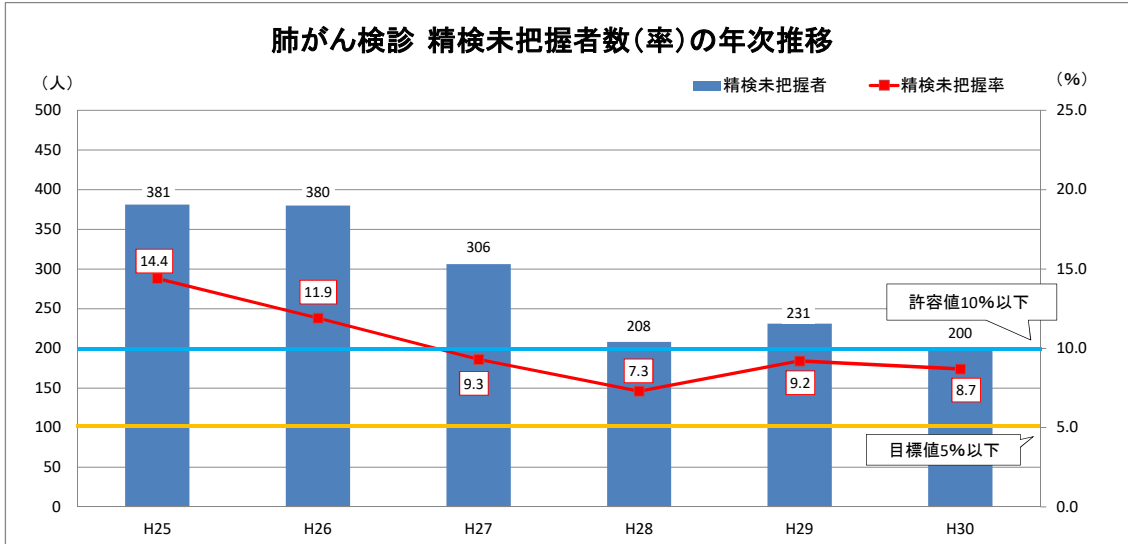
・近年は、精検受診率がほぼ横ばいで推移している。

	精検未受診者	精検未受診率	要精検者
H25	286	10.8	2,653
H26	268	8.4	3,196
H27	373	11.3	3,287
H28	348	12.2	2,843
H29	246	9.7	2,524
H30	215	9.3	2,305



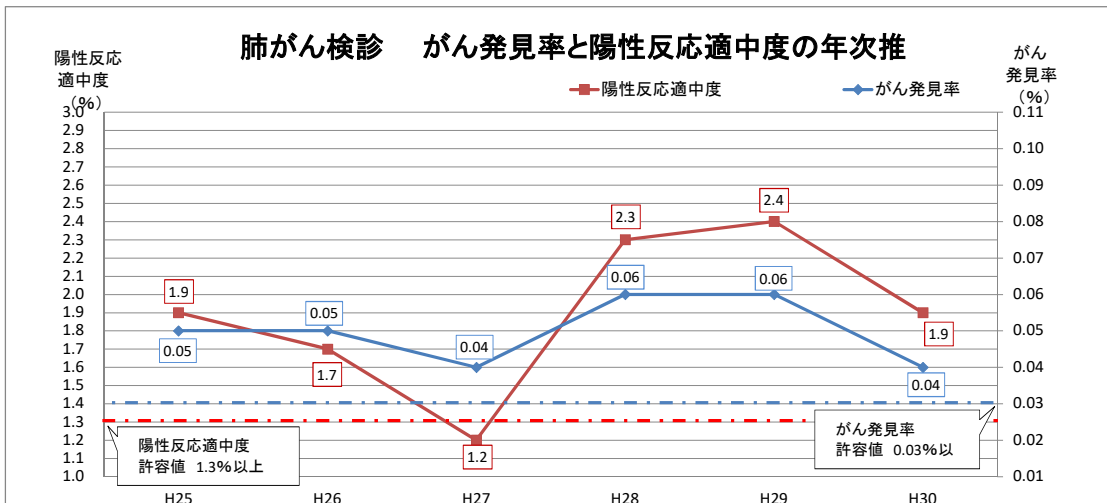
・近年は、未受診者が許容値以下で推移している。  
 ・平成30年度は前年に比べて未受診者、未受診率ともに減った。

	精検未把握者	精検未把握率	要精検者
H25	381	14.4	2,653
H26	380	11.9	3,196
H27	306	9.3	3,287
H28	208	7.3	2,843
H29	231	9.2	2,524
H30	200	8.7	2,305



- ・平成27年度より許容値以下で推移している。
- ・平成30年度は未把握者数、未把握率ともに減った。

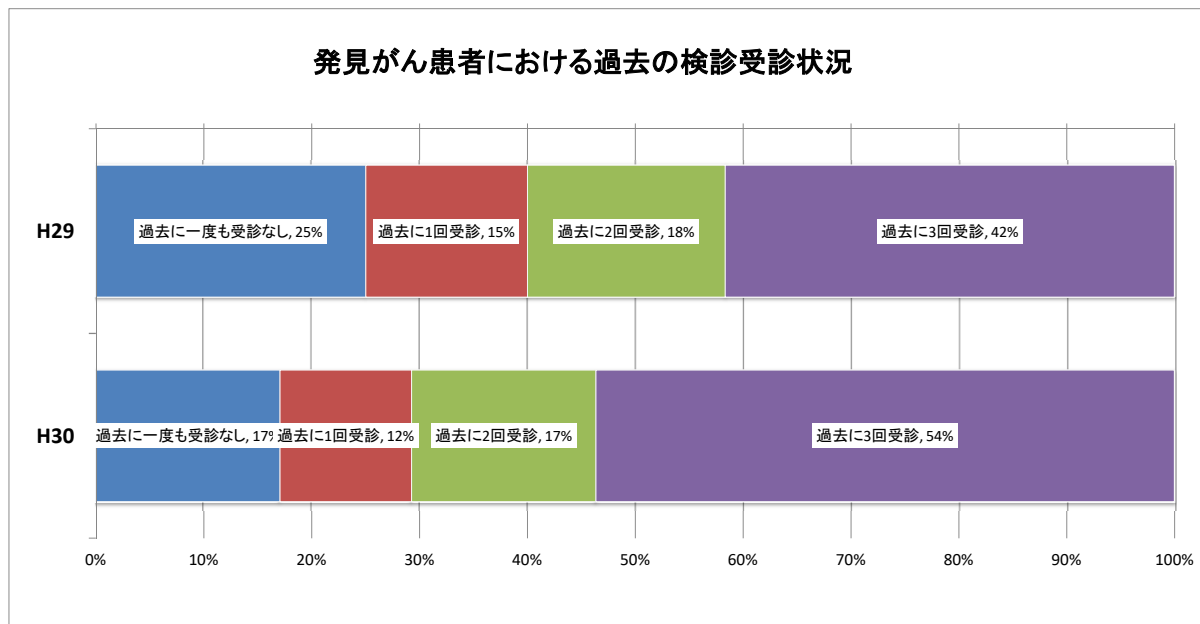
	肺がん	がん発見率	陽性反応適中度
H25	51	0.05	1.9
H26	53	0.05	1.7
H27	41	0.04	1.2
H28	64	0.06	2.3
H29	60	0.06	2.4
H30	44	0.04	1.9



- ・平成30年度は、両数値とも、許容値以上であるが、前年度より減少した。

	H29	H30
過去に一度も受診なし	25%	17%
過去に1回受診	15%	12%
過去に2回受診	18%	17%
過去に3回受診	42%	54%

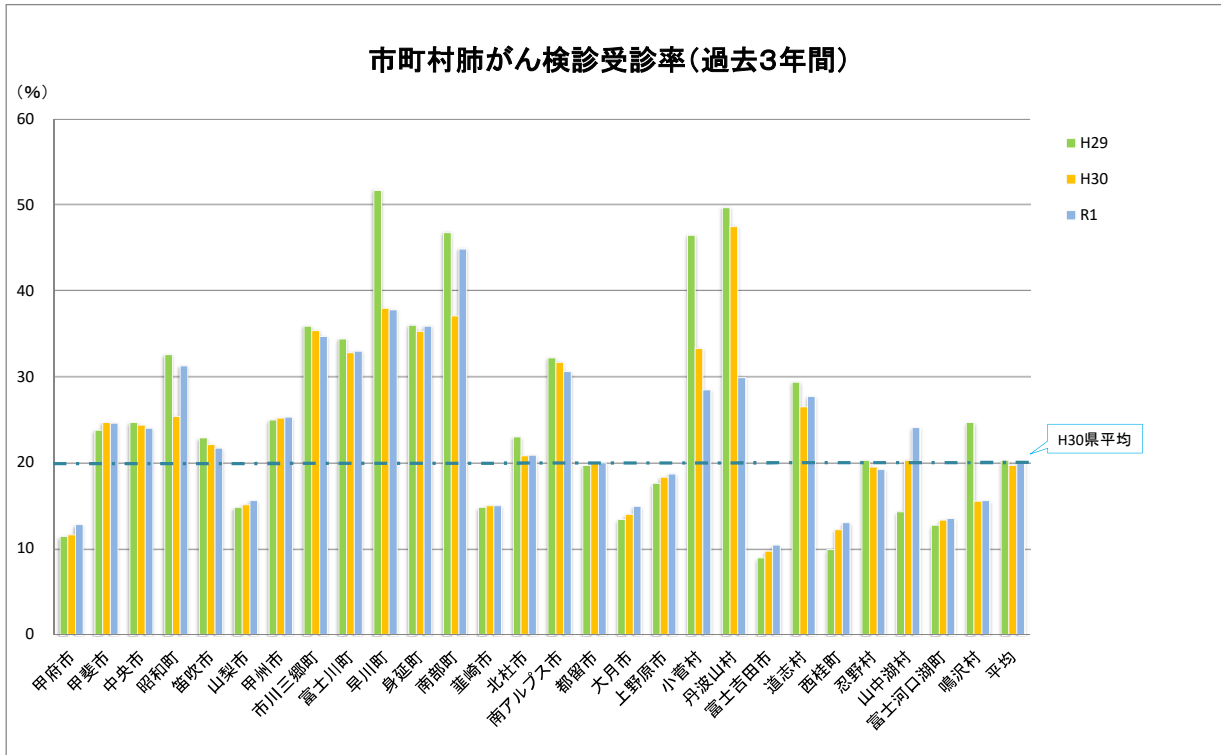
	H29	H30
0回	15	7
1回	9	5
2回	11	7
3回	25	22



・H30は、肺がんが発見された者のうち、過去に3回連続受診している方が約5割である。

受診率(%)	H29	H30	R1
甲府市	11.4	11.6	12.8
甲斐市	23.8	24.7	24.6
中央市	24.7	24.4	24.0
昭和町	32.6	25.4	31.3
笛吹市	22.9	22.1	21.7
山梨市	14.8	15.1	15.6
甲州市	25.0	25.2	25.3
市川三郷町	35.9	35.4	34.7
富士川町	34.4	32.8	33.0
早川町	51.7	38.0	37.8
身延町	36.0	35.3	35.9
南部町	46.8	37.1	44.9
韮崎市	14.8	15.0	15.0
北杜市	23.0	20.8	20.9
南アルプス市	32.2	31.7	30.6
都留市	19.7	19.9	20.0
大月市	13.4	14.0	14.9
上野原市	17.6	18.3	18.7
小菅村	46.5	33.3	28.5
丹波山村	49.7	47.5	29.9
富士吉田市	8.9	9.7	10.4
道志村	29.4	26.5	27.7
西桂町	9.9	12.2	13.0
忍野村	20.3	19.5	19.2
山中湖村	14.3	20.3	24.1
富士河口湖町	12.7	13.3	13.5
鳴沢村	24.7	15.5	15.6
平均	20.3	19.7	20.2

R1計算内訳			
市町村	対象者	受診者	受診率
甲府市	117,872	15,064	12.8
甲斐市	44,578	10,960	24.6
中央市	18,402	4,425	24.0
昭和町	10,649	3,328	31.3
笛吹市	44,051	9,562	21.7
山梨市	23,040	3,600	15.6
甲州市	18,743	4,740	25.3
市川三郷町	11,127	3,866	34.7
富士川町	10,023	3,312	33.0
早川町	769	291	37.8
身延町	8,784	3,151	35.9
南部町	5,577	2,505	44.9
韮崎市	18,822	2,815	15.0
北杜市	33,365	6,989	20.9
南アルプス市	43,730	13,386	30.6
都留市	18,663	3,731	20.0
大月市	17,389	2,587	14.9
上野原市	16,258	3,038	18.7
小菅村	505	144	28.5
丹波山村	581	174	29.9
富士吉田市	31,006	3,226	10.4
道志村	1,208	335	27.7
西桂町	2,803	363	13.0
忍野村	4,792	921	19.2
山中湖村	3,770	910	24.1
富士河口湖町	15,777	2,129	13.5
鳴沢村	2,076	323	15.6
合計/平均	524,360	105,875	20.2

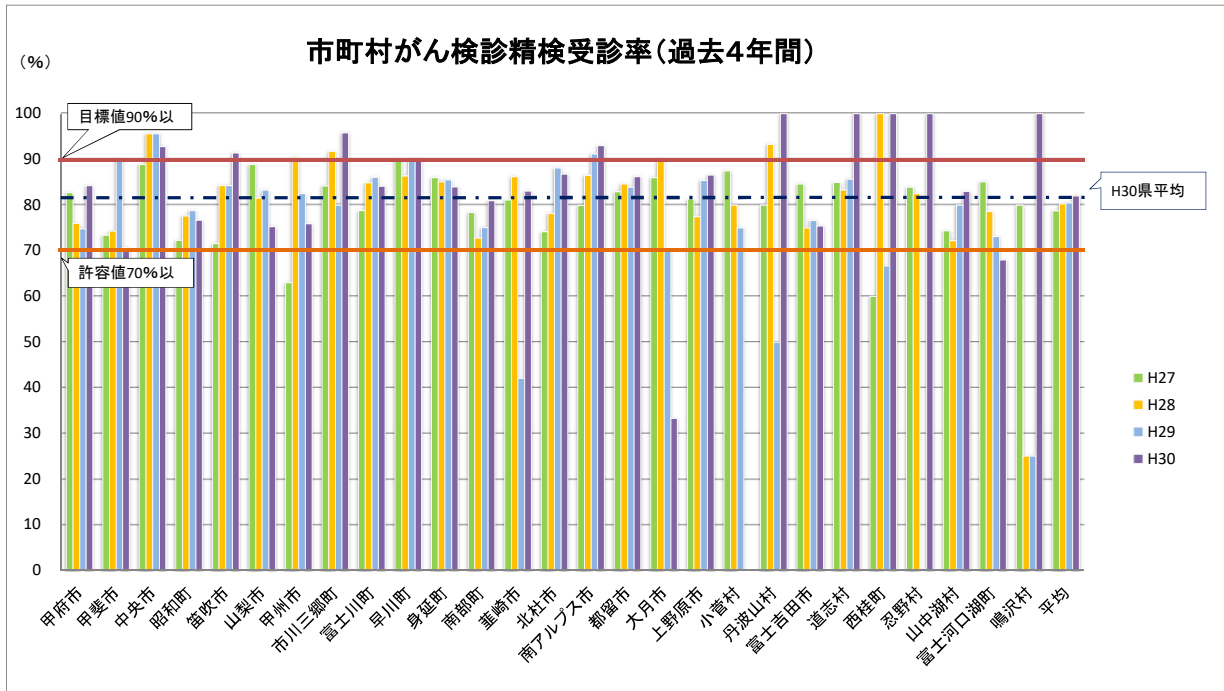


注)平成28年度より受診率の分母を全住民とした。

・平成29年度以降の受診率は人口の少ない市町村で年度により大きな変動があるが、他の市町村は微増または横ばいである。

精検受診率	H27	H28	H29	H30
甲府市	82.7	76.0	74.8	84.3
甲斐市	73.4	74.3	90.0	70.7
中央市	88.9	95.6	95.6	92.8
昭和町	72.3	77.6	78.8	76.7
笛吹市	71.6	84.3	84.3	91.4
山梨市	88.9	81.5	83.3	75.3
甲州市	63.0	90.5	82.5	75.9
市川三郷町	84.2	91.8	80.0	95.8
富士川町	78.8	84.9	86.1	84.1
早川町	90.3	86.4	90.0	90.0
身延町	86.0	85.1	85.5	84.0
南部町	78.4	72.8	75.1	81.0
韮崎市	81.1	86.2	42.1	83.1
北杜市	74.2	78.2	88.1	86.8
南アルプス市	79.9	86.5	91.2	93.0
都留市	82.9	84.6	83.9	86.2
大月市	86.0	90.0	70.0	33.3
上野原市	81.3	77.5	85.4	86.6
小菅村	87.5	80.0	75.0	0.0
丹波山村	80.0	93.3	50.0	100.0
富士吉田市	84.6	75.0	76.6	75.4
道志村	85.0	83.3	85.7	100.0
西桂町	60.0	100.0	66.7	100.0
忍野村	83.9	82.5	0.0	100.0
山中湖村	74.4	72.2	80.0	83.0
富士河口湖町	85.1	78.6	73.1	68.0
鳴沢村	80.0	25.0	25.0	100.0
平均	78.7	80.3	80.5	82.0

H30計算内訳			
市町村	精検受診者	要精検者	受診率
甲府市	210	249	84.3
甲斐市	244	345	70.7
中央市	77	83	92.8
昭和町	56	73	76.7
笛吹市	85	93	91.4
山梨市	61	81	75.3
甲州市	22	29	75.9
市川三郷町	46	48	95.8
富士川町	322	383	84.1
早川町	18	20	90.0
身延町	63	75	84.0
南部町	34	42	81.0
韮崎市	49	59	83.1
北杜市	79	91	86.8
南アルプス市	172	185	93.0
都留市	56	65	86.2
大月市	2	6	33.3
上野原市	58	67	86.6
小菅村	0	5	0.0
丹波山村	6	6	100.0
富士吉田市	92	122	75.4
道志村	7	7	100.0
西桂町	8	8	100.0
忍野村	1	1	100.0
山中湖村	39	47	83.0
富士河口湖町	68	100	68.0
鳴沢村	15	15	100.0
合計/平均	1,890	2,305	82.0



・平成30年度は多くの市町村で許容値を超えており、目標値を達成した市町村が増えた。  
 ・対象者が少ない町村は、精検受診率が変動しやすく、県平均を引き下げている。

## 【肺がん検診(X線) 年次推移】

	対象者 (40歳以上)	受診者 (40歳以上)		要精検者	要精検率 (%)	精密検査受 診者	精検受診率 (%)
		数	受診率 (%)				
	許容値				3.0%以下		70%以上
	目標値						90%以上
H26	519,000	104,041	20.0	3,196	3.1	2,548	79.7
H27	515,644	106,075	20.6	3,287	3.1	2,587	78.7
H28	513,923	106,340	20.7	2,843	2.7	2,284	80.3
H29	523,431	104,970	20.1	2,524	2.4	2,047	81.1
H30	523,777	103,316	19.7	2,305	2.2	1,890	82.0
H31	524,360	105,875	20.2	—	—	—	—

※H28年度データから多くの市町村で対象者の計算方法を変更したため、過去のデータについても受診率を再計算した。  
※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない

## 【肺がん検診(X線) 年次推移】

	精密検査受診者 (再掲)	精検未受診者数	精検未受診率 (%)	精検未把握者数	精検未把握率 (%)	精検内訳			がん 発見率	陽性反応 適中度
						原発性 肺がん	肺がんの うち0～I 期	その他の 疾患		
許容値			20%以下		10%以下				0.03%以上	1.3%以上
目標値			5%以下		5%以下					
H25	1,986	286	10.8	381	14.4	51	—	1,132	0.05	1.9
H26	2,548	268	8.4	380	11.9	53	—	1,549	0.05	1.7
H27	2,587	373	11.3	306	9.3	41	—	1,619	0.04	1.2
H28	2,284	348	12.2	208	7.3	64	12	1,445	0.06	2.3
H29	2,047	246	9.7	231	9.2	60	6	1,240	0.06	2.4
H30	1,890	215	9.3	200	8.7	44	10	1,119	0.04	1.9

※赤字は許容値(受診率は目標値)を達成できていない



## 肺がん検診(X線) 年次推移の考察

---

1. 受診率はほぼ横ばいで推移。
2. 精検受診率はほぼ横ばいで推移。

## 今後の取り組みの方向性

---

1. 目標値(90%以上)達成のため、精検未受診、未把握対策が必要(特に数年間連続して精検受診率が減少した自治体への聞き取り)。

## 【肺がん検診(喀痰検査) 年次推移】

	受診者数	要精検率 (%)	要精 検者 数	精検 受診 者数	精検 受診率 (%)	精検 内訳		がん 発見 率 (%)	陽性反 応 適中度 (%)
						異常なし または肺 がん以 外の疾 患の者	肺がんと 診断さ れた者		
H26	2,050	0.2	4	2	50	1	1	0.05	25.0
H27	1,858	0.4	8	4	50	4	0	—	—
H28	1,811	0.1	4	3	75	2	1	0.05	25.0
H29	1,369	1.0	14	10	71	9	1	0.07	7.1
H30	1,078	0.6	6	4	67	4	0	—	—
H31	971	—	—	—	—	—	—	—	—

※喀痰検査の対象者は「原則として50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)600以上であることが判明したもの」

## 肺がん検診(喀痰検査) 年次推移の考察

1. 受診者数が年々減少しているが、喀痰検査の対象者要件(喫煙指数)の徹底を市町村に周知したため、受診者が絞られてきている。

## 今後の取り組みの方向性

1. 引き続き市町村に対して対象者要件の徹底を周知する必要がある。



健康増進(がん検診)  
肺がん一男(胸部エックス線検査・個別検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	精密検査受診の有無別人数										偶発症の有無別人数						
	胸部エックス線検査の判定別人数					精密検査受診者 異常を認める					未受診 (13)	未把握 (14)	検診中/検診後				
	A (2)	B (3)	C (4)	D (5)	E (6)	要精密 検査者数 (年度中)	異常 認めず (8)	肺がん であった者 (転移性を 含まない) (9)	肺がんの うち 臨床病期 0~I期 (10)	肺がんの 疑いのあ る者又は は未確定 (11)			肺がん以外 の疾患で あった者 (転移性の肺 がんを含む) (12)	重篤な 偶発症を 認め (15)	偶発症 による 死亡あり (16)	重篤な 偶発症を 認め (17)	偶発症 による 死亡あり (18)
甲府市	3283	0	2408	748	52	74	75	17	1	0	8	34	0	0	0	0	0
甲斐市	1634	0	1214	361	0	59	59	9	0	0	1	28	1	0	0	0	0
中央市	993	0	833	134	13	13	14	6	0	0	1	6	6	0	0	0	0
昭和町	296	0	254	33	3	6	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
笹吹市	521	0	454	54	5	8	8	2	1	0	1	3	0	0	0	0	0
山梨市	702	12	506	155	4	18	21	6	0	0	1	7	2	0	0	0	0
甲州市	317	1	210	94	4	8	7	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0
市川三郷町	44	0	36	7	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士川町	52	0	15	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南都町	111	0	96	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
韮崎市	258	0	201	46	2	9	9	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0
北本市	582	0	504	59	11	8	8	2	0	0	0	6	0	0	0	0	0
南アルプス市	1308	0	1077	197	23	11	11	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0
都留市	27	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	228	0	137	67	16	8	8	2	0	0	0	5	1	0	0	0	0
小菅村	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	10	0	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	47	0	41	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	31	0	27	0	3	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10446	13	8046	1977	138	225	229	55	2	0	13	107	6	0	0	0	0

県合計 健康増進(がん検診)  
肺がん一男(胸部エックス線検査)集団検診・平成30年度の精密検査結果(県合計)

検診回数	受診者数 (年度中)	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診の有無別人数				検査中/検査後			精密検査中/精密検査後						
		A	B	C	D	E		(7)	(8)	精密検査受診者		(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)		
										肺がん であった者 (転移性を 含まない)	肺がんの うち 0~I期									肺がんの 疑いのあ る者又は 未確定 (転移性の肺 がんを含む)	肺がん以外 の疾患で あった者
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)				
初回	400	0	375	14	5	6	10	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0			
非初回	912	0	858	38	6	10	14	5	0	0	0	5	0	4	0	0	0	0			
計	1260	0	1183	51	11	15	23	10	0	0	0	6	1	6	0	0	0	0			
初回	328	0	301	18	4	5	5	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0			
非初回	1142	0	1106	50	10	6	9	2	0	0	0	5	1	1	0	0	0	0			
計	1426	0	1363	68	14	11	14	2	0	0	0	7	3	2	0	0	0	0			
初回	349	0	320	20	3	8	8	3	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0			
非初回	1119	0	1032	58	13	16	21	9	1	0	0	5	5	1	0	0	0	0			
計	1415	0	1302	76	16	23	28	12	1	0	0	8	6	1	0	0	0	0			
初回	306	0	277	17	6	7	11	3	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0			
非初回	1184	0	1073	82	15	14	19	6	1	0	2	5	2	3	0	0	0	0			
計	1429	0	1292	96	21	21	30	9	1	0	2	9	6	3	0	0	0	0			
初回	553	0	457	50	23	22	29	9	0	0	0	13	4	3	0	0	0	0			
非初回	1957	0	1720	165	35	39	42	13	0	0	0	14	7	8	0	0	0	0			
計	2414	0	2092	208	58	57	67	22	0	0	0	25	11	9	0	0	0	0			
初回	1004	0	842	88	40	34	45	11	1	0	0	21	9	3	0	0	0	0			
非初回	4826	0	4096	507	113	111	147	50	3	1	1	60	24	8	0	0	0	0			
計	5848	0	4774	581	153	141	188	60	4	1	1	79	33	10	0	0	0	0			
初回	782	0	609	100	42	31	45	14	0	0	0	17	10	1	0	0	0	0			
非初回	5394	0	4441	687	138	128	158	34	4	3	5	82	21	11	0	0	0	0			
計	5979	0	4877	769	179	154	198	48	4	3	5	95	31	19	0	0	0	0			
初回	510	0	383	77	23	22	30	7	1	0	0	13	7	2	0	0	0	0			
非初回	5069	0	3929	851	148	146	185	43	6	3	4	101	14	17	0	0	0	0			
計	5358	0	4133	899	170	156	203	49	6	3	4	105	21	18	0	0	0	0			
初回	409	0	260	93	39	17	29	2	1	0	1	15	8	0	0	0	0	0			
非初回	4706	0	3260	1127	176	143	203	43	10	1	7	82	15	14	0	0	0	0			
計	4908	0	3363	1175	214	156	228	44	11	1	8	95	23	15	0	0	0	0			
初回	4396	0	3612	456	184	141	201	53	3	0	1	85	46	18	0	0	0	0			
非初回	2544	0	20767	3467	652	593	778	203	24	8	19	344	89	65	0	0	0	0			
計	29837	0	24379	3923	836	734	979	256	27	8	20	429	135	83	1	0	0	0			

健康増進(がん検診)  
肺がん一男(喀痰細胞診・個別検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰細胞診分布回収状況					喀痰細胞診の判定別人数			精密検査受診の有無別人数				偶発症の有無別人数								
	配布数 (年度中)	回収数 (受診者数) (年度中)	A	B	C	D	E	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診者				検診中/検診後		精密検査中/精密検査後						
									異常 認めず	肺がんの あつた者 (転移性を 言まない)	異常を認める		肺がんの 疑いのあ る者又は 未確定	肺がん以外 の疾患で あつた者 (転移性の肺 がんを含む)	未受診	未把握	重篤な 偶発症を 認め	(17)	偶発症 による 死亡あり	重篤な 偶発症を 認め	偶発症 による 死亡あり
											肺がんの うち喀痰 細胞診のみで 発見された者	肺がんの うち 臨床時期 0~1期									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)		
甲府市	39	37	2	30	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鶴岡市	4	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市川三郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南都町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
韮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北本市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南アルプス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
都留市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小巻村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
蓮茎村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	44	41	2	30	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

健康増進(がん検診)  
肺がん一男(喀痰細胞診・集団検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰細胞診回収状況			喀痰細胞診の判定別人数					要精密検査者数(年度中)	精密検査受診の有無別人数					検診中/検診後		精密検査中/精密検査後				
	配布数(年度中)	回収数(受診者数)(年度中)	A	B	C	D	E	(8)		(9)	(10)	異常を認める			(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)
												肺がんであつた者(転移性を言まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨牀期0~1期							
甲府市	130	118	3	83	30	2	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
甲斐市	42	42	2	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昭和町	32	32	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鶴岡市	34	34	2	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨市	43	43	0	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲州市	6	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市川三郷町	28	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士川町	86	71	2	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
早川町	9	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
身延町	24	24	3	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南都町	22	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
韮崎市	30	30	1	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北本市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南アルプス市	22	22	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
都留市	47	43	1	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大月市	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	25	25	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小菅村	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	210	210	0	195	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西条村	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	120	99	0	96	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山中湖村	33	33	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	5	5	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	956	901	15	835	46	5	0	5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	

健康増進(がん検診)  
肺がん一斉(喀痰細胞診・集団検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰細胞診配布回収状況			喀痰細胞診の判定別人数				要精密検査者数(年度中)	精密検査受診の有無別人数					検診中/検診後			精密検査中/精密検査後					
	配布数(年度中)	回収数(受診者数)(年度中)	A	B	C	D	E		(8)	(9)	異常を認めらる			(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)		
											肺がんであつた者(転移性を言まない)	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨牀期0~1期								肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であつた者(転移性の肺がんを含む)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)			
甲府市	21	18	1	14	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲斐市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
昭和町	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鶴岡市	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山梨市	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
市川三郷町	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士川町	8	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
身延町	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
商部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
韮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
北本市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南アリス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
都留市	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上野原市	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士吉田市	54	54	16	37	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西条村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西桂町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忍野村	66	57	0	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
山中湖村	3	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	175	162	17	140	4	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		



健康増進(がん検診)  
肺がん一玄(胸部エックス線検査・個別検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	胸部エックス線検査の判定別人数						精密検査受診の有無別人数					偶発症の有無別人数					
	受診者数 (年度中)	A (2)	B (3)	C (4)	D (5)	E (6)	要精密 検査者数 (年度中)	精密検査受診者 異常を認める			未受診 (13)	未把握 (14)	検診中/検診後				
								肺がん あつた者 (転移性を 含まない)	肺がんの うち 臨床病期 0~I期 (10)	肺がんの 疑いのあ る者又は 未確定 (11)			肺がん以外 の疾患で あつた者 (転移性の肺 がんを含む)	重篤な 偶発症を 認 (15)	偶発症 に よ り 死 亡 あ り (16)	重篤な 偶発症を 認 (17)	偶発症 に よ り 死 亡 あ り (18)
甲府市	5145	1	3991	1014	57	82	83	0	0	5	42	1	9	0	0	0	0
甲斐市	2305	0	1878	378	0	49	49	0	0	2	21	2	15	0	0	0	0
中央市	1292	0	1124	133	11	22	29	1	0	0	14	0	2	0	0	0	0
昭和町	362	0	322	37	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笹吹市	532	0	466	51	10	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨市	665	10	509	130	1	14	14	0	0	0	4	1	4	0	0	0	0
甲州市	309	0	236	65	1	7	6	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	69	0	62	5	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士川町	61	0	17	9	0	0	4	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0
早川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南都町	159	0	140	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
韮崎市	256	0	215	39	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北社市	586	0	514	65	5	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
南アルプス市	1701	0	1454	208	28	11	11	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0
都留市	35	0	30	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上野原市	233	0	159	53	13	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓮華村	13	0	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	50	0	46	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	60	0	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13833	11	11235	2210	130	205	216	5	0	9	100	8	31	0	0	0	0

健康増進(がん検診)  
肺がん一玄(胸部エックス線検査・集団検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	精密検査受診の有無別人数										偶発症の有無別人数							
	胸部エックス線検査の判定別人数					精密検査受診者 異常を認める					未受診 (13)	未把握 (14)	検診中/検診後					
	A (2)	B (3)	C (4)	D (5)	E (6)	要精密 検査者数 (年度中)	異常 認めず (8)	肺がんで あった者 (転移性を 含まない) (9)	肺がんの 臨床病期 0~I期 (10)	肺がんの 疑いのあ る者又は は未確定 (11)			肺がん以外 の疾患で あった者 (転移性の肺 がんを含む) (12)	重篤な 偶発症を 認 (15)	偶発症 による 死亡あり (16)	重篤な 偶発症を 認 (17)	偶発症 による 死亡あり (18)	
甲府市	3271	0	2877	345	4	45	13	0	0	4	22	5	1	0	0	0	0	0
甲斐市	4416	0	3829	446	0	141	35	0	0	4	72	18	12	0	0	0	0	0
中央市	1447	0	1266	150	9	22	9	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0
昭和町	1608	0	1395	186	0	27	4	0	0	1	15	0	6	0	0	0	0	0
笹吹市	4429	0	3990	328	70	41	11	0	0	0	26	0	1	0	0	0	0	0
山梨市	1260	0	1156	82	0	20	5	0	0	0	13	0	2	0	0	0	0	0
甲州市	384	0	344	35	0	5	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
市川三郷町	2212	0	1940	225	16	31	12	0	0	0	18	0	1	0	0	0	0	0
富士川町	1896	0	1557	174	137	26	41	1	0	0	111	10	2	0	0	0	0	0
早川町	191	0	169	17	0	5	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
身延町	1794	0	1546	215	11	22	11	1	1	1	17	3	0	0	0	0	0	0
南都町	1341	0	1073	168	87	13	4	1	1	0	7	1	1	0	0	0	0	0
韮崎市	1486	0	1255	206	0	25	7	1	0	0	13	0	4	0	0	0	0	0
北杜市	3567	0	3100	415	10	42	17	0	0	0	22	0	3	0	0	0	0	0
南アルプス市	6529	0	5847	473	107	102	35	2	0	4	53	5	3	0	0	0	0	0
都留市	2168	0	1808	185	162	13	3	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0
大月市	1405	0	1365	15	2	3	4	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
上野原市	1488	0	1263	130	77	18	8	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0
小菅村	95	0	78	6	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
丹波山村	119	0	92	21	5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
富士吉田市	1688	1	1449	185	53	4	53	12	0	1	30	10	0	0	0	0	0	0
蓮華村	174	0	148	12	11	3	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	157	0	141	13	0	3	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
忍野村	487	0	411	57	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	413	0	344	50	0	19	11	0	0	0	6	0	2	0	0	0	0	0
富士河口湖町	1215	0	1076	98	0	41	14	0	0	0	16	11	0	0	0	0	0	0
鳴沢村	162	0	150	5	0	7	7	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
合計	45402	1	39689	4242	789	681	881	10	2	17	483	66	41	0	0	0	0	0

健康増進(がん検診)  
肺がん一斉(喀痰細胞診・個別検診・平成30年度の精密検査結果 市町村別)

	喀痰細胞診回収状況					喀痰細胞診の判定別人数			要精密検査者数(年度中)	精密検査受診の有無別人数						検診中/検診後		精密検査中/精密検査後										
	配布数(年度中)	回収数(受診者数)(年度中)	A	B	C	D	E	(8)		精密検査受診者			未把握	未受診	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)								
										異常を認めず											肺がん以外の疾患であった者(転移性を言まない)	肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性のがんを含む)	重篤な偶発症を認め	偶発症による死亡あり			
										異常を認めず	肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性を言まない)														肺がんのうち臨終のみに発見された者	肺がんのうち臨終のみに発見された者	肺がんのうち臨終のみに発見された者
甲府市	10	10	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
甲斐市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
中央市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
昭和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
鶴岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
山梨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
甲州市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
市川三郷町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
富士川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
身延町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
商部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
韮崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
北本市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
南アルプス市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
都留市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
大月市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
上野原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
小巻村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
富士吉田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
蓮茎村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
西桂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
富士河口湖町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
合計	11	10	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									

「肺がん検診従事者講習会」過去の開催状況（敬称略）

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者
平成10年度	平成10年11月6日 甲西町農村センター	「山梨県におけるがん検診の現状と今後」  (大腸・胃・子宮・乳がん部会合同)	肺がん部会 長田副部長 子宮がん部会 松田部長 肺がん部会 千葉部長	医師・保健師及び市町村担当者・検診機関・保健所他	141名
	平成10年11月19日 吉田保健所会議室 他2会場				
平成11年度	平成11年5月19日 県医師会館	「検診で発見された肺がん症例について」	県立中央病院 千葉 成宏副院長 飯富病院 長田病院長 山梨医科大学 三俣助教授	医師・放射線技師等	37名
	平成12年2月7日 シティープラザ紫玉苑	「タバコと健康リスク～生活習慣病としての喫煙対策～」	東京女子医科大学 阿部 真弓	医師・保健師及び市町村担当者	90名
平成12年度	平成13年3月16日 県医師会館	「従来の肺がん検診とCT検診」	社会保険中央総合病院 西山 祥行	医師・保健師及び市町村担当者	30名
平成13年度	平成14年3月8日 ザ・ホテル紫玉苑	「肺がん検診の有効性岡山県の肺がん検診」	岡山県健康づくり財団 守谷 欣明	医師・保健師及び市町村担当者	51名
平成14年度	平成15年3月20日 県医師会館	「肺がん検診の有効性評価と精度管理：現行検診とCT検診」	金沢医科大学 呼吸器外科 佐川 元保	医師・保健師及び市町村担当者	27名
平成16年度	平成16年5月14日 ザ・ホテル紫玉苑	「肺がん検診最近の動向：現行検診とCT検診」	東海大学医学部 呼吸器内科 江口 研二	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	80名
平成17年度	平成17年5月13日 ザ・ホテル紫玉苑	「肺がん検診最近の動向：CT検診とPET検診」	国立がんセンター がん予防・検診研究センター 画像診断 開発室長 柿沼 龍太郎	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	47名
平成18年度	平成18年5月19日 ウェルシティ甲府	「肺がん検診の現状と今後について」	国立病院機構近畿中央 胸部疾患センター 臨床研究センター 政策医療企画研究部 部長 楠 洋子	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	58名
	平成18年11月28日 ウェルシティ甲府	「肺がん検診はどのように行われるべきか」	飯富病院院長 山梨県成人病検診管理指導協議会 肺がん部会長 長田 忠孝	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	47名
平成19年度	平成20年3月31日 ホテルクラウンパレス甲府	「肺がん～山梨県健康管理事業団の症例」	飯富病院院長 山梨県成人病検診管理指導協議会 肺がん部会長 長田 忠孝	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	20名
平成20年度	平成20年6月6日 ホテルクラウンパレス甲府	「がん検診の現状と課題～がん対策基本法後の精度管理の方向性」	大阪府立成人病センター 調査部疫学課 課長 中山 富雄	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	70名
平成22年度	平成22年6月10日 ホテルクラウンパレス甲府	「肺がん検診の現状と今後のあり方」	J A 長野厚生連厚生総合病院 放射線科部長 臨床画像センター 所長 丸山 雄一郎	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	80名
平成23年度	平成24年3月16日 ホテルクラウンパレス甲府	「これからの肺がん検診のあり方」 基調講演 シンポジウム	帝京大学医学部 腫瘍内科 教授 江口 研二	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	72名
平成24年度	平成25年3月22日 ホテルクラウンパレス甲府	「低線量肺がんCT検診の実施状況～地域・職域一丸で取り組んだ死亡率減少効果について～」	株式会社日立製作所 日立健康管理センター 中川 徹	医師・放射線技師・保健師及び市町村担当者	31名

年度	開催日	演題	講師	対象者	受講者
平成25年度	平成26年1月31日 ホテルクラウンパレス 甲府	地域がん登録を利用したがん検診の 精度管理（乳がん部会と合同）	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 企画調査課 参事 井岡 亜希子	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	39名
平成26年度	平成27年2月26日 ホテルクラウンパレス 甲府	「CT検診現状と展望」	J A長野厚生連小諸厚生 総合病院 放射線科 部長 丸山 雄一郎	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	41名
平成27年度	平成28年1月29日 ベルクラシック甲府	「肺がん検診の現状の課題と今後の 方向性」	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 疫学予防課長 中山 富雄	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	45名
平成28年度	平成28年12月13日 ホテルクラウンパレス 甲府	「高齢社会と肺がん検診」	阪和第二泉北病院 阪和インテリジェント医療センター 検診センター長 楠 洋子	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	43名
平成29年度	平成30年2月28日 ホテルクラウンパレス 甲府	「低線量CT肺がん検診について」	東北医科薬科大学 医学部光学診療部 教授 佐川 元保	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	43名
平成30年度	平成31年1月25日 山梨県医師会館	「職域・地域における低線量肺がん CT検査の実際」	株式会社日立製作所 日立健康管理センタ 副センタ長 中川 徹	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	33名
令和元年度	令和2年2月10日 山梨県医師会館	「がん検診やっていいこと、 わるいこと」	国立がん研究センター 社会と健康研究センター 検診研究部長 中山 富雄	医師・放射線 技師・保健師 及び市町村担 当者	48名
令和2年度	新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止				

# 山梨県のがん情報

「生活習慣病管理指導協議会 肺がん・登録評価部会」

令和3年3月22日(月)

山梨県 福祉保健部 健康増進課 がん対策推進担当

◆ がんの死亡



◆ がんの罹患



◆ 肺・胃・大腸・肝・  
乳・子宮頸がんについて



## ◆ がんの死亡



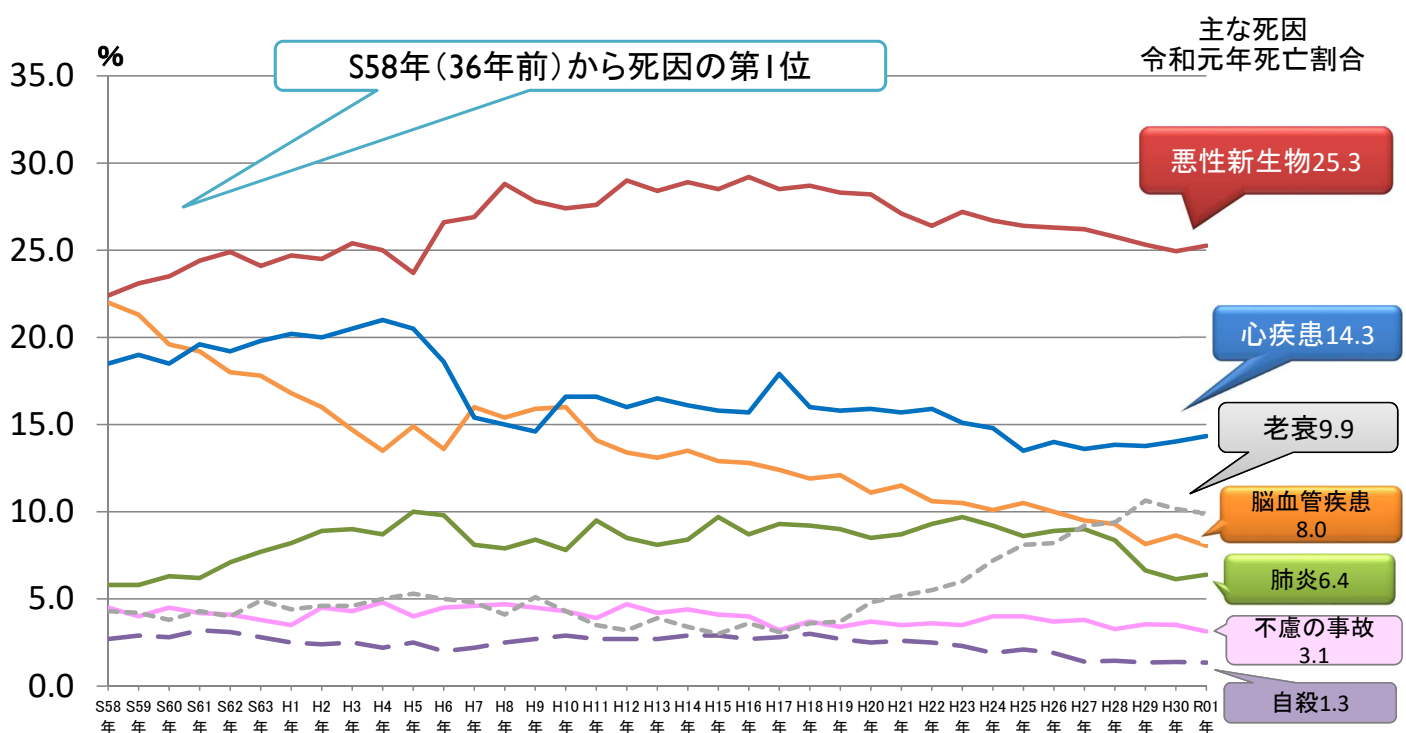
## ◆ がんの罹患

## ◆ 肺・胃・大腸・肝・乳・子宮頸がんについて

山梨県健康増進課がん対策担当

## 本県の死亡割合の推移(主な死因別)

○ 令和元年 全死亡 **10,083** がんの死亡者数 **2,547人**(約4人に1人ががんで死亡)

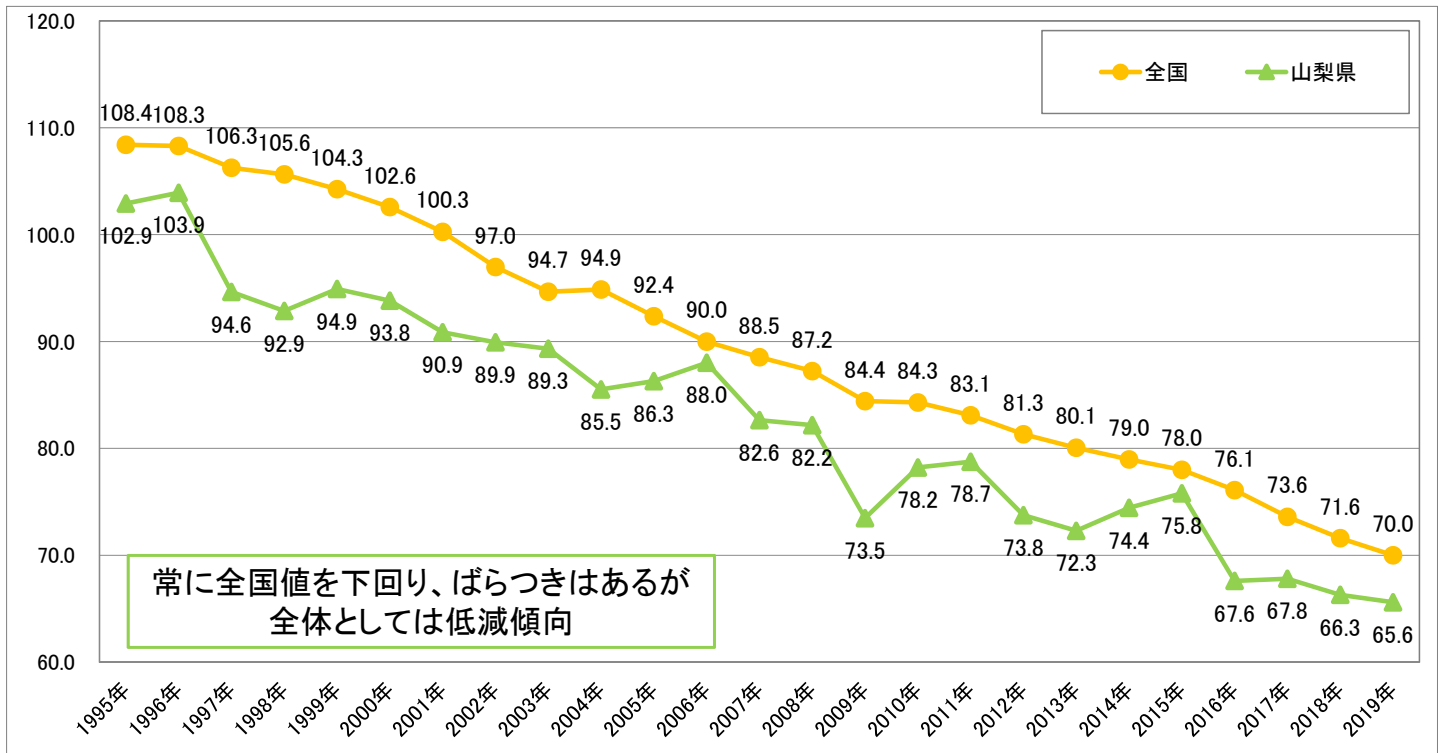


山梨県健康増進課がん対策担当

出典:人口動態統計

# 75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較(人口10万対)

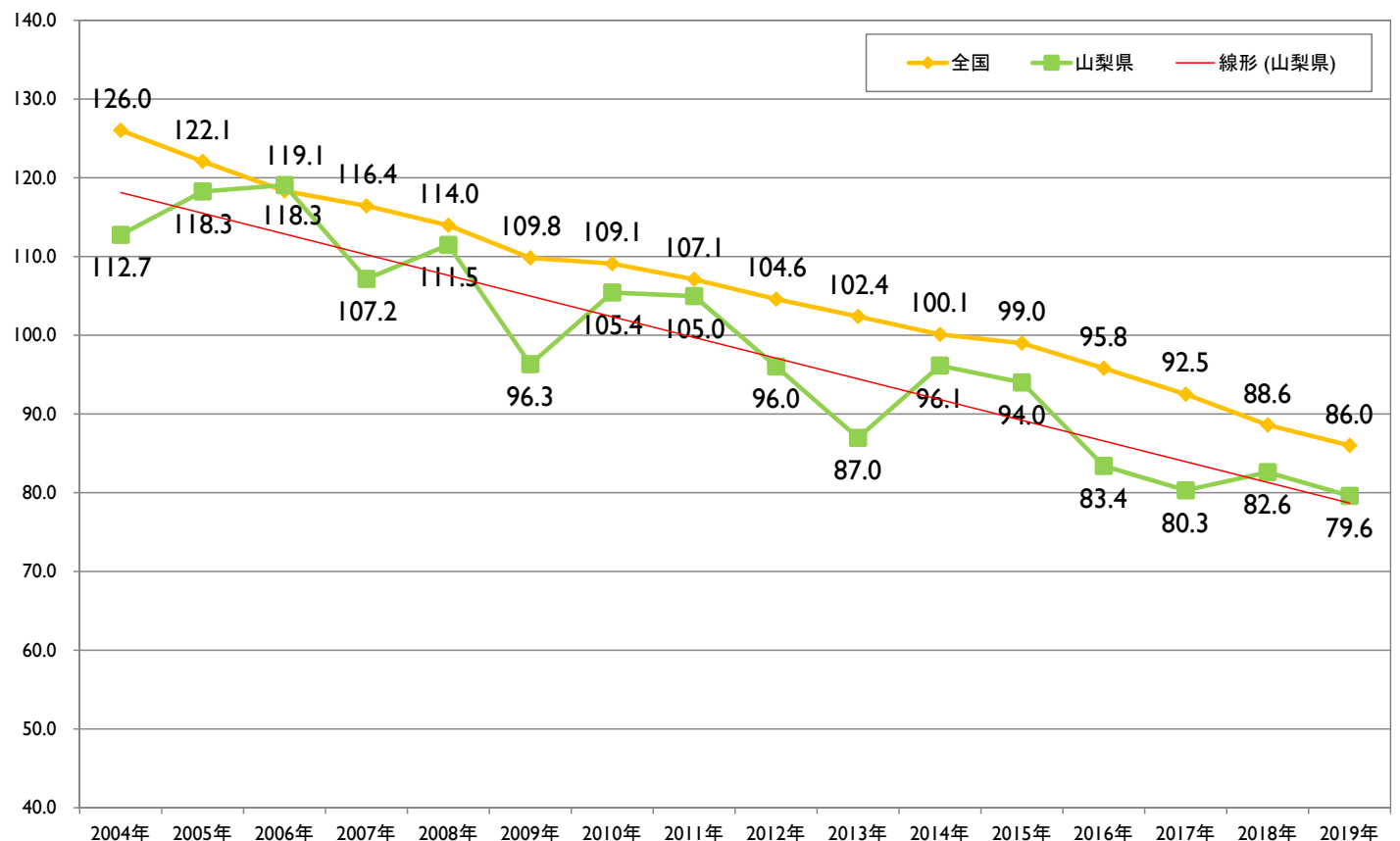
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



高齢化の影響を取り除いたがんによる死亡割合を示す指標である「75歳未満年齢調整死亡率」は、がん対策全体の指標となっており、全国は毎年着実に低下している。山梨県は、これを常に下回っており、がんにより亡くなる可能性が低い県と言える。人口規模が小さいことから、値にばらつきがあるものの全体としては低減傾向である。

# (男性)75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較(人口10万対)

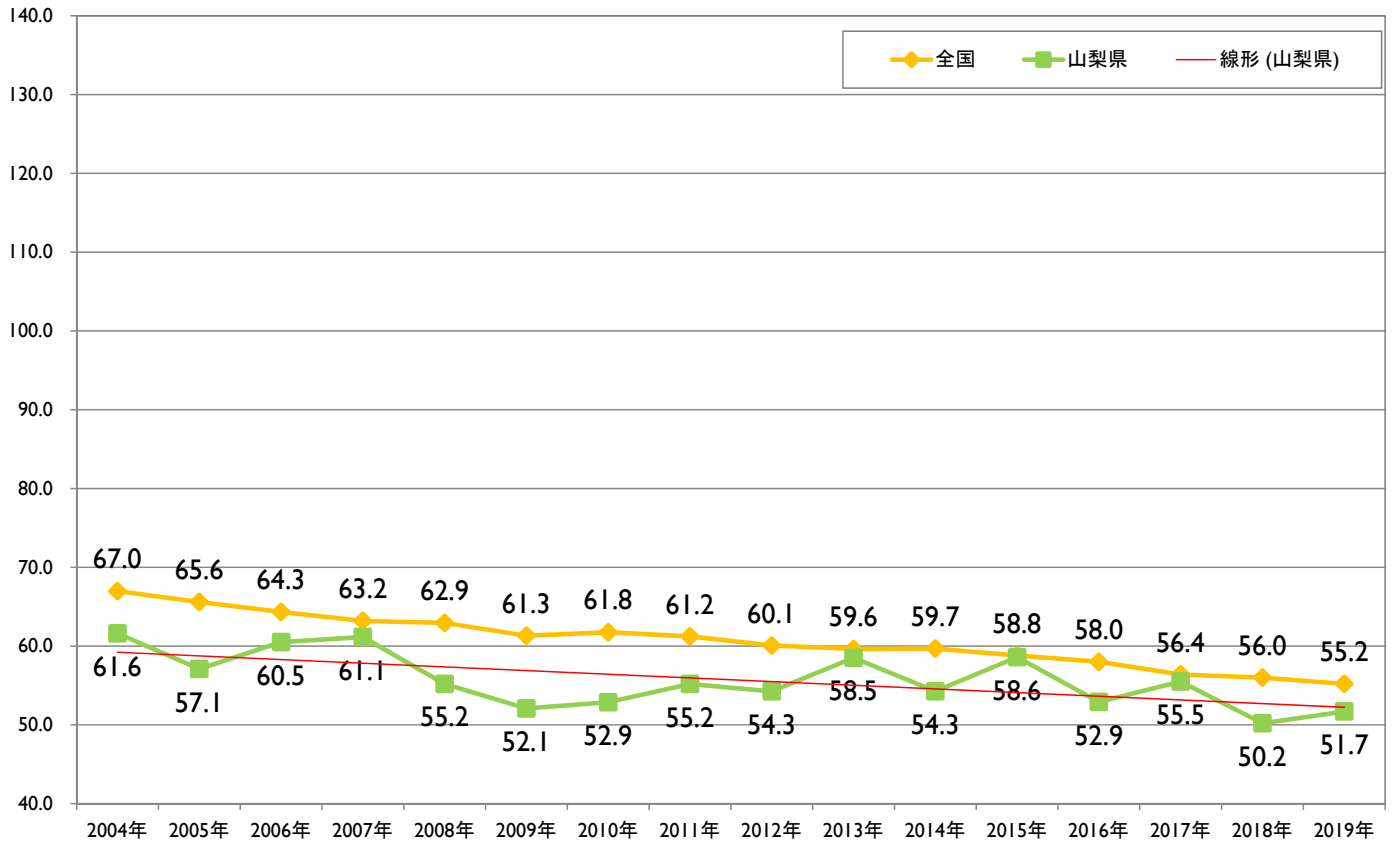
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



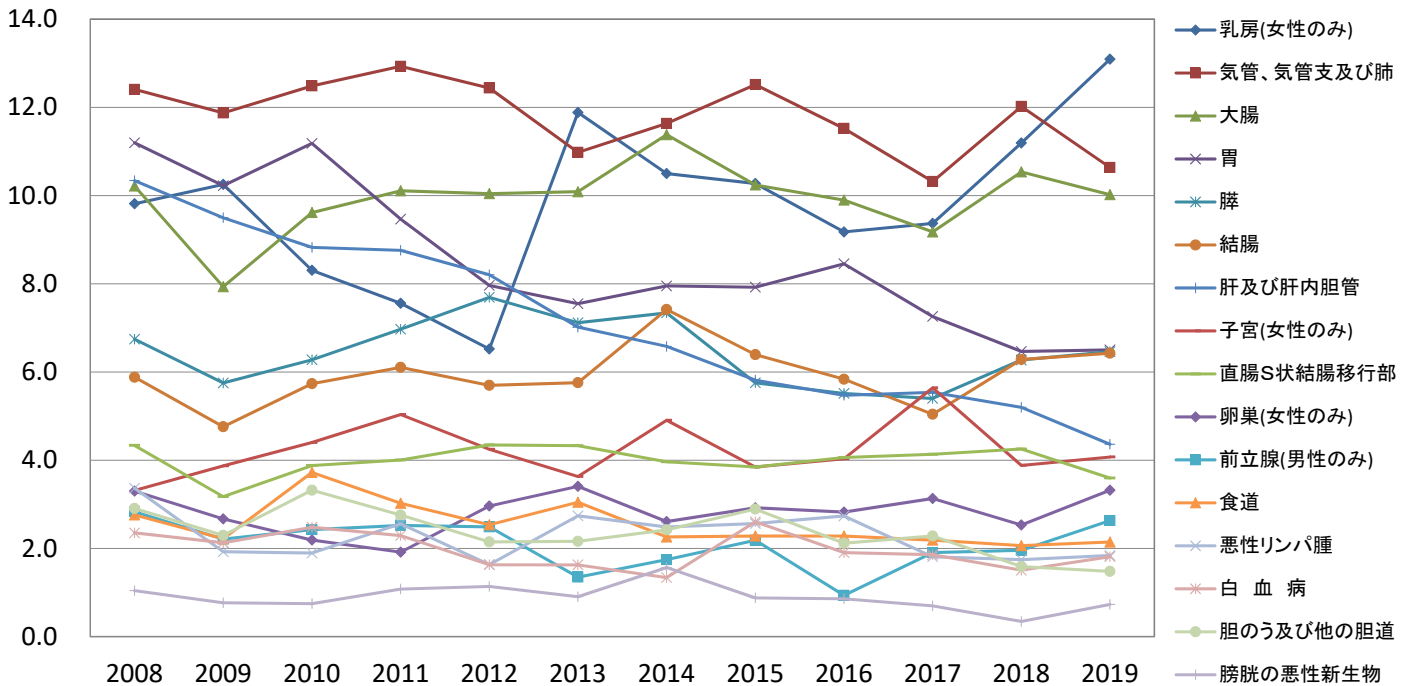


# (女性)75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス



## 部位別75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)



出典：人口動態統計・山梨県がん罹患統計

	1位	2位	3位	4位	5位
全体・男性	肺(↓)	大腸(→)	胃(↓)	膵(→)	肝(→)
女性	乳(↑)	大腸(→)	膵(↑)	肺(↓)	胃(↓)

\*順位は、2019年 ( )内は、1995～2019年までの推移

---

◆ がんの死亡

◆ がんの罹患



◆ 肺・胃・大腸・肝・  
乳・子宮頸がんについて

---

山梨県健康増進課がん対策担当

## がんの罹患 がん登録とは

---

• **がん登録の目的**

がん登録によって得られた情報を利活用し、  
がん対策を評価するとともに、県民等に適切な  
情報を提供する。

• **地域がん登録** 2008(平成20年)～

• **全国がん登録** 2016(平成28年)～

「がん登録等の推進に関する法律」

がんと診断したら届出：病院は義務化

診療所は申請・指定

# 2008～2017年がん罹患数（全体）の推移

（上皮内がんを除く）

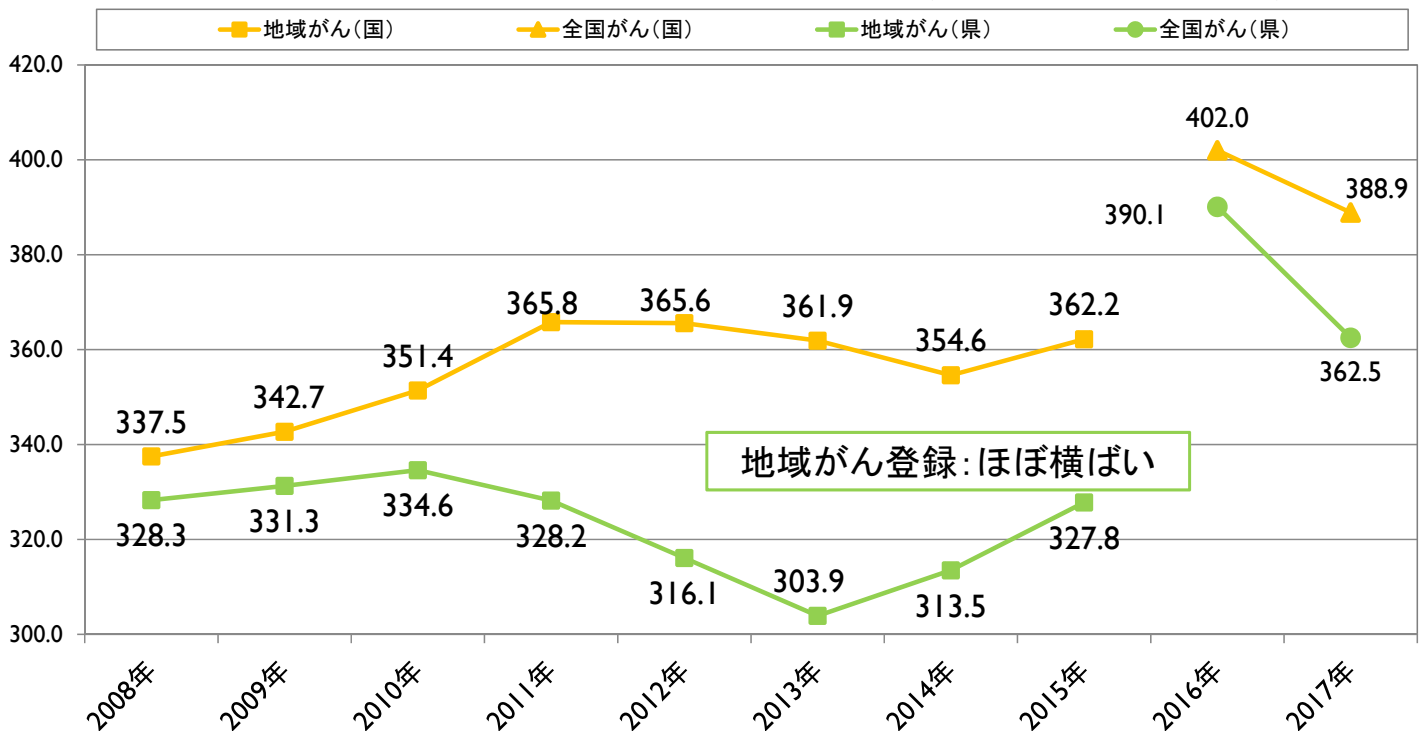
(件)	地域がん登録								全国がん登録	
	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
全体	5,280	5,402	5,507	5,435	5,380	5,116	5,281	5,528	6,593	6,258
男性	3,075	3,158	3,242	3,168	3,161	2,977	3,052	3,210	3,819	3,701
女性	2,205	2,244	2,265	2,267	2,219	2,138	2,229	2,318	2,773	2,557

全国がん登録となり届出1.2倍(20%増)  
（内訳：県外15% 県内5%の増加）

出典：国立がん研究センターがん対策情報センター  
山梨県地域がん登録事業 がん登録データ

## 全部位年齢調整罹患率の全国との比較（上皮内がんを除く） （人口10万対）

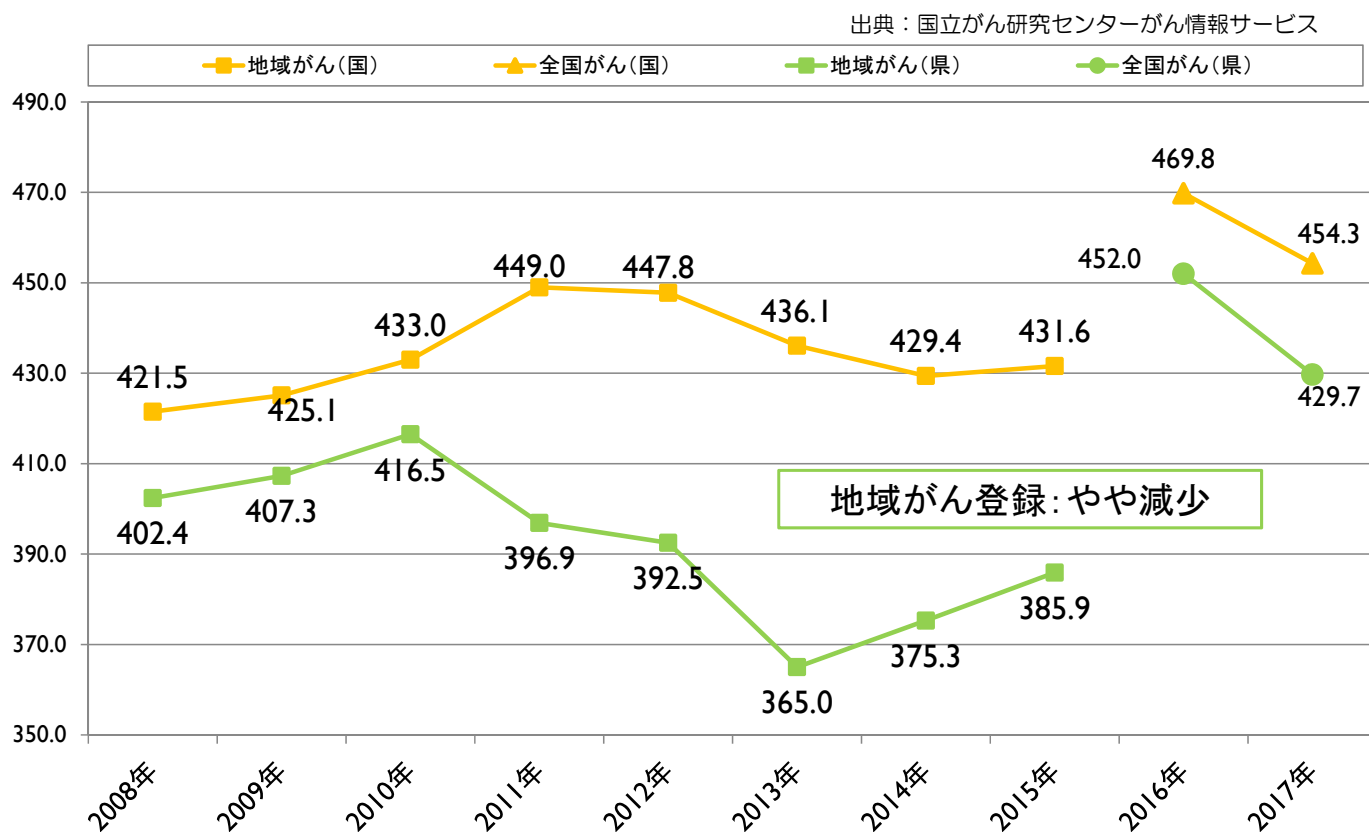
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



地域がん登録：ほぼ横ばい

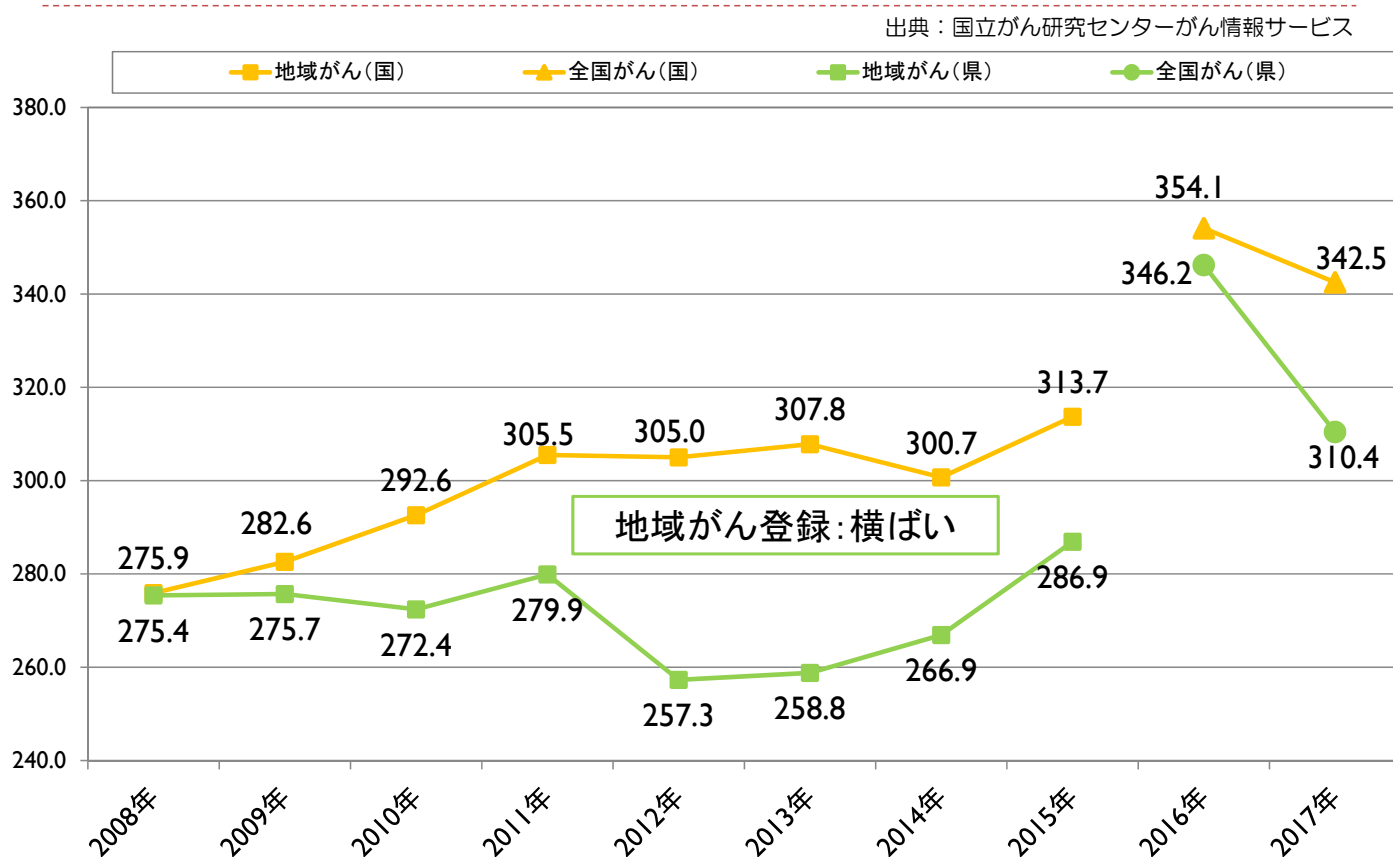
高齢化の影響を取り除いたがんにかかる人の割合（年齢調整罹患率）は、がんの予防についての総合的な指標となる。山梨県においては、統計を取り始めた2008年以降、地域がん登録では各年において全国を下回っており、その推移はほぼ横ばいとなっている。

# (男性)年齢調整罹患率の全国との比較(上皮内がんを除く) (人口10万対)

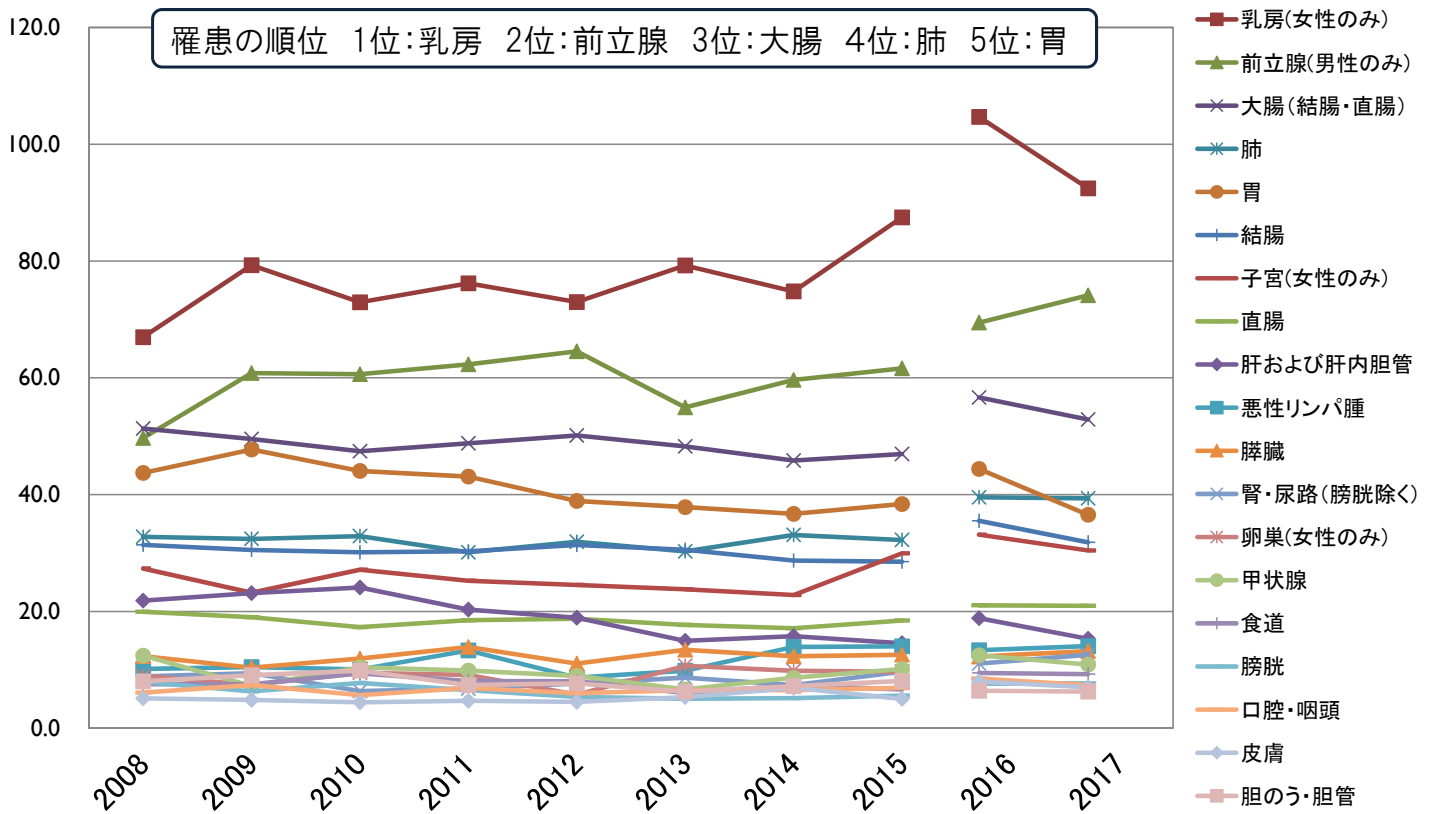


山梨県健康増進課がん対策担当

# (女性)年齢調整罹患率の全国との比較(上皮内がんを除く) (人口10万対)



# がんの部位別年齢調整罹患率 (人口10万対) (上皮内がんを除く)

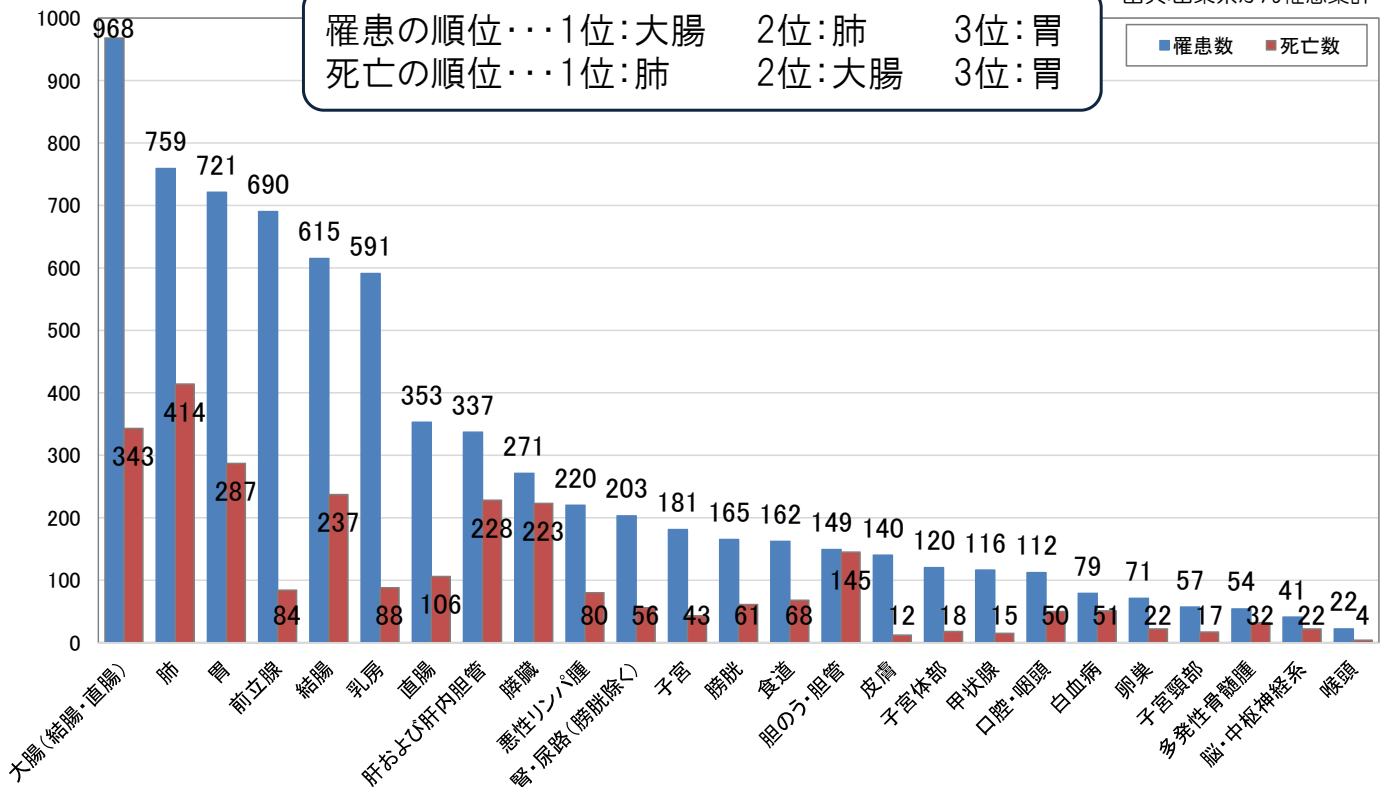


がんの部位別の年齢調整罹患率は、女性のみや男性のみを母数にしている乳がんや前立腺がんで高い。

出典：山梨県がん罹患統計

## 罹患数と死亡数の比較 (2017年)

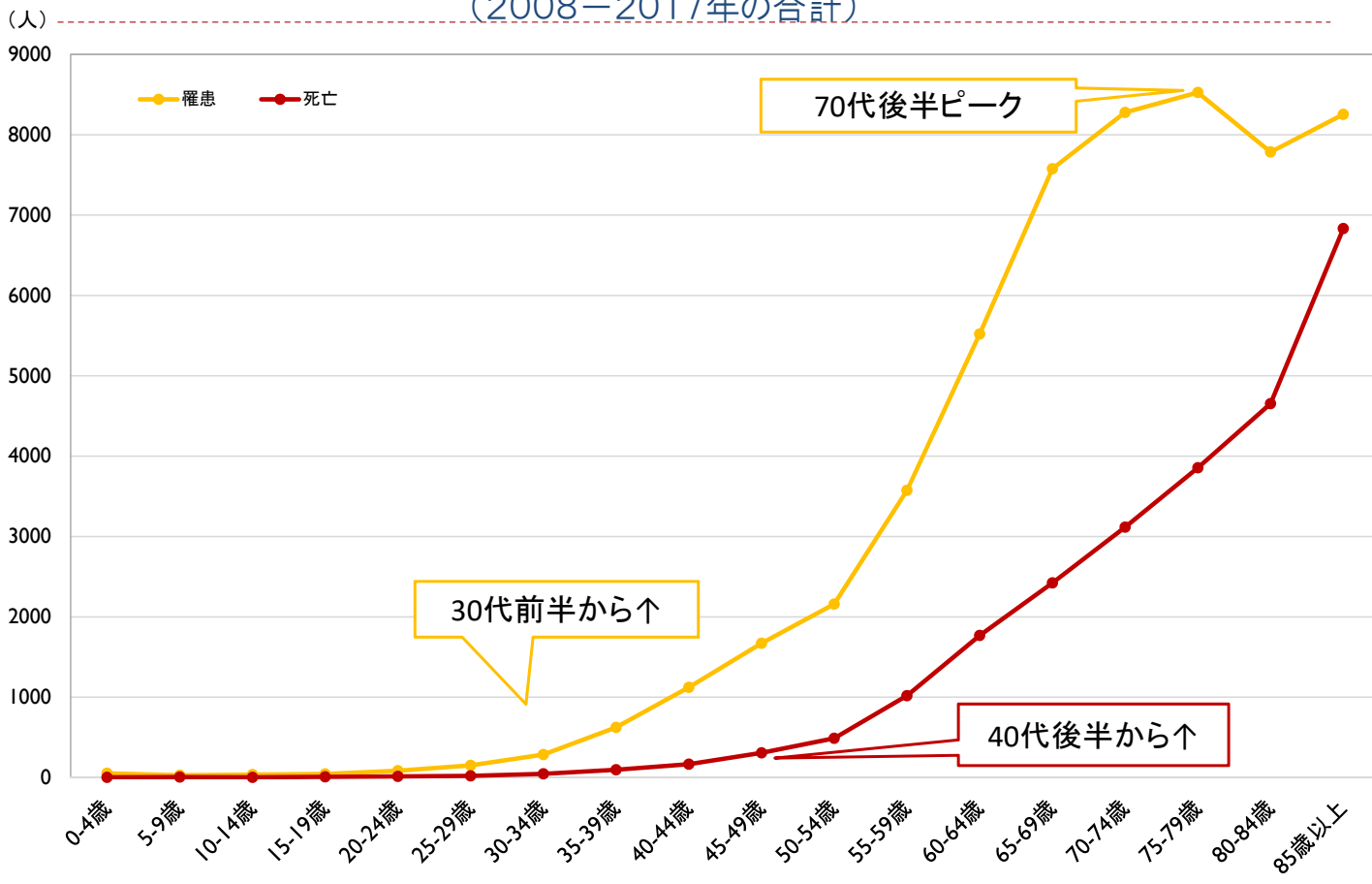
出典:山梨県がん罹患集計



がんにかかった人の数(罹患数)は、大腸がんが最も多く、胃がん、肺がんが続いている。がんにより亡くなった人の数(死亡数)については、肺がんが最も多く、大腸がん、胃がんの順になっている。乳がんや前立腺がんのように罹患数に比べて死亡数が少なく、死亡原因になりにくいがんがある一方で、肝がんやすい臓がん、胆のうがんなど、罹患数と死亡数の差が小さく、治りにくいがんもあるということもわかる。

# 全がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較

(2008-2017年の合計)

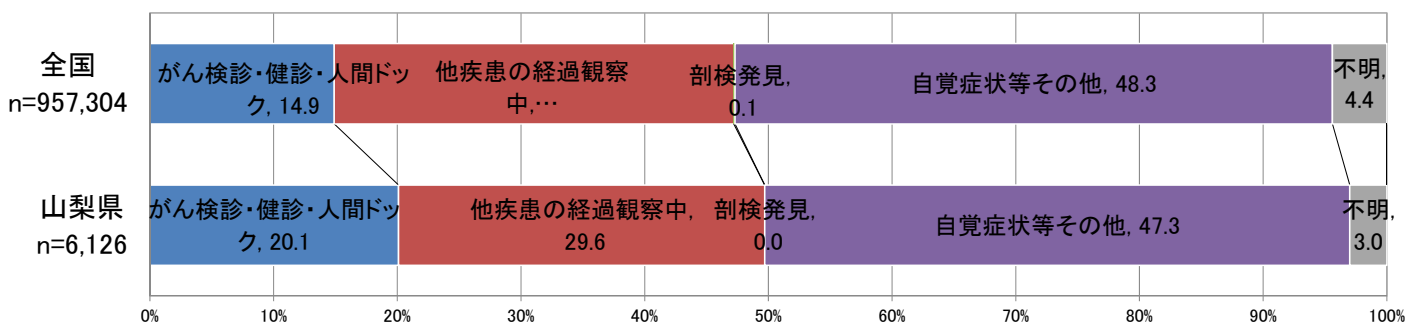


出典：人口動態統計・山梨県がん罹患統計

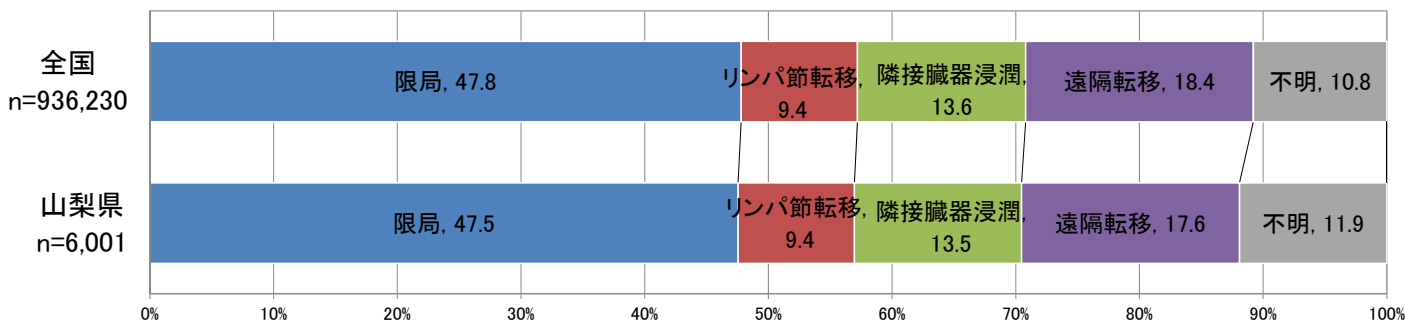
## がん罹患時の発見経緯と進展度の全国との比較(%)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計

### 発見経緯(2017年)



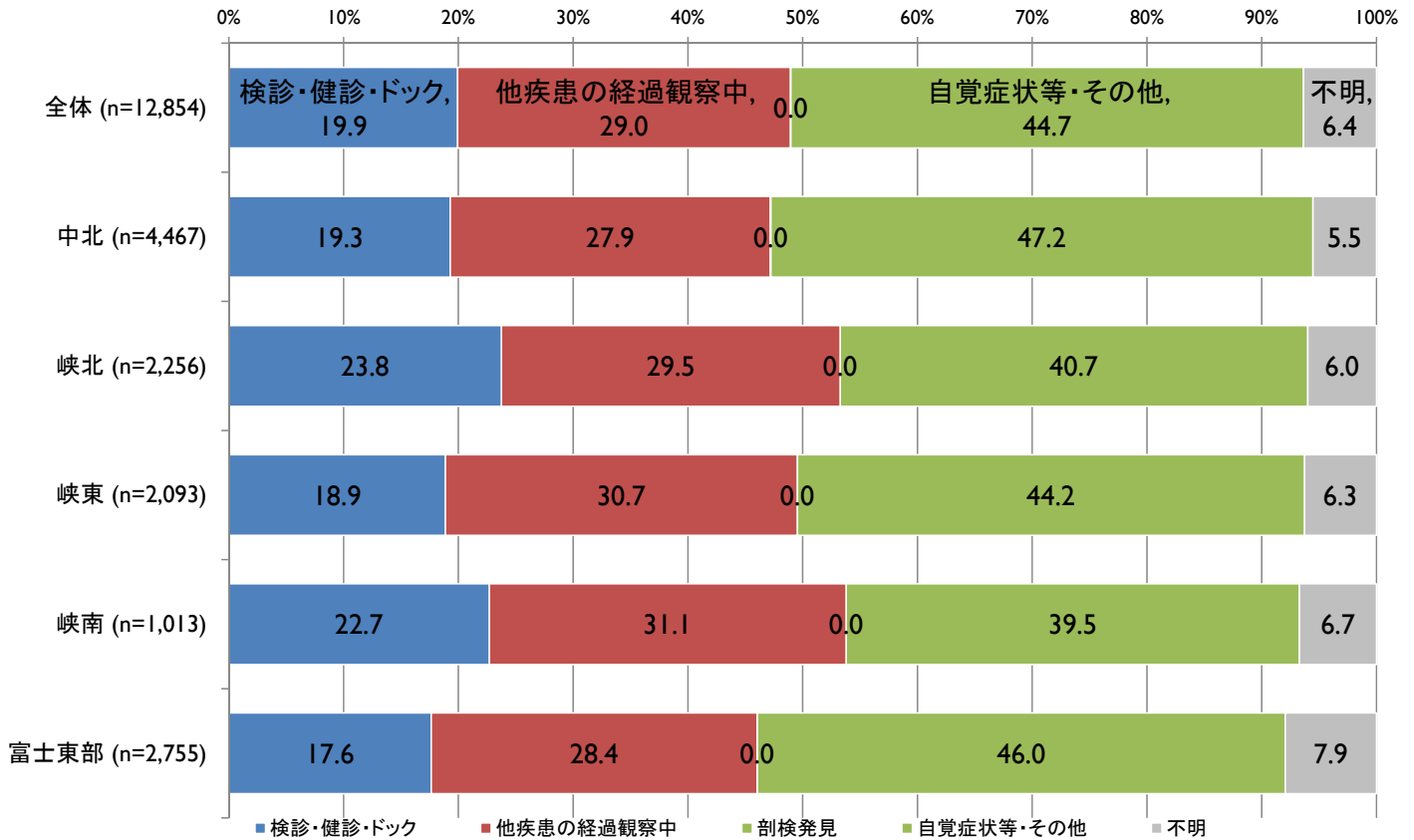
### 進行度(2017年)



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時のほか、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがある。山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高いが、限局の割合は同じ状況である。

# 全がん保健所管内別の発見経緯(2016~2017年)

出典：山梨県がん罹患集計

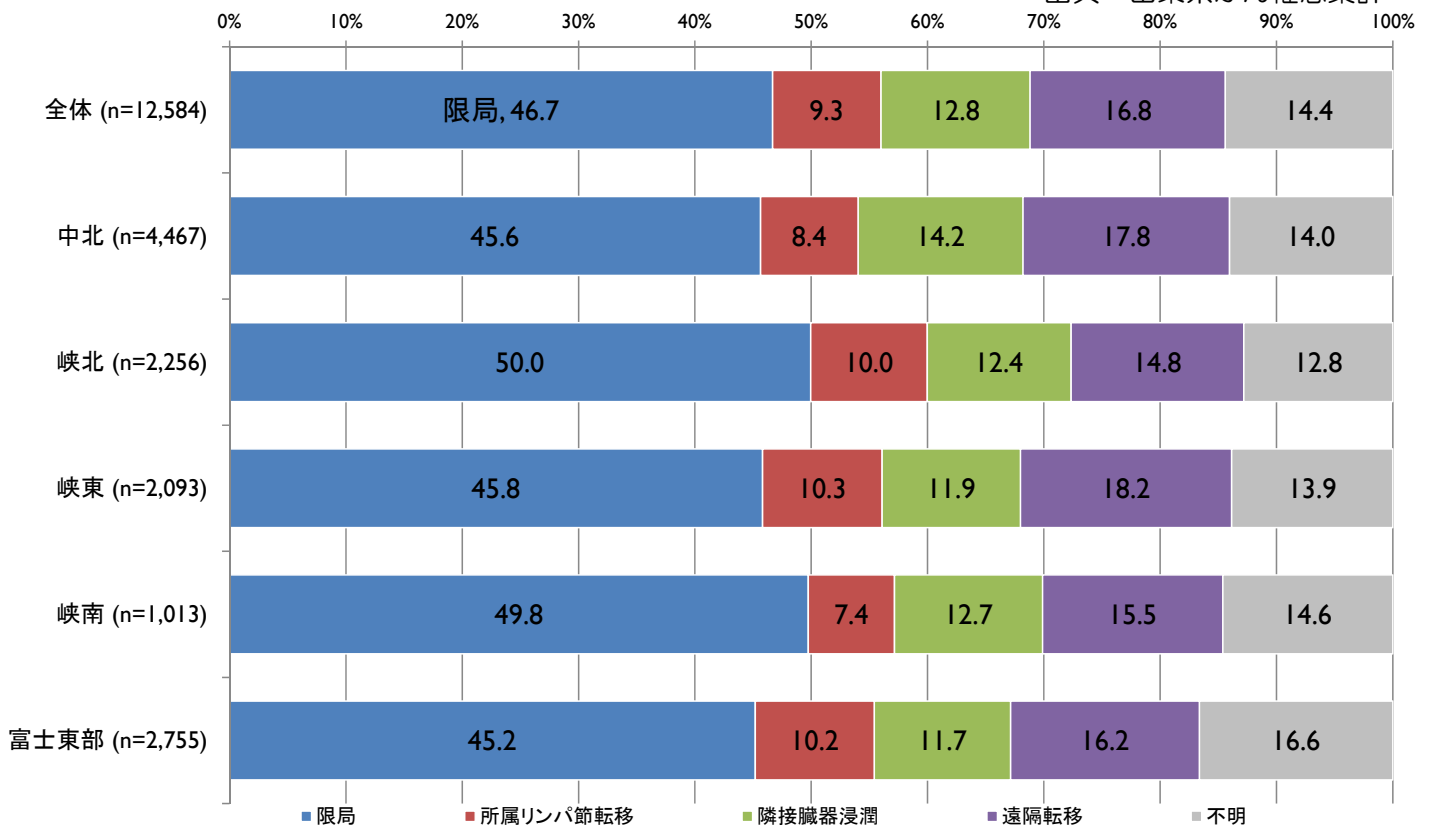


＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大6.2ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

# 全がん保健所管内別の進行度(2016~2017年)

出典：山梨県がん罹患集計

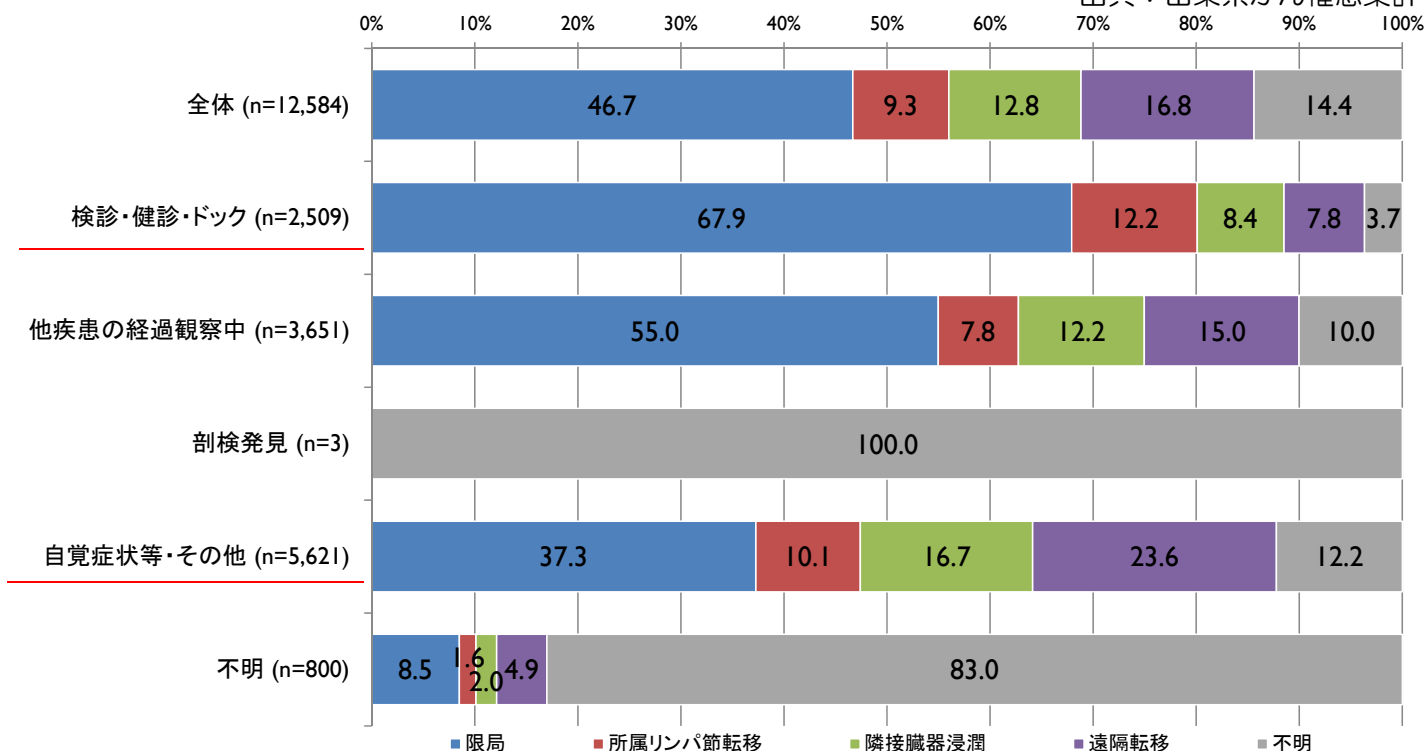


＜進行度：限局＞保健所間の差：最大4.8ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

# 全がん発見経緯別の進行度(2016年~2017年全部位)(%)

出典：山梨県がん罹患集計

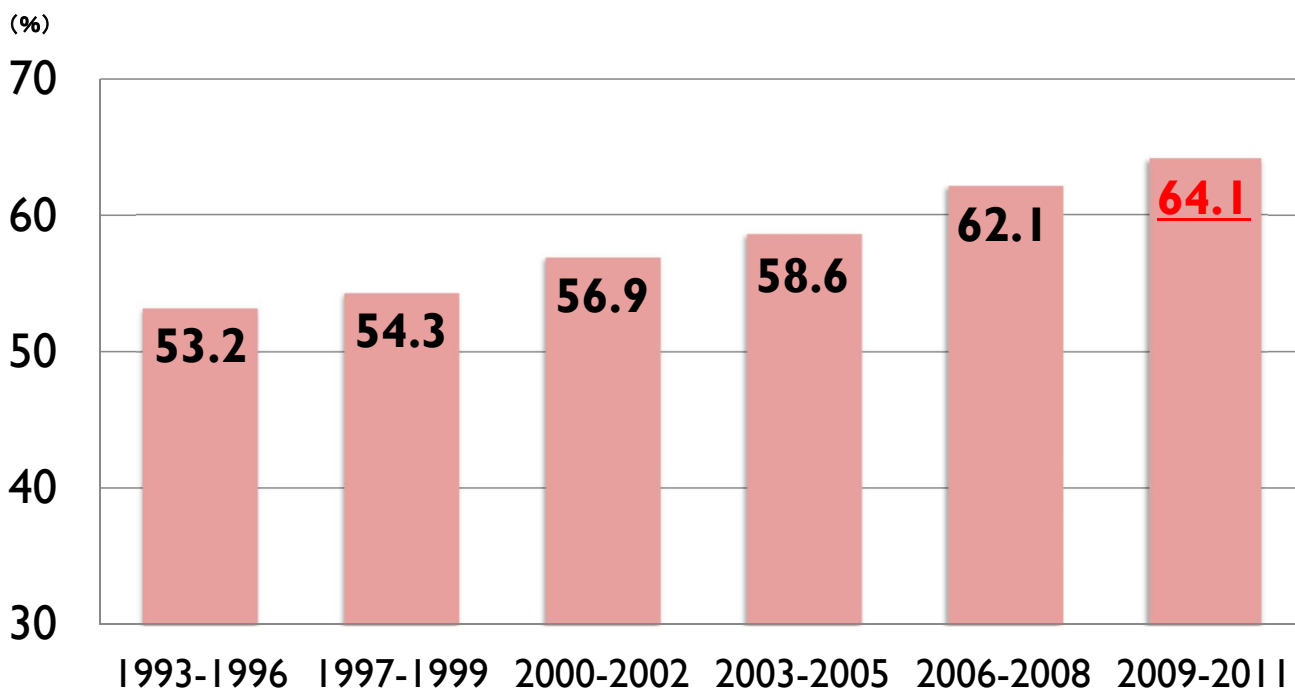


がん検診などで発見された場合は、早期がんの割合(限局の割合)が高く、概ね7割が「限局」の段階で診断できているが、自覚症状があつて診断された方を含むその他の経緯で発見された場合は、「限局」の割合が低く、「遠隔転移」の割合が高いなど、進行がんで発見される割合が高い状況である。

山梨県健康増進課がん対策担当

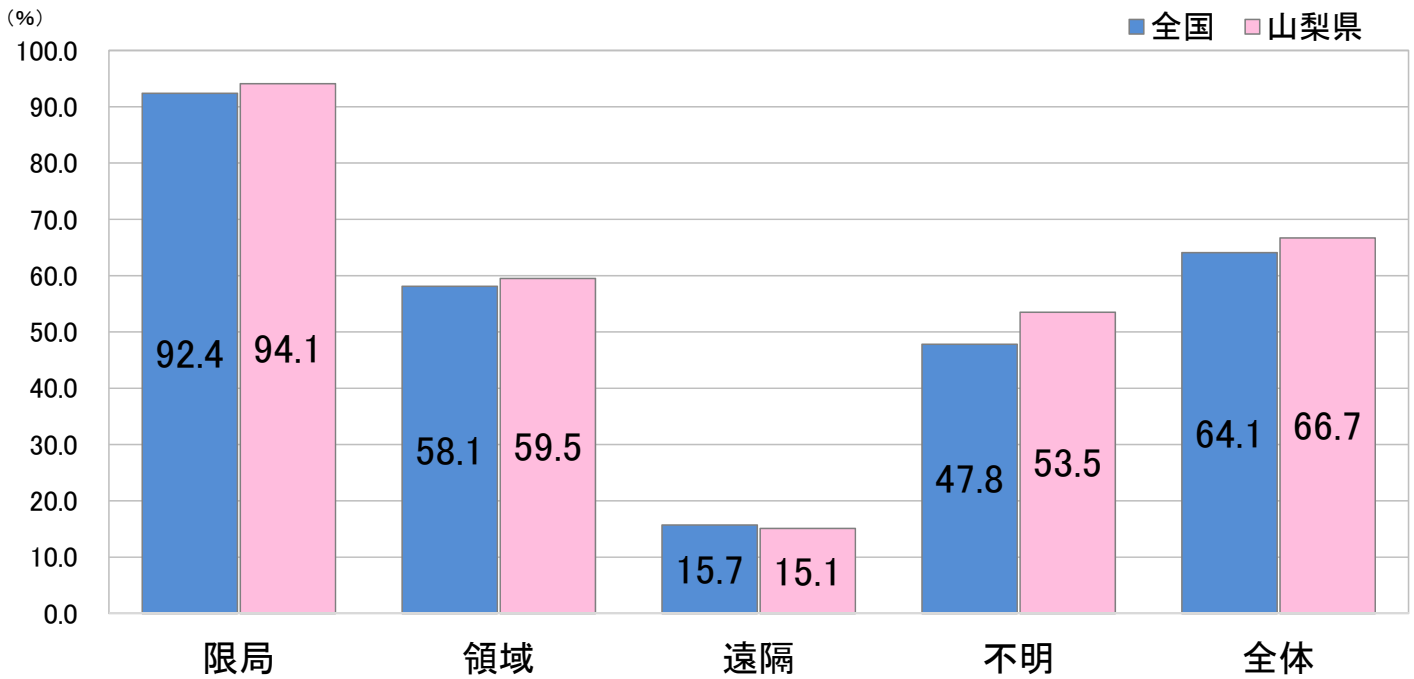
## (国)5年相対生存率(全がん)

がん治療の進歩等により、生存率が上昇している





# 全がん進行度別5年相対生存率の全国との比較

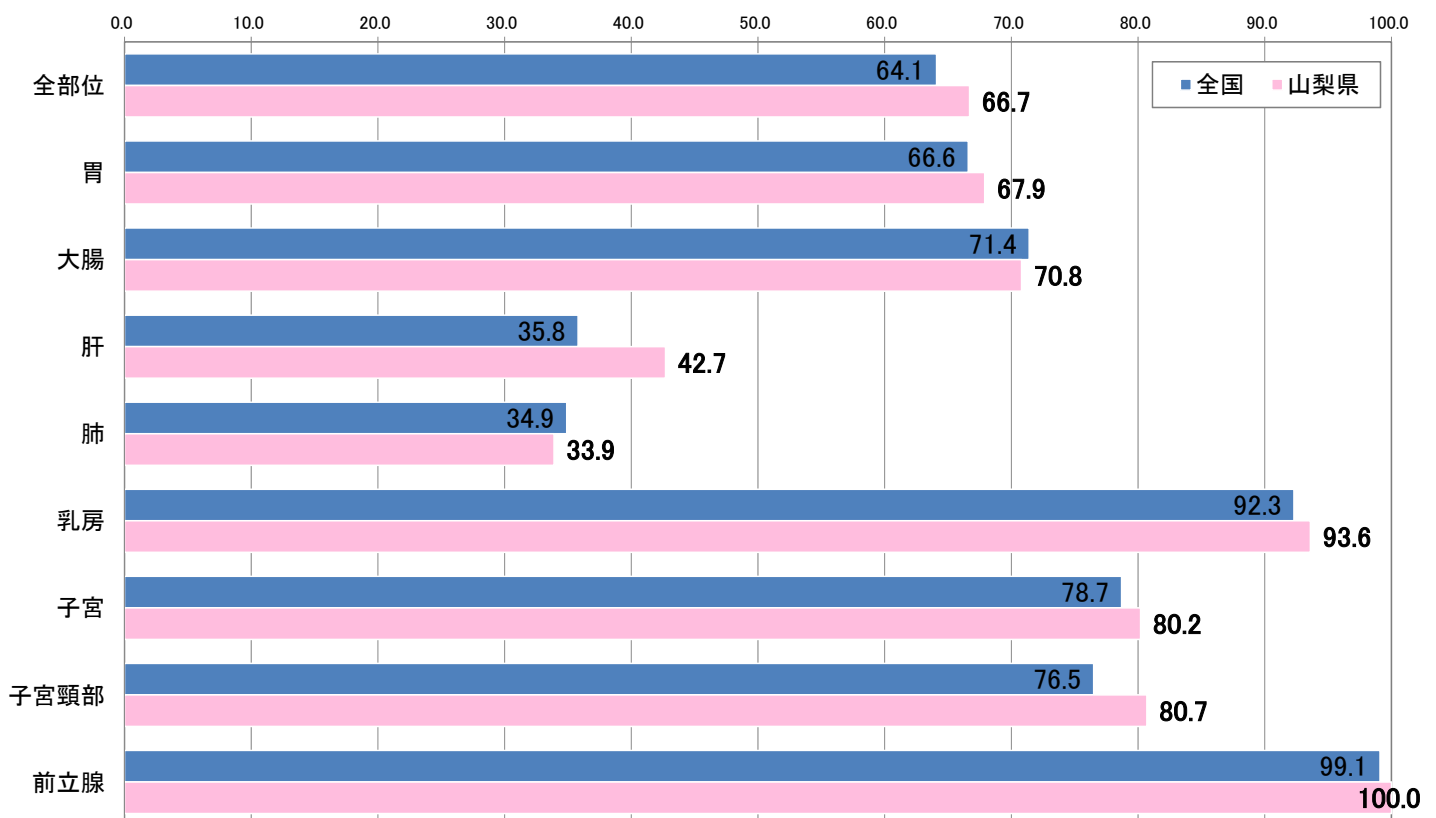


がんと診断されてから5年後に生存している割合(5年相対生存率)は、がんが治る割合に近い指標とされている。5年相対生存率は、早期発見やがん医療の水準を反映したものとされ、山梨県は全国に比べて高くなっている。進行度別にみると、「限局」で発見されれば、9割を超える方が5年以上生存している一方で、「遠隔転移」の状態で見られた場合は2割に満たない状況となっている。

出典：2009～2011年生存率報告 (MCIJ-S)

# 部位別5年相対生存率の全国との比較 (%)

出典：2009～2011年生存率報告 (MCIJ-S)



肝がんや子宮がんの5年相対生存率は、全国よりも高く、胃がんや前立腺がんは全国とほぼ同等、大腸がん、肺がんは全国より若干低くなっているが、全体では全国より高くなっている。

# がん登録情報のデータ精度の全国との比較

出典：全国がん罹患モニタリング集計（MCIJ） 山梨県がん罹患集計

	DCN		DCO		IM比	
	全国	山梨県	全国	山梨県	全国	山梨県
MCIJ掲載基準	30%未満		25%未満		1.5以上	
2008年	20.2	21.8	13.6	11.9	2.13	2.14
2009年	20.1	19.6	13.4	9.5	2.20	2.32
2010年	18.0	19.4	12.0	10.2	2.23	2.24
MCIJ(基準A) *推計値採用基準	20%未満		10%未満		2.0以上	
2011年	11.9	17.4	5.3	7.7	2.31	2.13
2012年	13.1	15.9	5.6	7.4	2.31	2.11
2013年	8.3	18.6 <sup>(1)</sup>	5.0	7.9 <sup>(1)</sup>	2.30	2.17 <sup>(1)</sup>
		5.9 <sup>(2)</sup>		4.4 <sup>(2)</sup>		2.05 <sup>(2)</sup>
2014年	7.8	10.9	4.7	6.1	2.33	2.05
2015年	7.3	9.9	4.4	4.8	2.40	2.19
	DCI (20%未満)		DCO (10%未満)		MI比 (0.4以下)	
2016年	4.5	5.9	3.2	3.2	0.37	0.37
2017年	4.9	4.4	2.1	1.9	0.39	0.35

▽ MCIJ：全国がん罹患モニタリング集計（上皮内がんを除く）

▽ DCN：death certificate notifications 死亡診断書で初めて把握されたもの

▽ DCO：death certificate only 死亡票のみで登録されているもの

▽ DCI：death certificate initiated 死亡者情報票を契機に登録されたがん

▽ IM比：罹患数と死亡数の比(罹患数/死亡数)

▽ MI比：死亡数と罹患数の比(死亡数/罹患数)

▽ (1)：山梨県2013年暫定値（2016年1月地域がん登録データベースシステム集計）

▽ (2)：山梨県2013年確定値（2017年3月全国がん登録システム集計）

※ (1) (2) 地域がんDBSから全国がん登録システムへの変更に伴い集計仕様が変更となり差異が生じる

がん登録は、がんに罹ったことを診断したときに医療機関が登録を行う仕組みである。死亡時に初めて把握される割合(DCN)や死亡時の情報しかない割合(DCO)が低い方が精度が高く、山梨県は2011年に診断された症例以降は高い精度を保っている。

## ◆ がんの死亡

## ◆ がんの罹患

## ◆ 肺・胃・大腸・肝・ 乳・子宮頸がんについて



# 山梨県がん対策推進計画の第2次と第3次の比較

第2次 (H25-H29)	第3次 (H30-R5)
<b>第1 全体目標</b> 1. がんによる死亡者の減少 10年間でがんの年齢調整死亡率の20%減少 2. すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 3. がんになっても安心して暮らせる社会の構築	<b>第1 全体目標</b> 「がん患者を含めた県民が、がんを知り、がんの克服を目指す。」 (1) 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 (2) 患者本位のがん医療の実現 (3) 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築  取組みの指標 「継続的に死亡率の低減を目指す」 ～ 75歳未満年齢調整死亡率を10年前に比べ概ね2割減少させ続けていく～
<b>第2 分野別施策</b> 1. がんの予防 2. がんの早期発見 3. がん医療の充実 ① 放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ② がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 ③ がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ④ 地域の医療・介護サービス提供体制の構築 4. 相談支援と情報提供 5. がん登録 6. がん研究 7. 小児がん・希少がんへの取組 8. がん教育・普及啓発 9. 社会的な問題への取組	<b>第2 分野別施策</b> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>1. がん予防</b>                              がんにならない対策                              早期にがんを発見する対策                              (1) がんの1次予防                              (2) がんの早期発見、<b>がん検診(新)</b>                              (2次予防)                         </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>2. がん医療の充実</b>                              先進的ながん医療の推進する対策                              (1) がんゲノム医療(継)                              (2) がんの手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法                              (3) チーム医療                              (4) がんのリハビリテーション(新)                              (5) 支持療法(継)                              (6) 希少がん、難治性がん(継)                              (それぞれのがんの特性に応じた対策)                              (7) 小児がん、AYA世代のがん、高齢者のがん(継)                              (8) がん登録                         </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>3. がんとの共生</b>                              がんになっても安心して暮らせる社会の構築を図る対策                              (1) がんと診断された時からの緩和ケア                              (2) 相談支援、情報提供                              (3) 社会連携に基づくがん対策・がん患者支援(新)                              (4) がん患者等の就労を含めた社会的な問題                              (5) ライフステージに応じたがん対策(継)                         </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <b>4. これらを支える基盤の整備 県民に正しい知識を普及する対策ほか</b>                      (1) がん研究 (2) 人材育成 (3) がん教育、普及啓発                 </div>
分野別施策を再整理 ※下線は新たな計画に追加された施策 ※(新)はH30年度 新規施策	<b>第3 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項</b> 1. 関係者等の連携協力の更なる強化 2. 県による計画の策定 3. がん患者を含めた県民の努力 4. 患者団体等との協力 5. 目標の達成状況の把握 6. 計画の見直し

## がん検診受診率と精密検査受診率の全国との比較

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

### ○ がん検診受診率 令和元年国民生活基礎調査(40(20)歳～69歳)

	過去1年			過去2年		
	胃	大腸	肺	胃	乳房	子宮頸部
全国受診率%	42.4	44.2	49.4	48.8	47.4	43.7
山梨県受診率%	50.7	53.9	61.2	57.1	58.6	49.8
都道府県順位	5位	2位	3位	4位	3位	3位

### ○ 精密検査受診率 平成28年度(2016)のプロセス指標(40(20)～74歳)

	胃	大腸	肺	乳房	子宮頸部
全国平均精検受診(%)	80.7	70.6	83.0	87.8	75.4
山梨県精検受診(%)	76.6	66.6	77.6	90.0	67.6
都道府県順位	41位	40位	40位	32位	44位

### ○ 事業評価のためのがん検診チェックリスト(市区町村) 平成30年度市町村用チェックリスト実施率

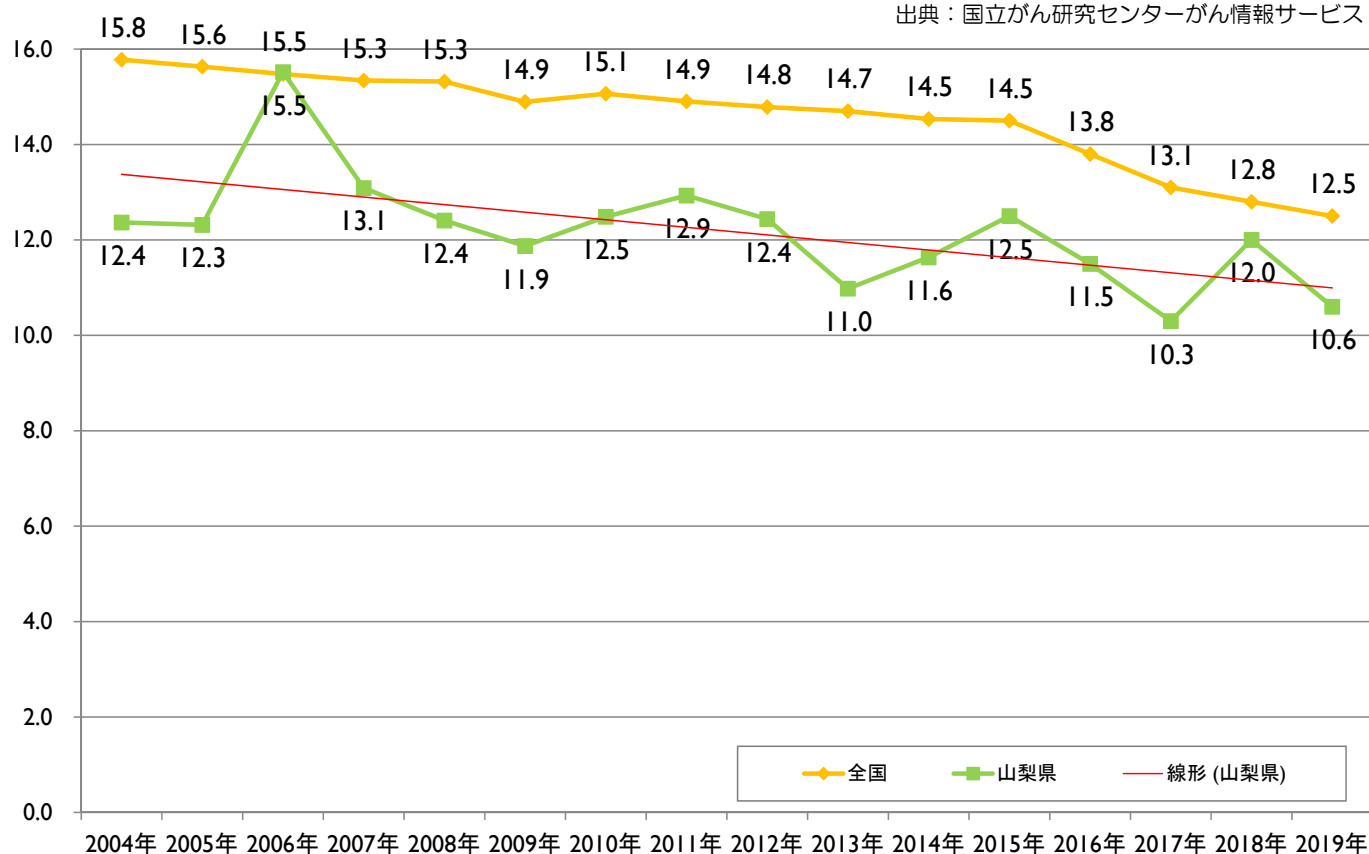
集団検診	胃(X-P)	大腸	肺	乳房	子宮頸部
都道府県順位	43位	42位	42位	43位	44位

がん検診の受診率は、5大がん全てで全国を大きく上回っているが、検診で精密検査が必要とされた方の医療機関受診率(精密検査受診率)は全国に比べて低く、がん検診ががんの早期発見につながっていない可能性がある。

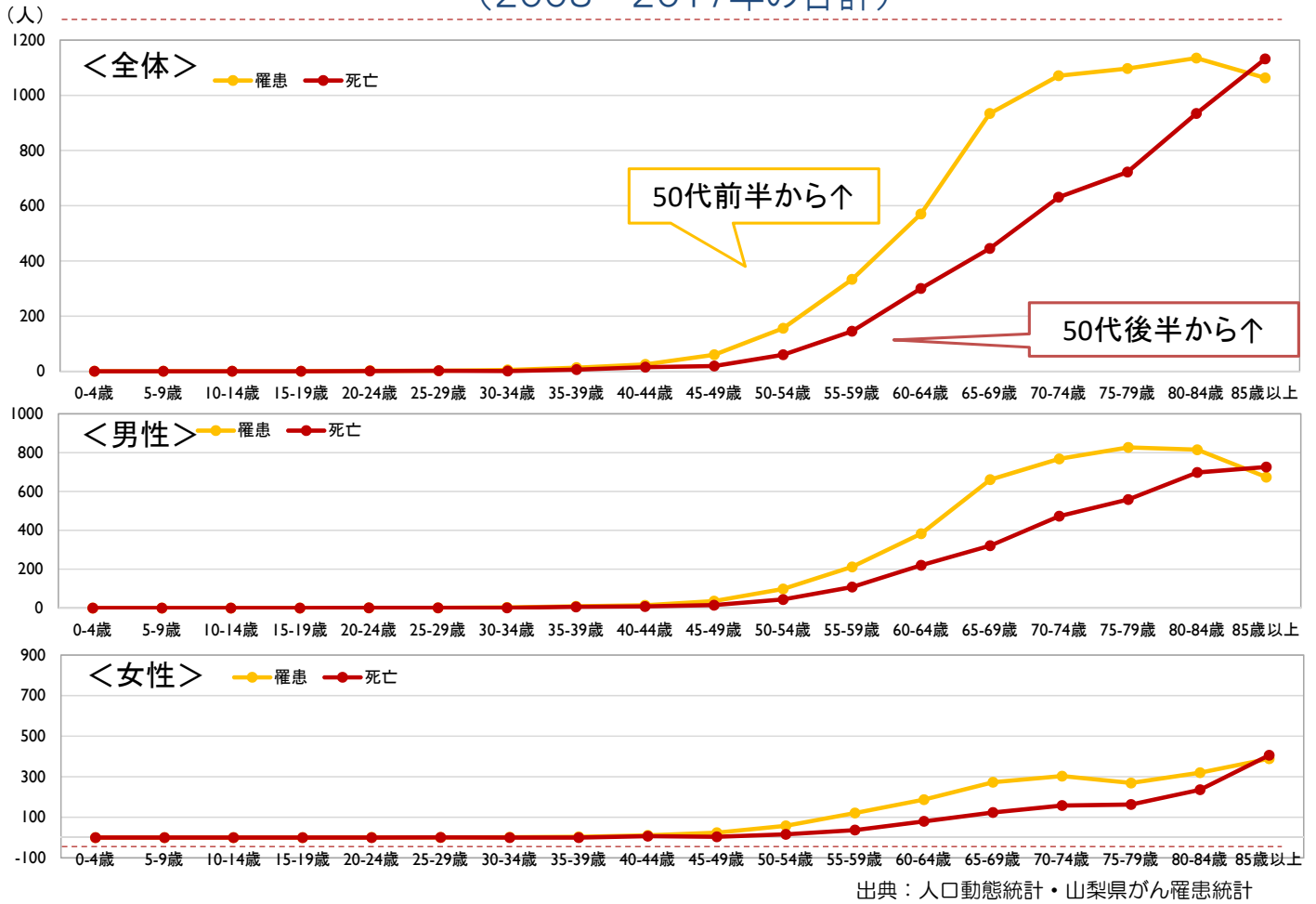
# 肺がんについて

## 肺がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

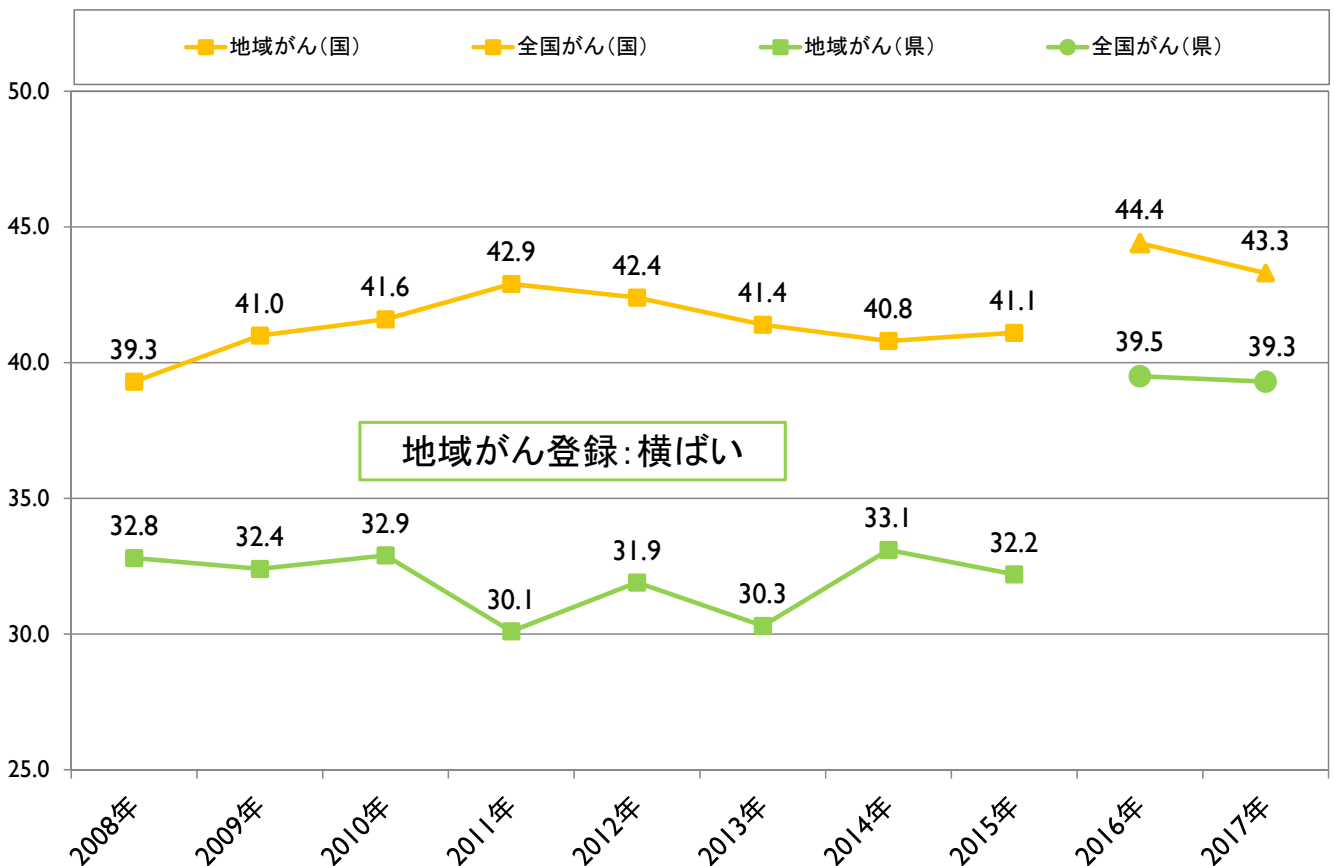
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



# 肺がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2017年の合計)

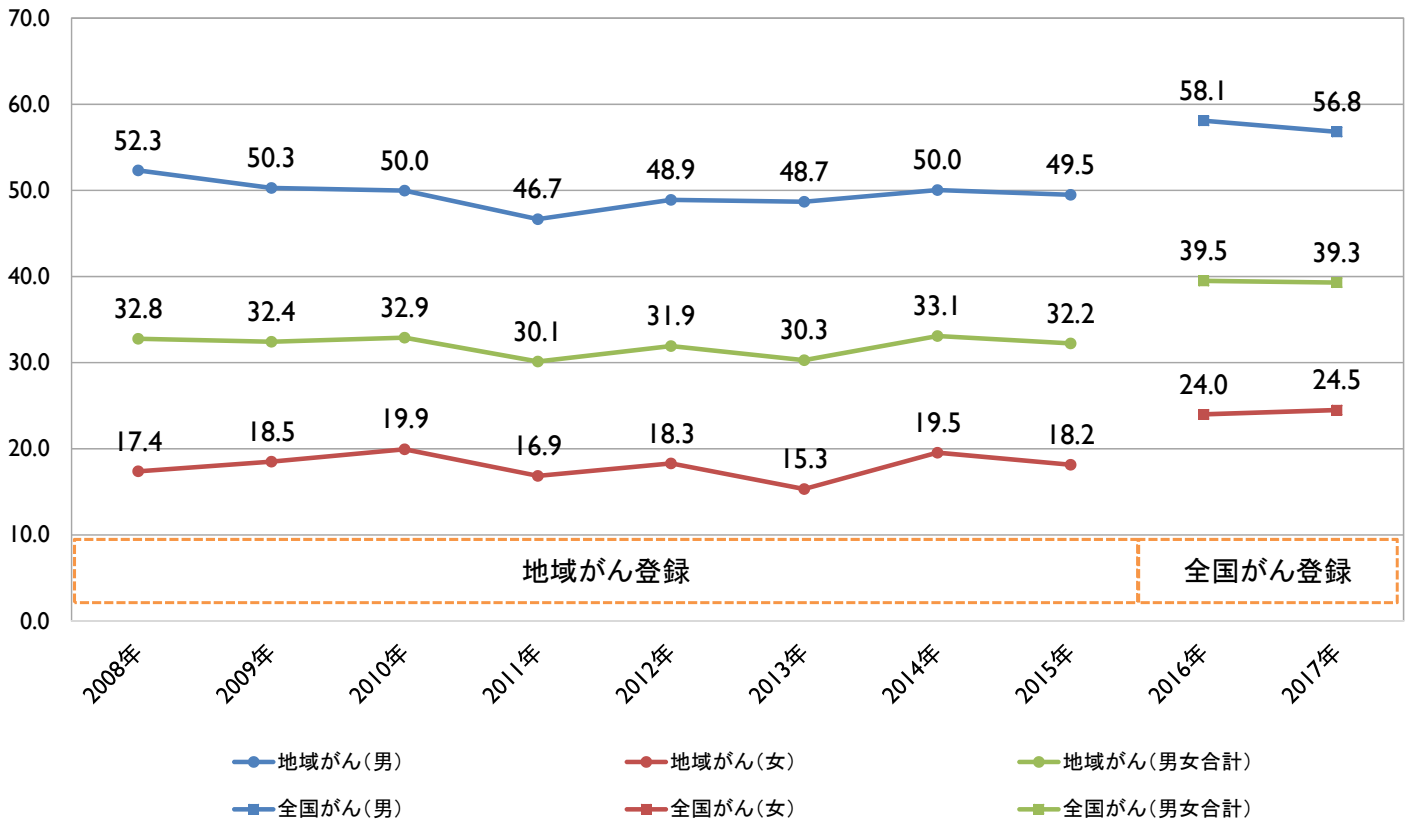


## 肺がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



# 肺がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

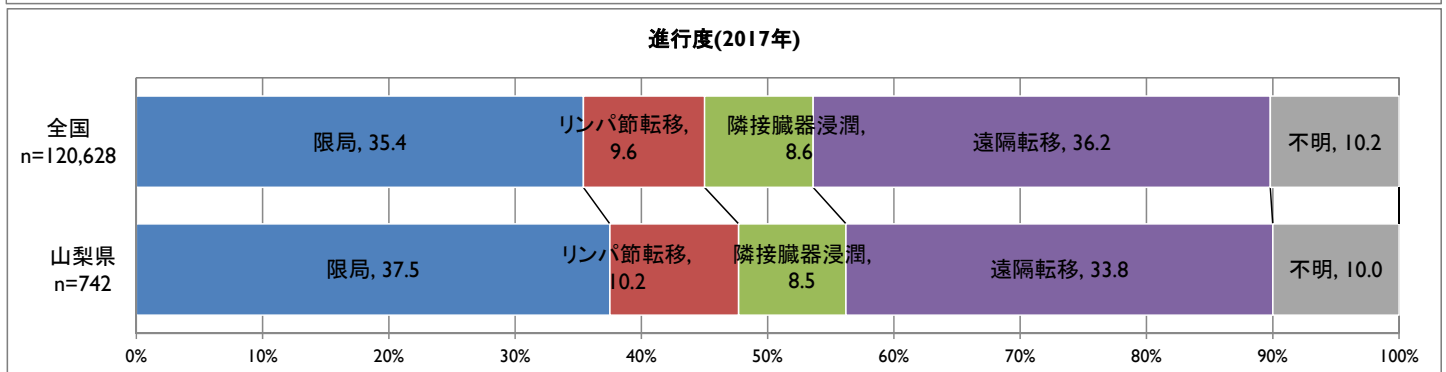
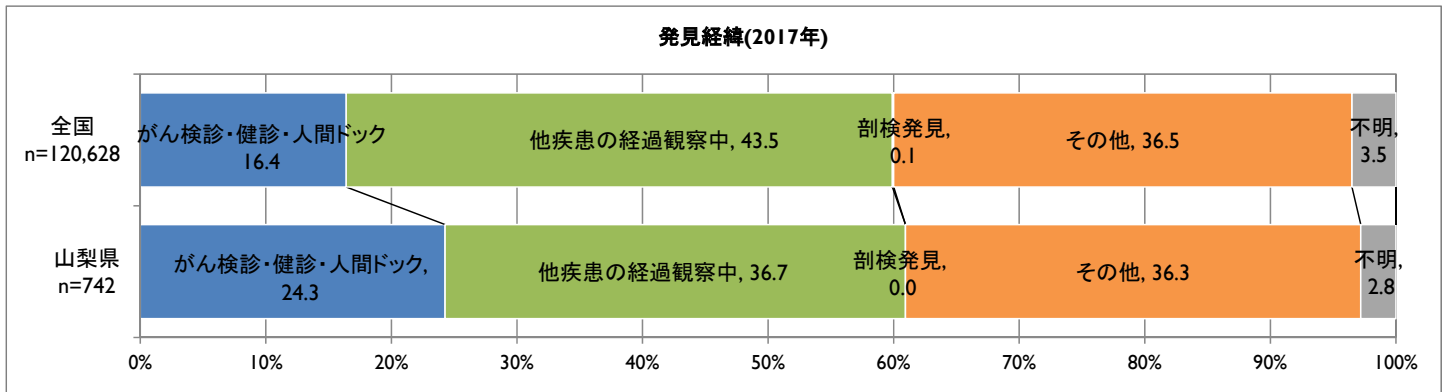
出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計



山梨県健康増進課がん対策担当

## 肺がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

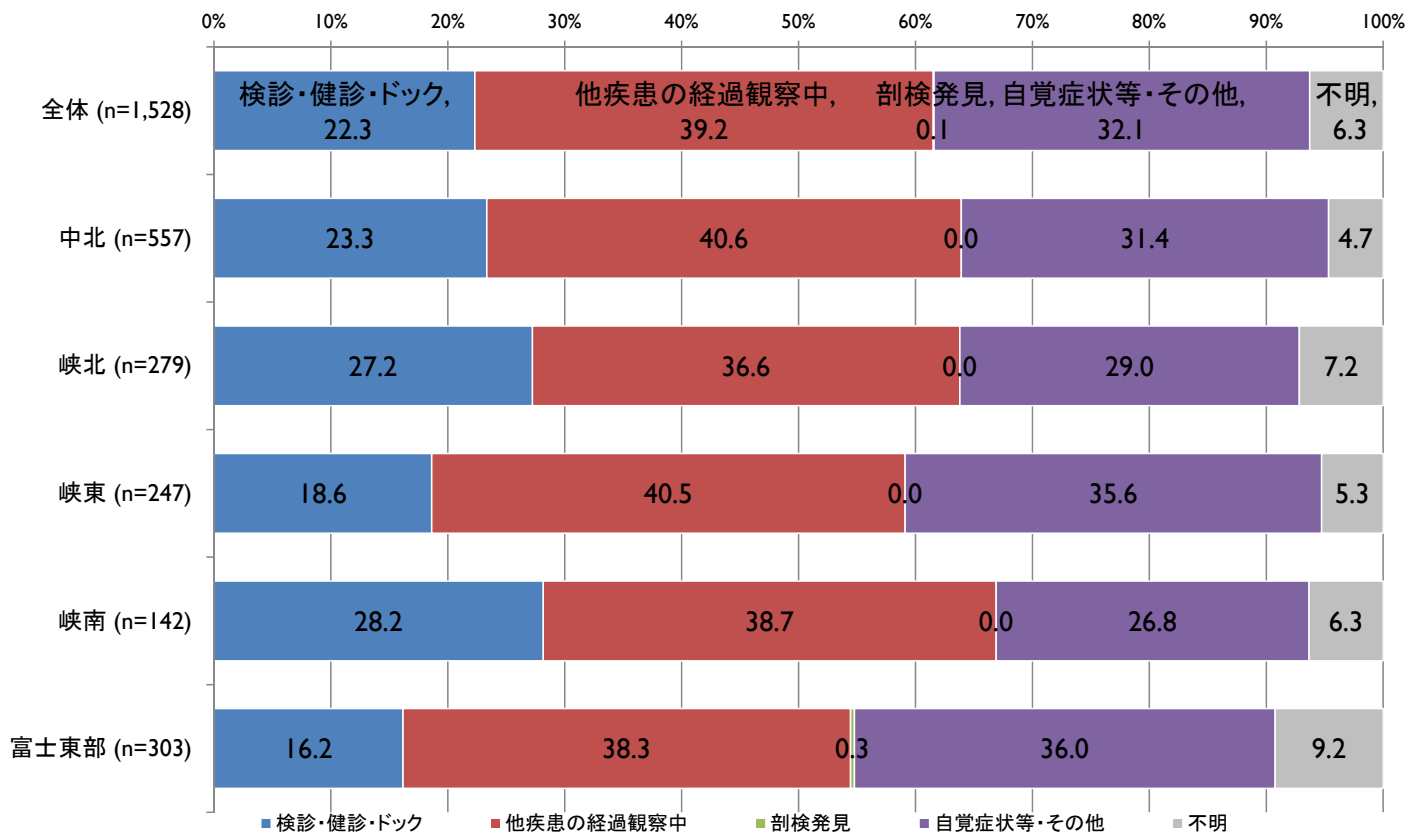
出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があって医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合と限局で見つかる割合が全国に比べて高い状況である。

山梨県健康増進課がん対策担当

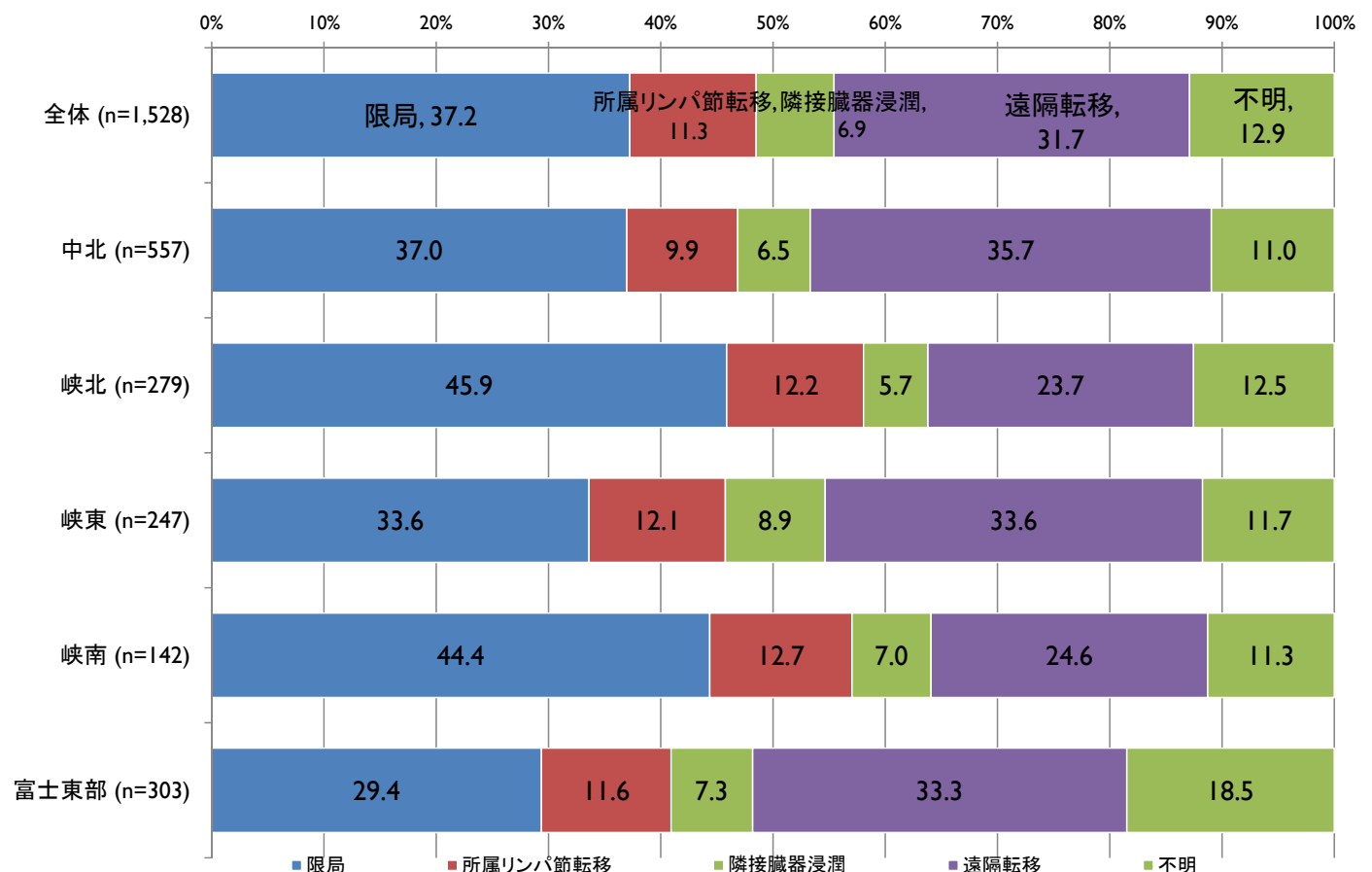
# 保健所管内別肺がん発見経緯(2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大12.0ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

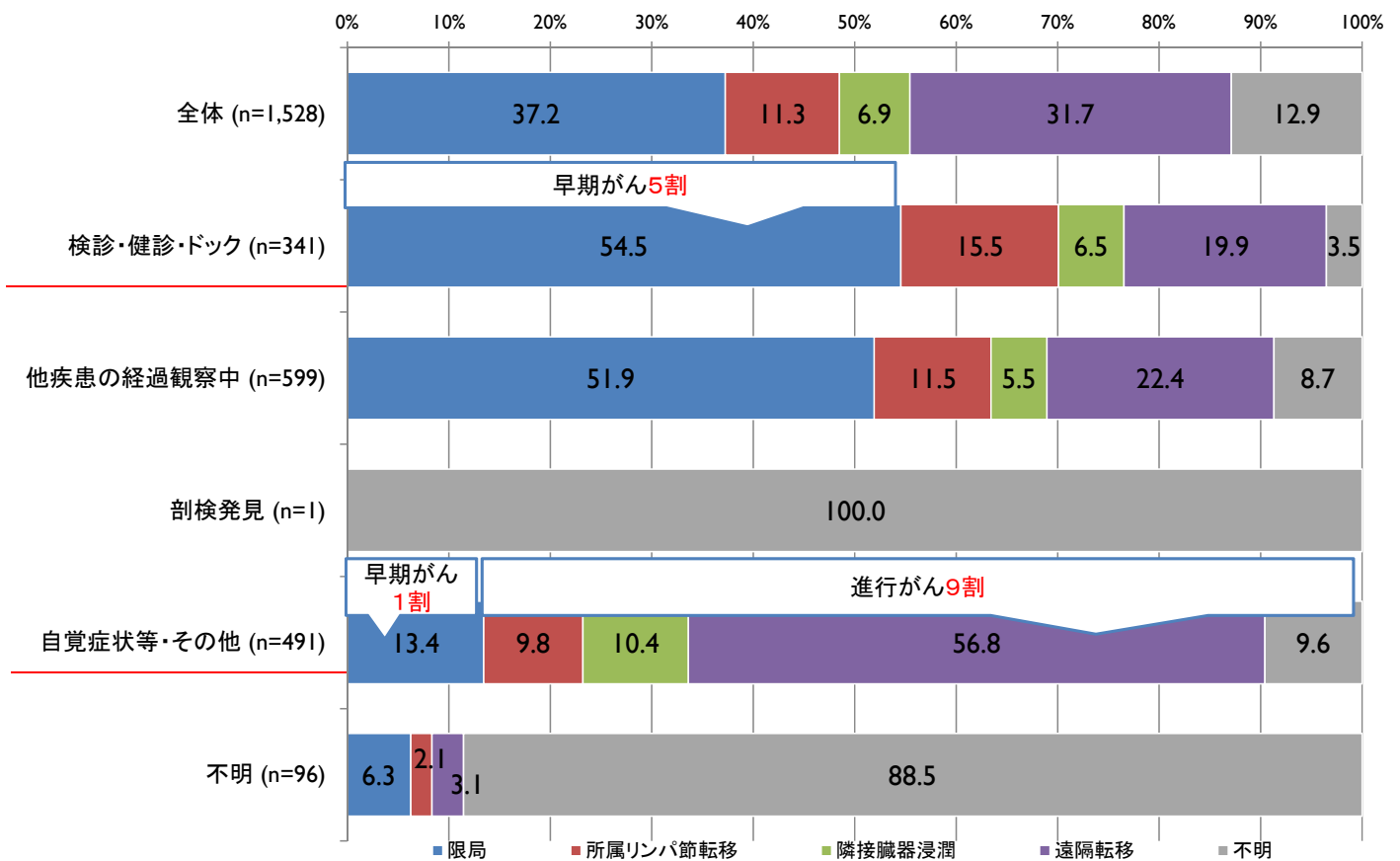
# 保健所管内別肺がんの進行度(2016~2017年)



＜進行度：限局＞保健所間の差：最大16.5ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

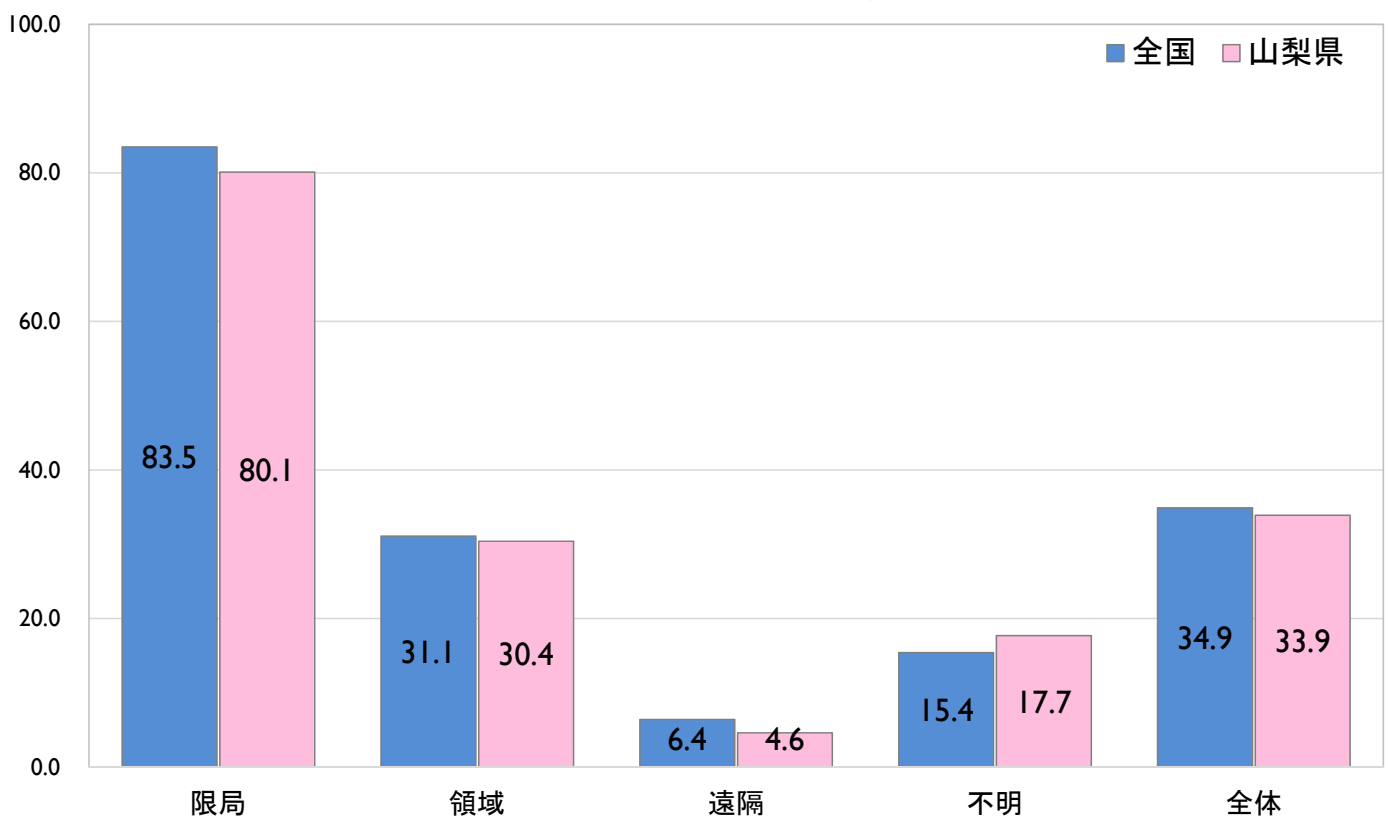
# 肺がん発見経緯別の臨床進行度(2016~2017年)



山梨県健康増進課がん対策担当

# 肺がんの5年相対生存率(2009~2011年)(%)

出典：2009~2011年生存率報告 (MCIJ-S)





# 肺がんのまとめ

---

- ▶ 死亡率: 75歳未満年齢調整死亡率は**減少**
- ▶ 罹患率: 年齢調整罹患率は**横ばい**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大12.0ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大16.5ポイントの差)

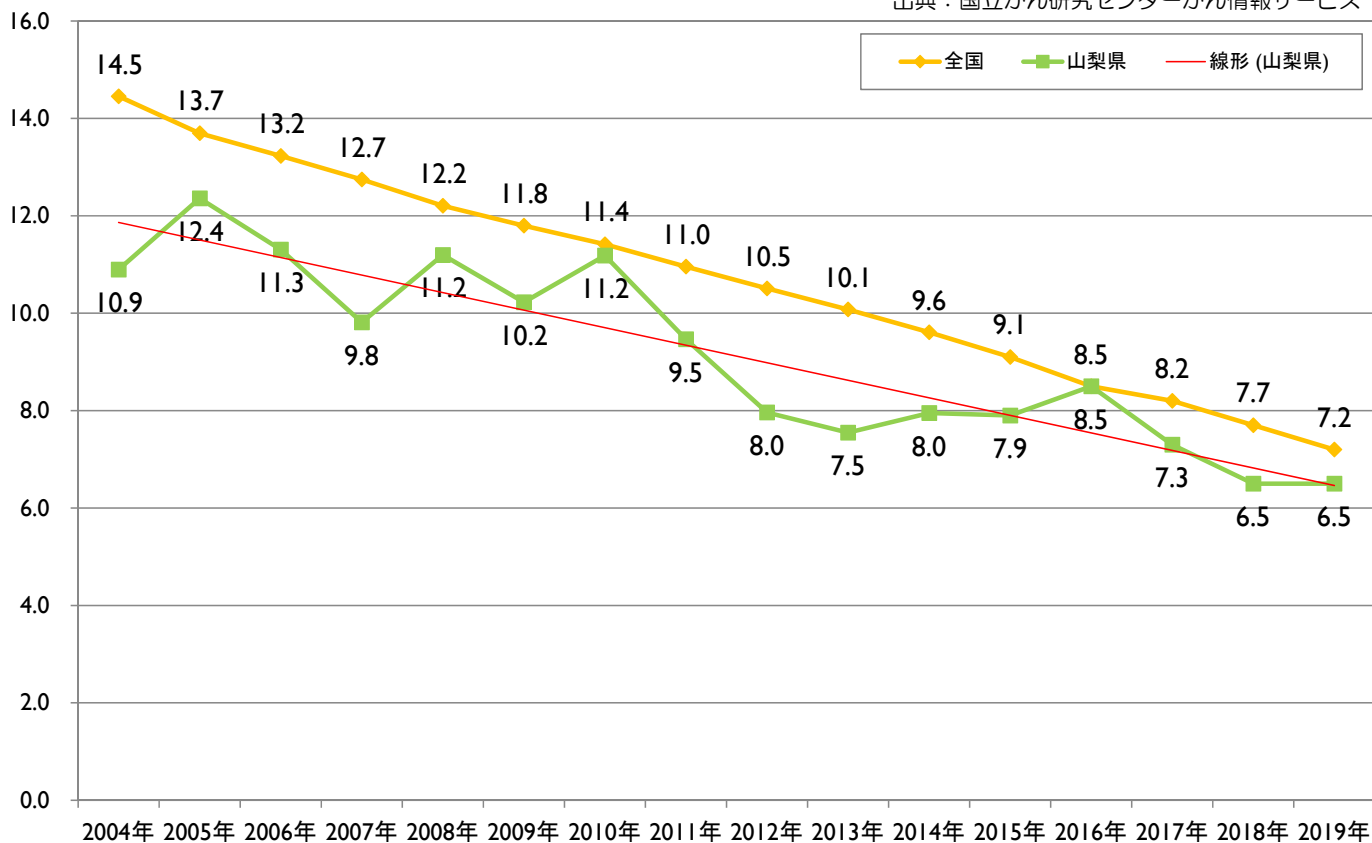
---

山梨県健康増進課がん対策担当

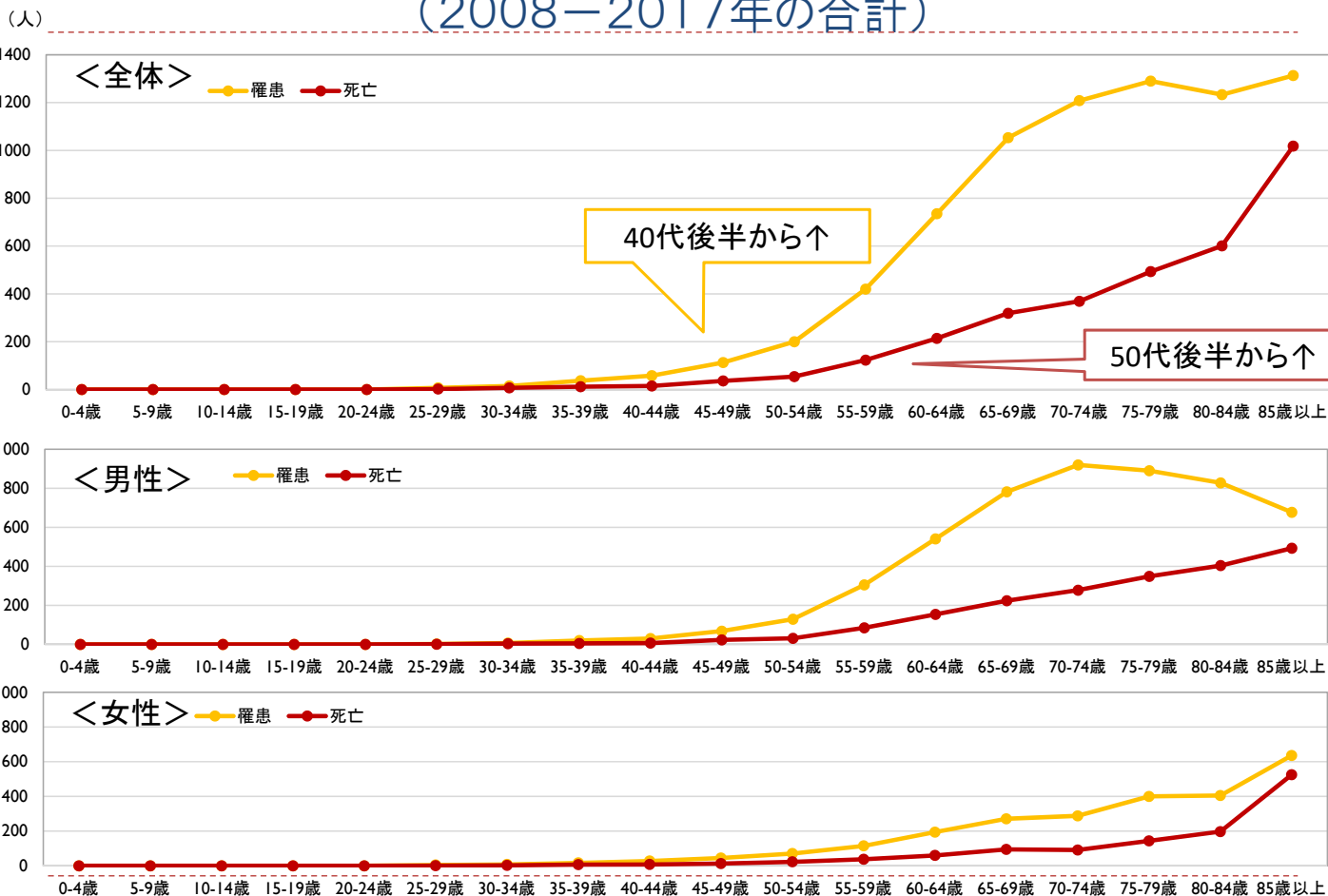
胃がんについて

# 胃がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

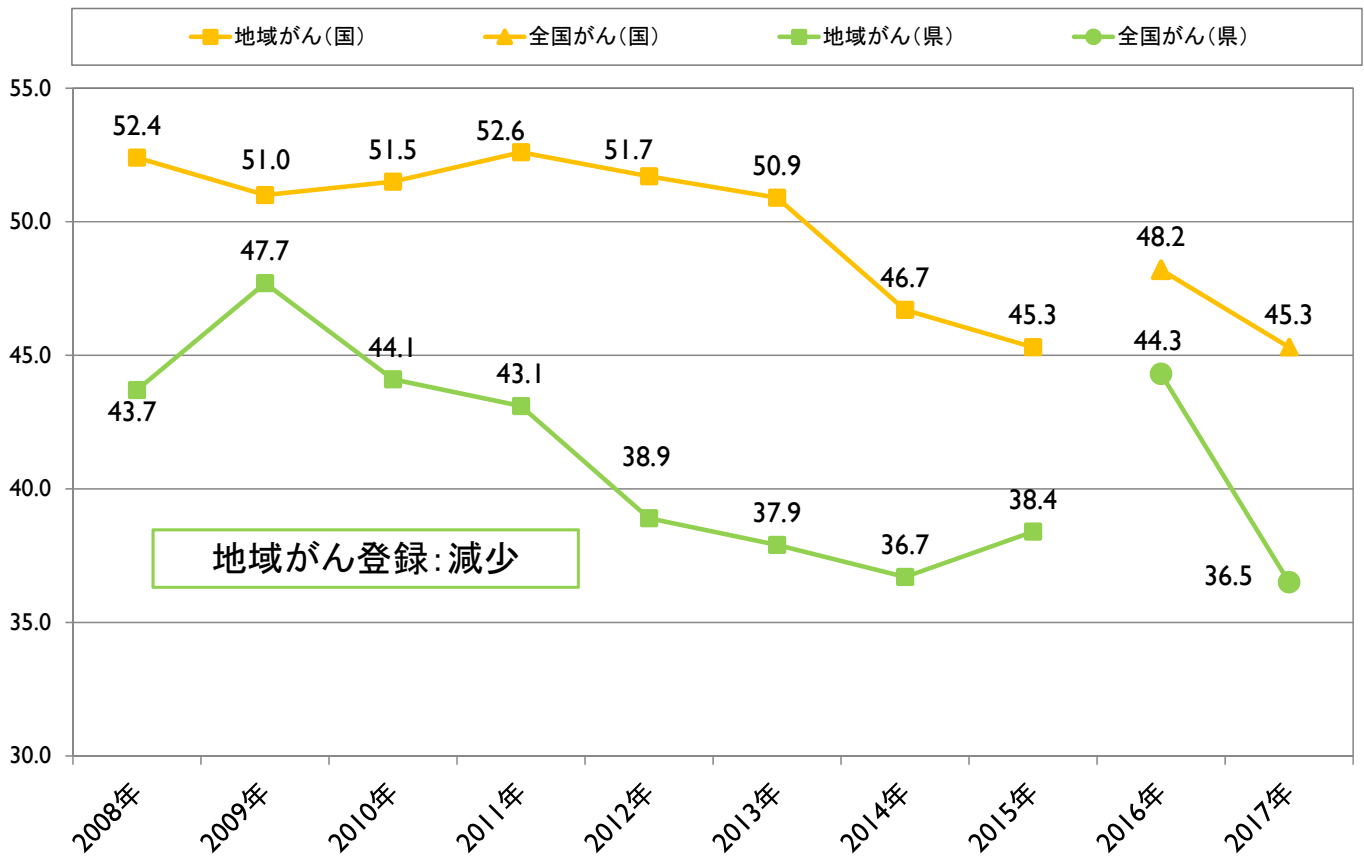
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



# 胃がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2017年の合計)

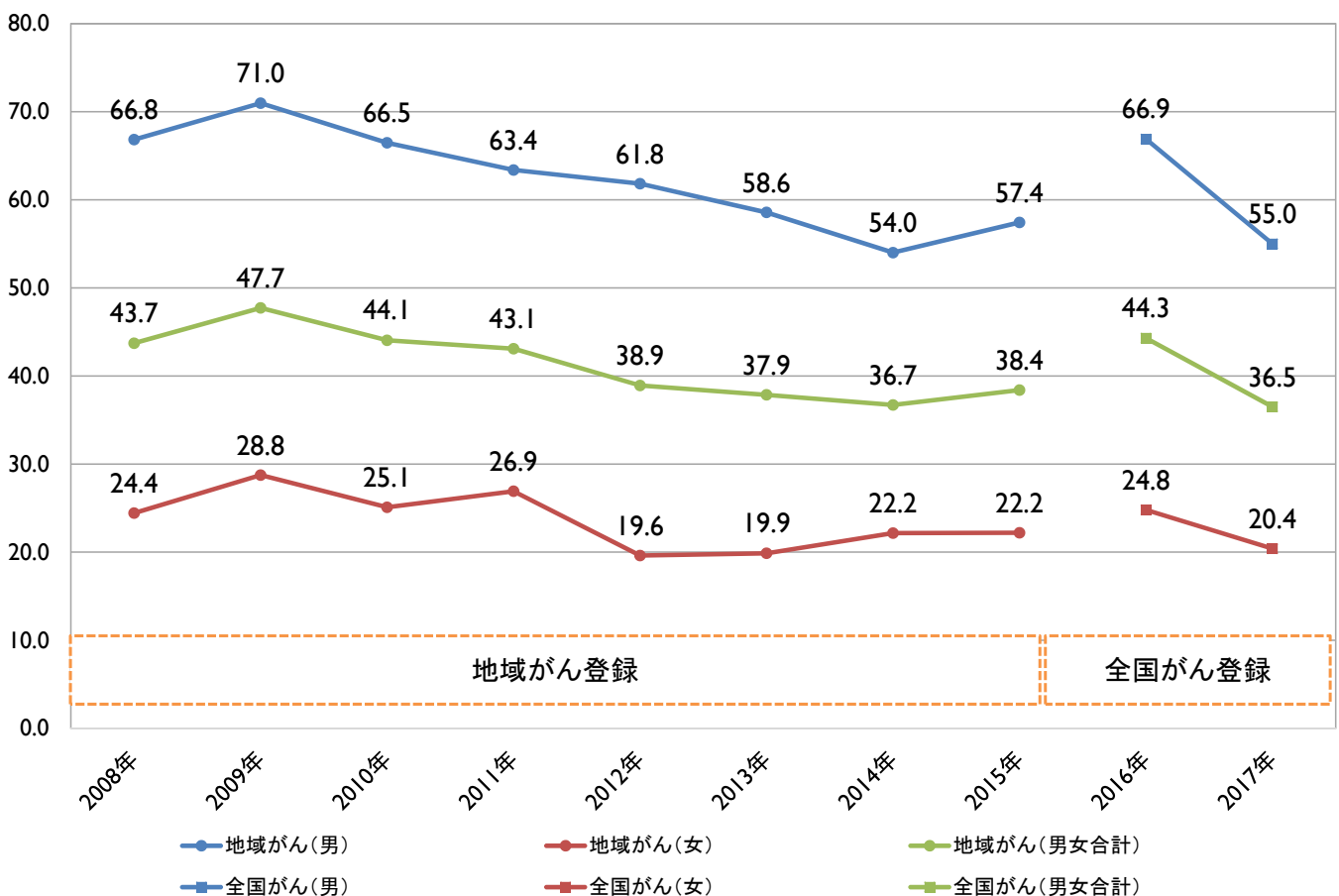


# 胃がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

# 胃がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

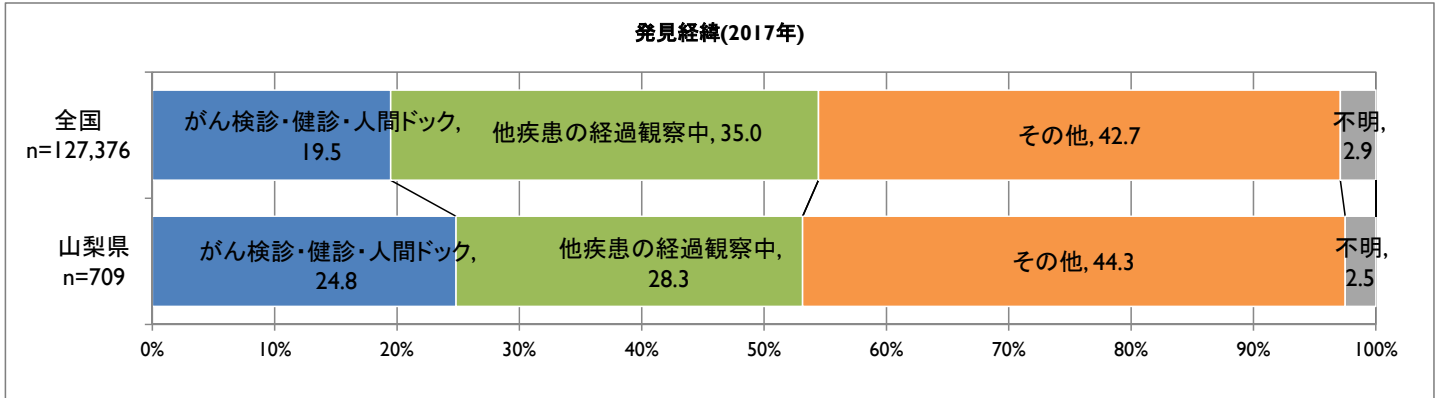


# 胃がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%)

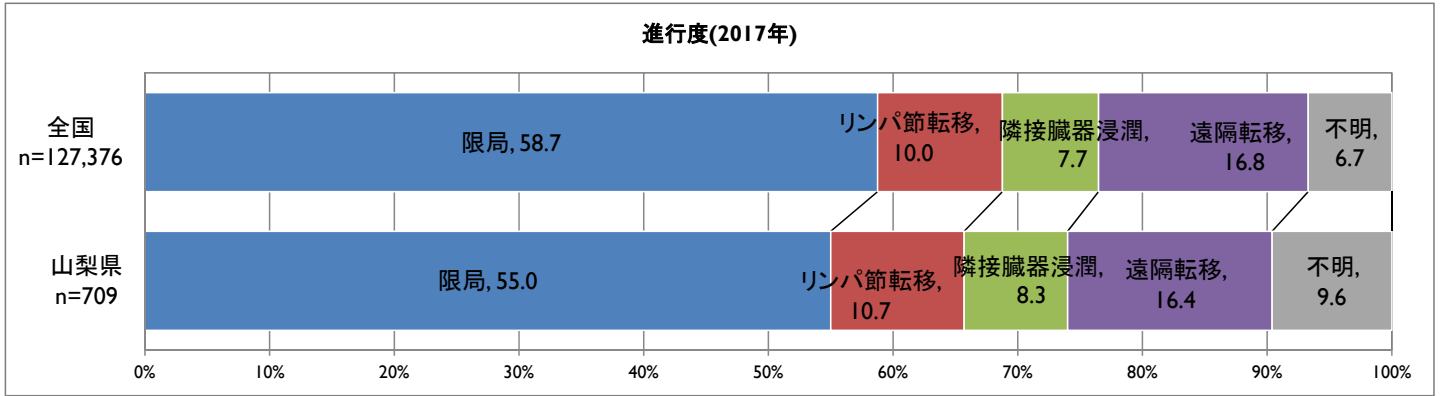
(上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計

発見経緯(2017年)

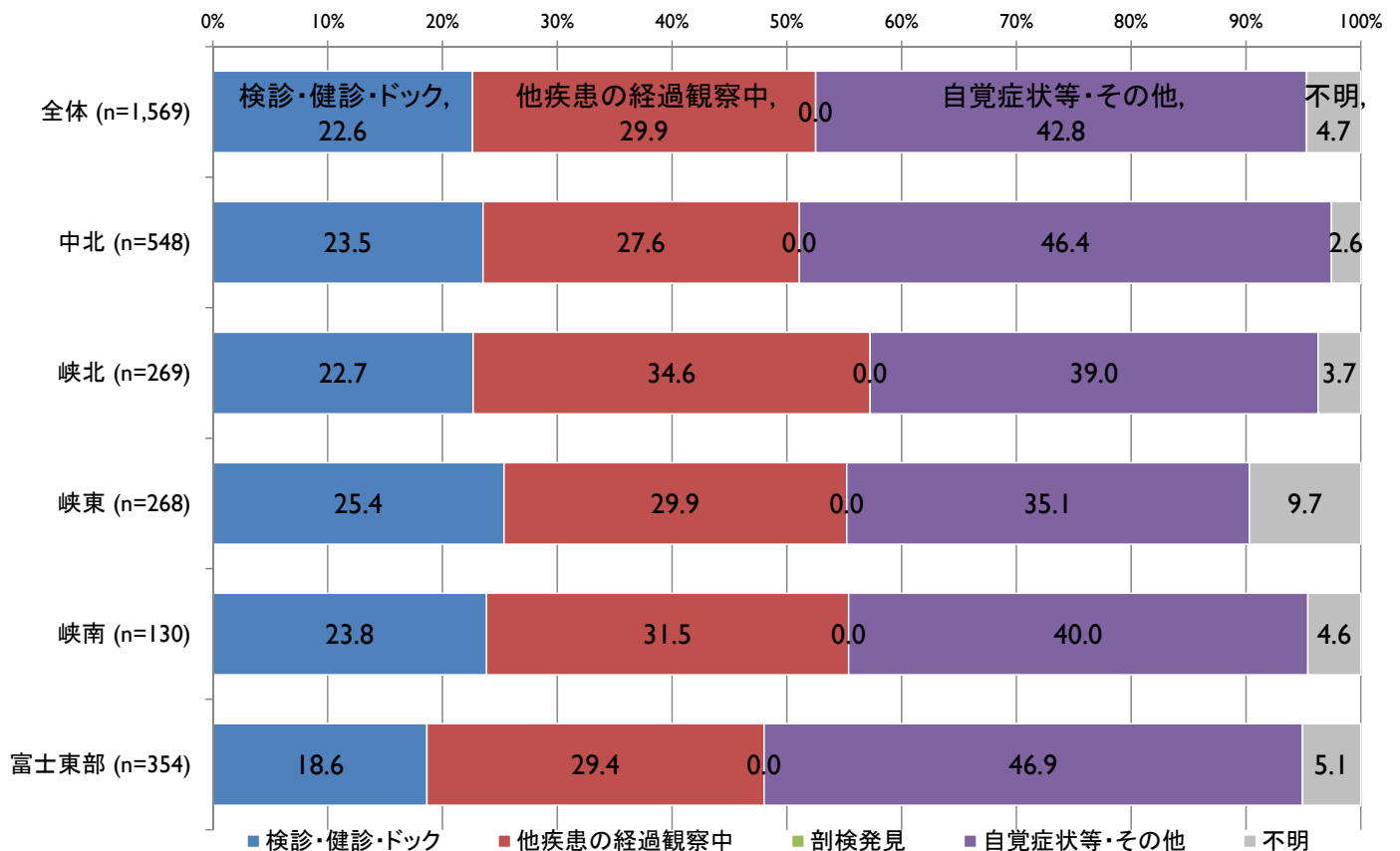


進行度(2017年)



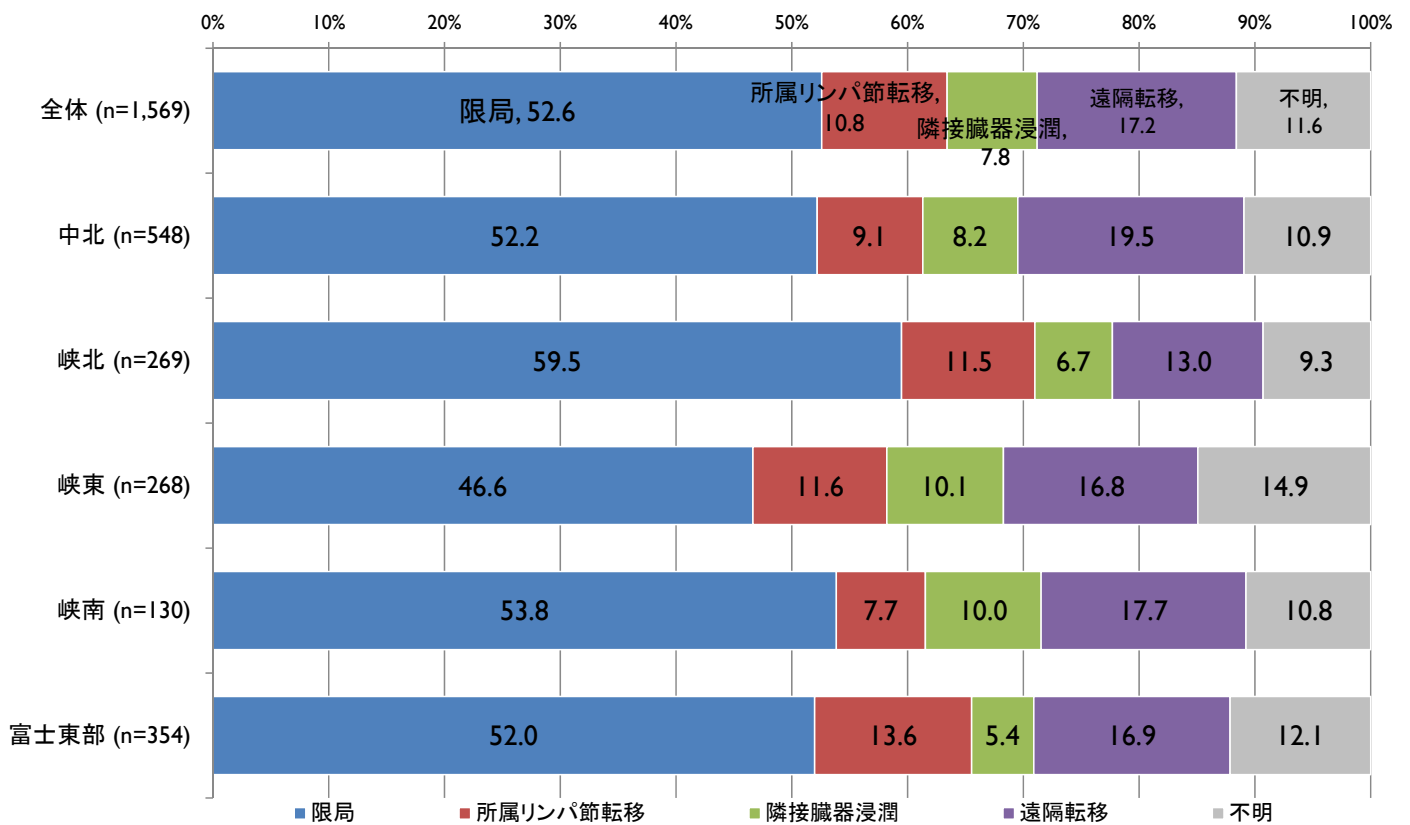
がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高いが限局の割合は低い状況である。  
山梨県健康増進課がん対策担当

## 保健所管内別胃がん発見経緯(2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大6.8ポイント

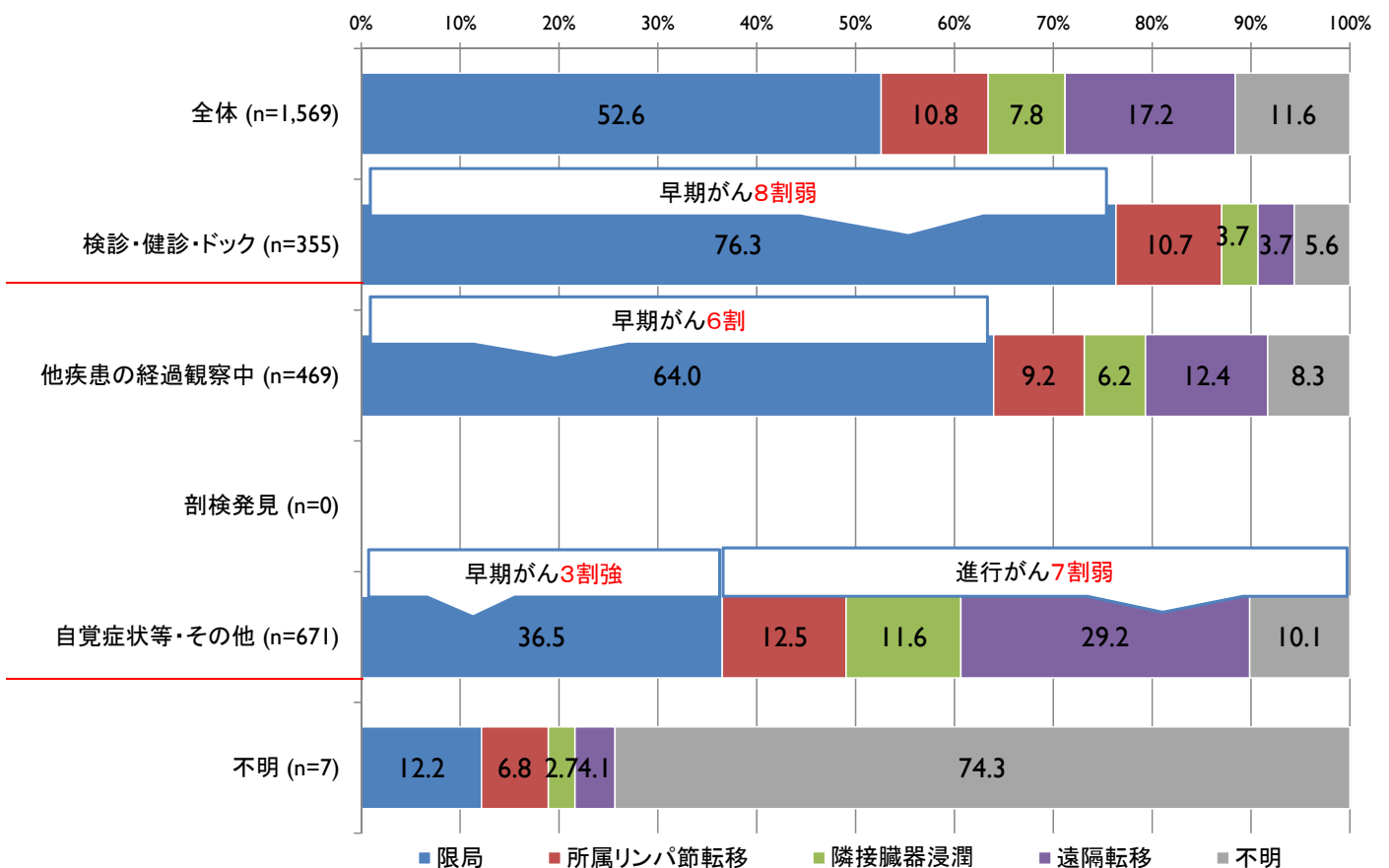
# 保健所管内別胃がんの進行度(2016~2017年)



＜進行度:限局＞保健所間の差:最大12.9ポイント

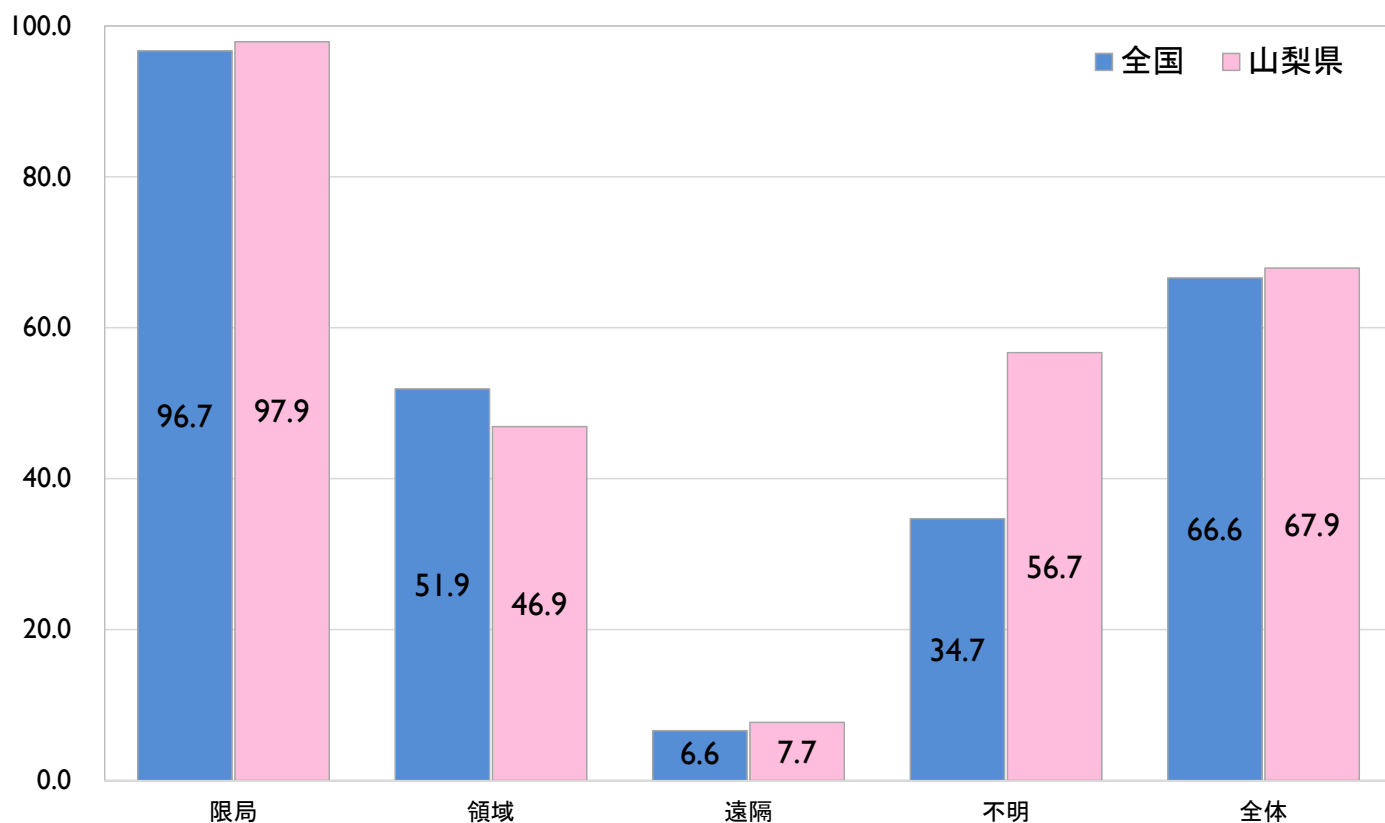
山梨県健康増進課がん対策担当

# 胃がん発見経緯別の臨床進行度(2016~2017年)



# 胃がんの5年相対生存率(2009~2011年)(%)

出典：2009~2011年生存率報告（MCIJ-S）



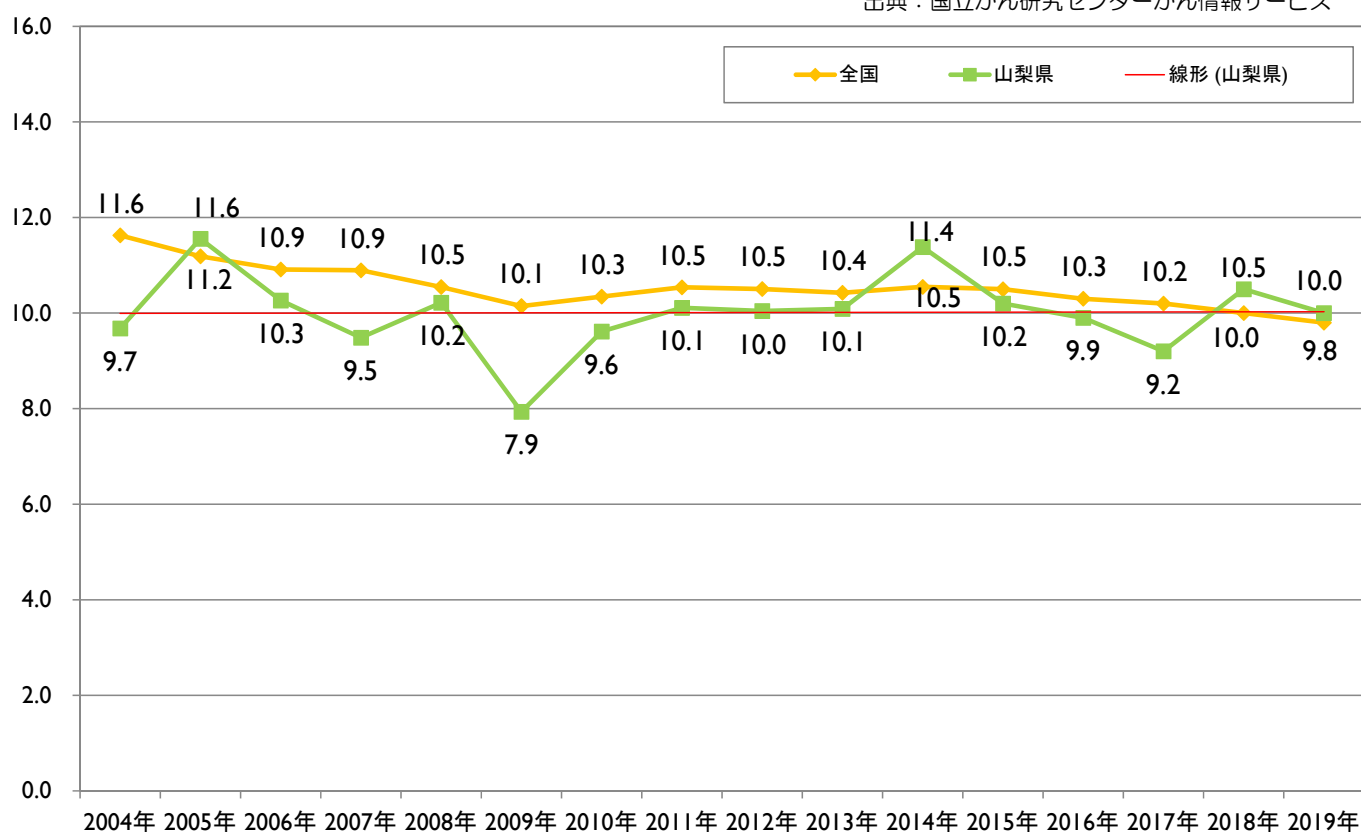
## 胃がんのまとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満年齢調整死亡率は**減少**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**減少**
- ▶ がん検診での発見経緯（一番高い保健所との差）  
各保健所管内で**差がある**（最大6.8ポイントの差）
- ▶ 限局（早期がん）割合（一番高い保健所との差）  
各保健所管内で**差がある**（最大12.9ポイントの差）

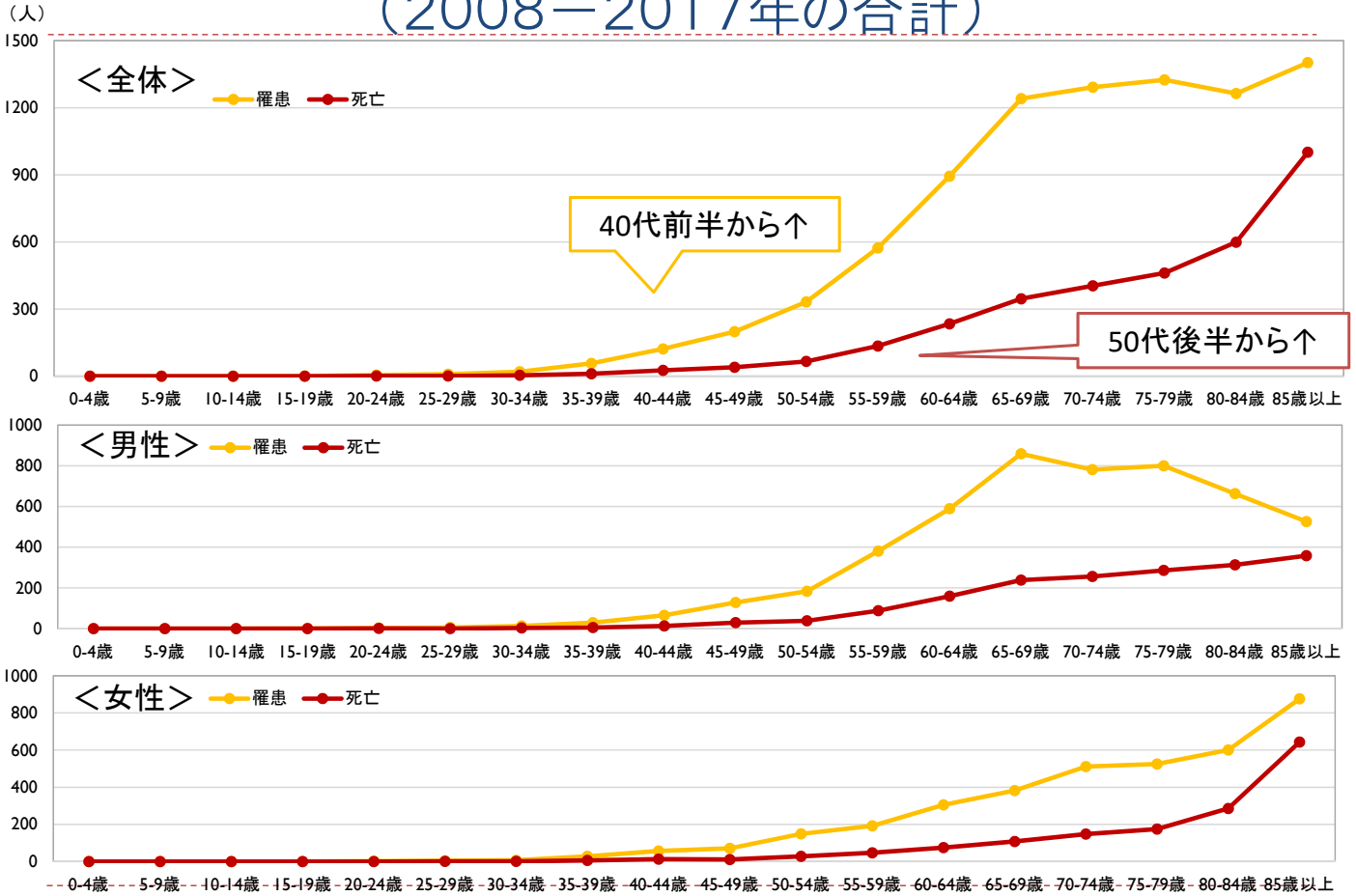
# 大腸がんについて

## 大腸がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

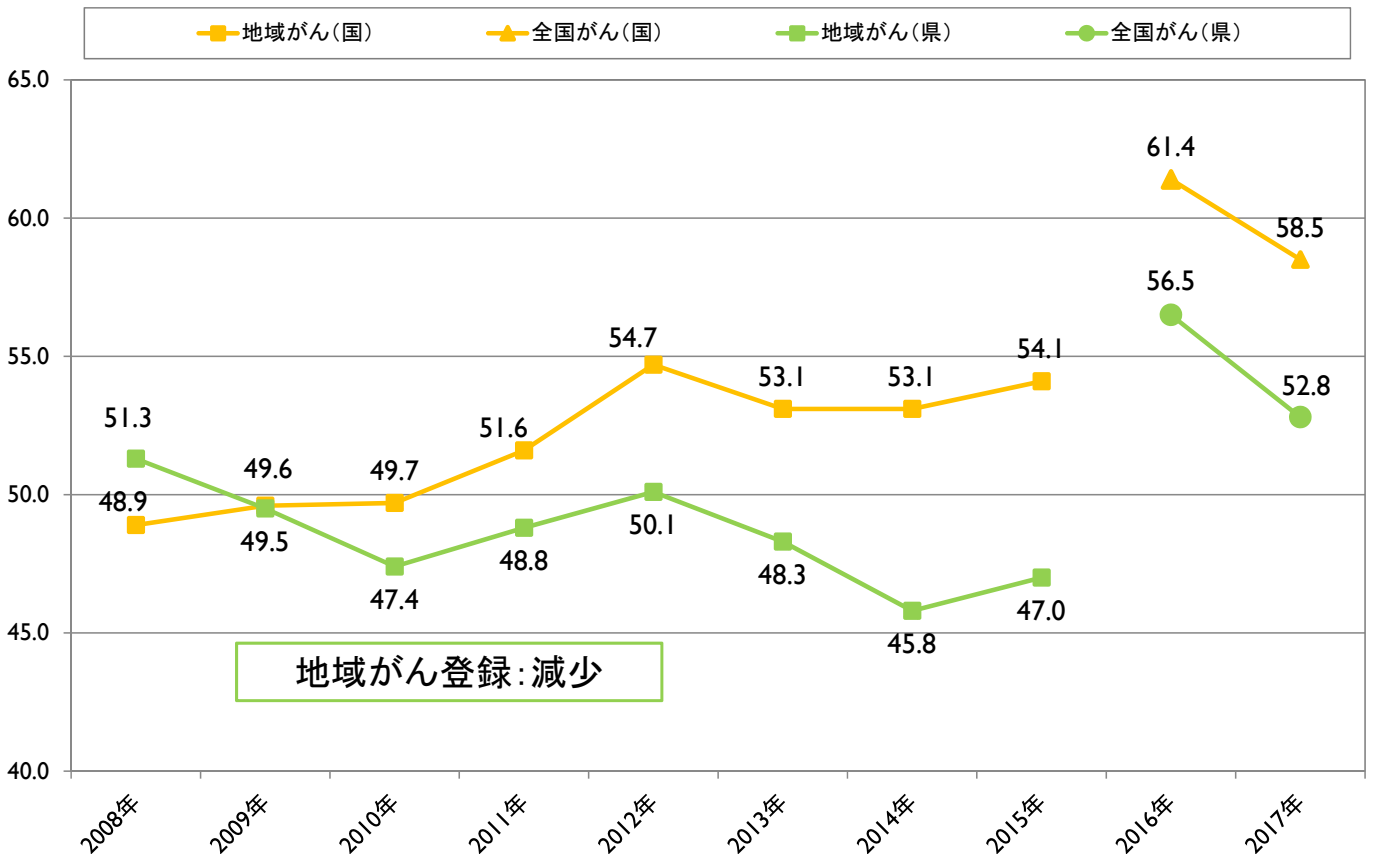


# 大腸がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2017年の合計)



出典：人口動態統計・山梨県がん罹患統計

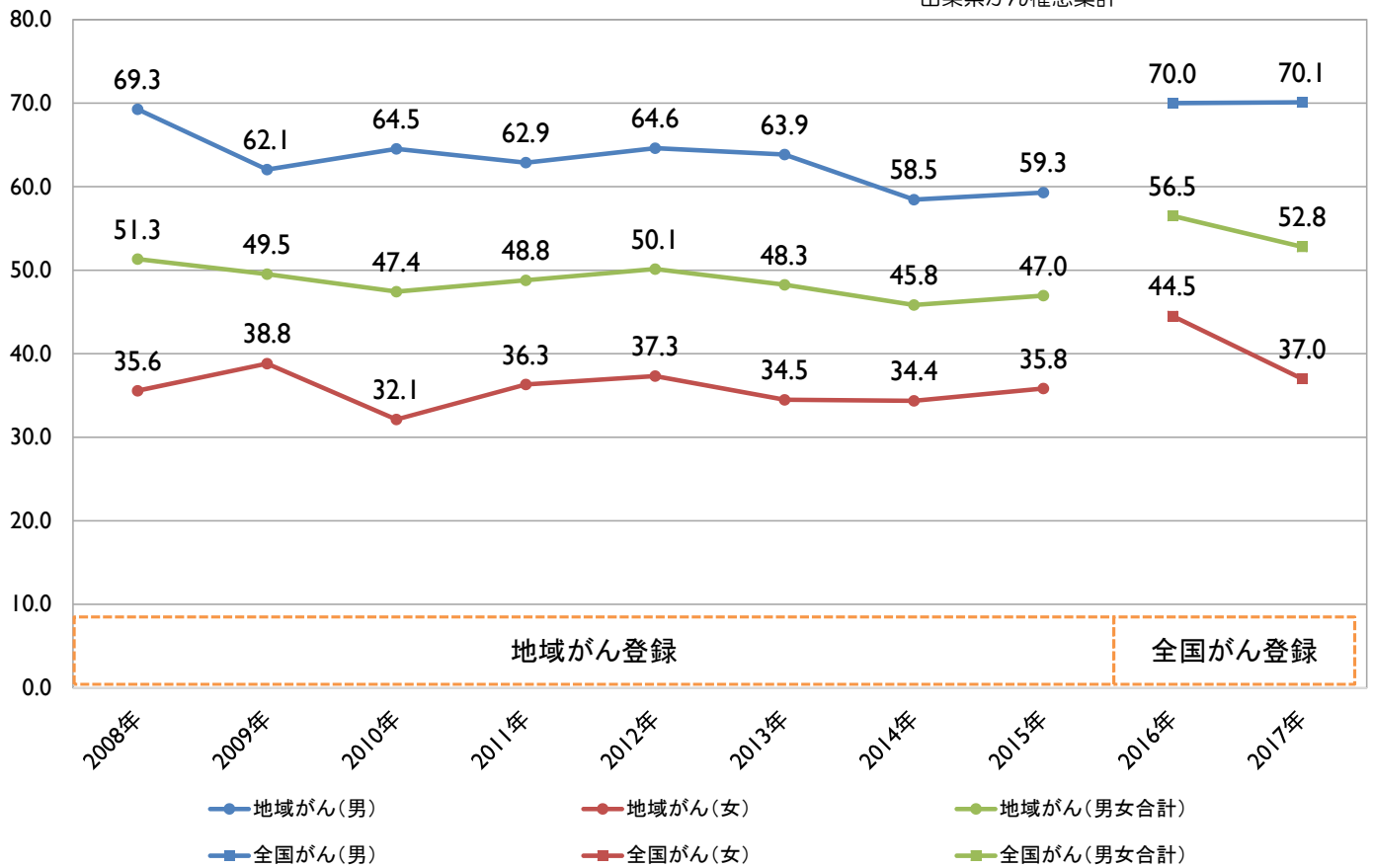
## 大腸がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)





# 大腸がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計

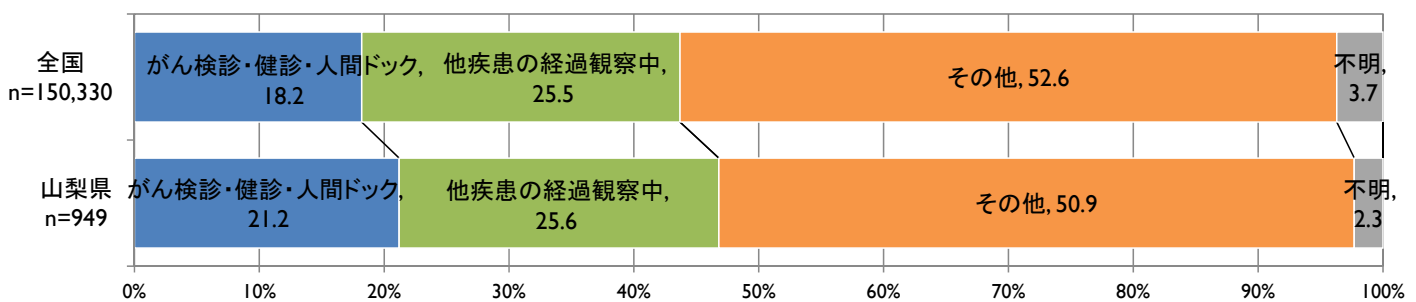


山梨県健康増進課がん対策担当

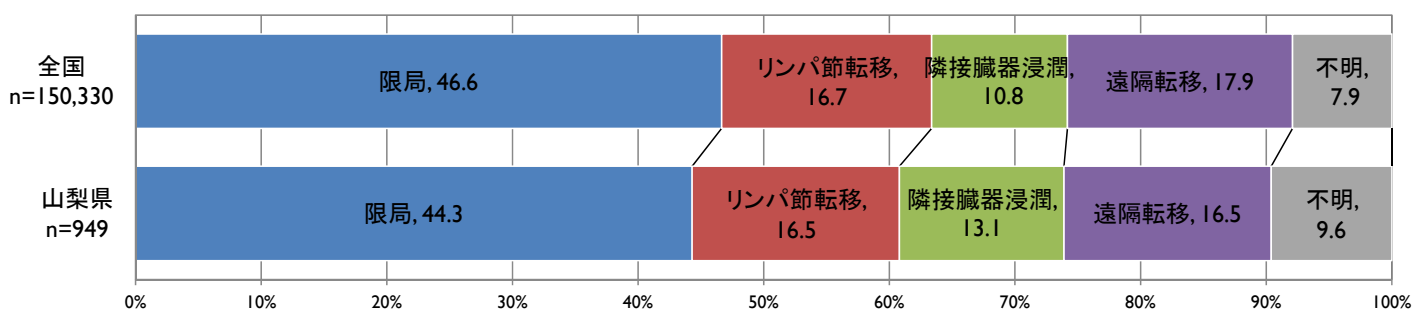
## 大腸がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計

発見経緯(2017年)



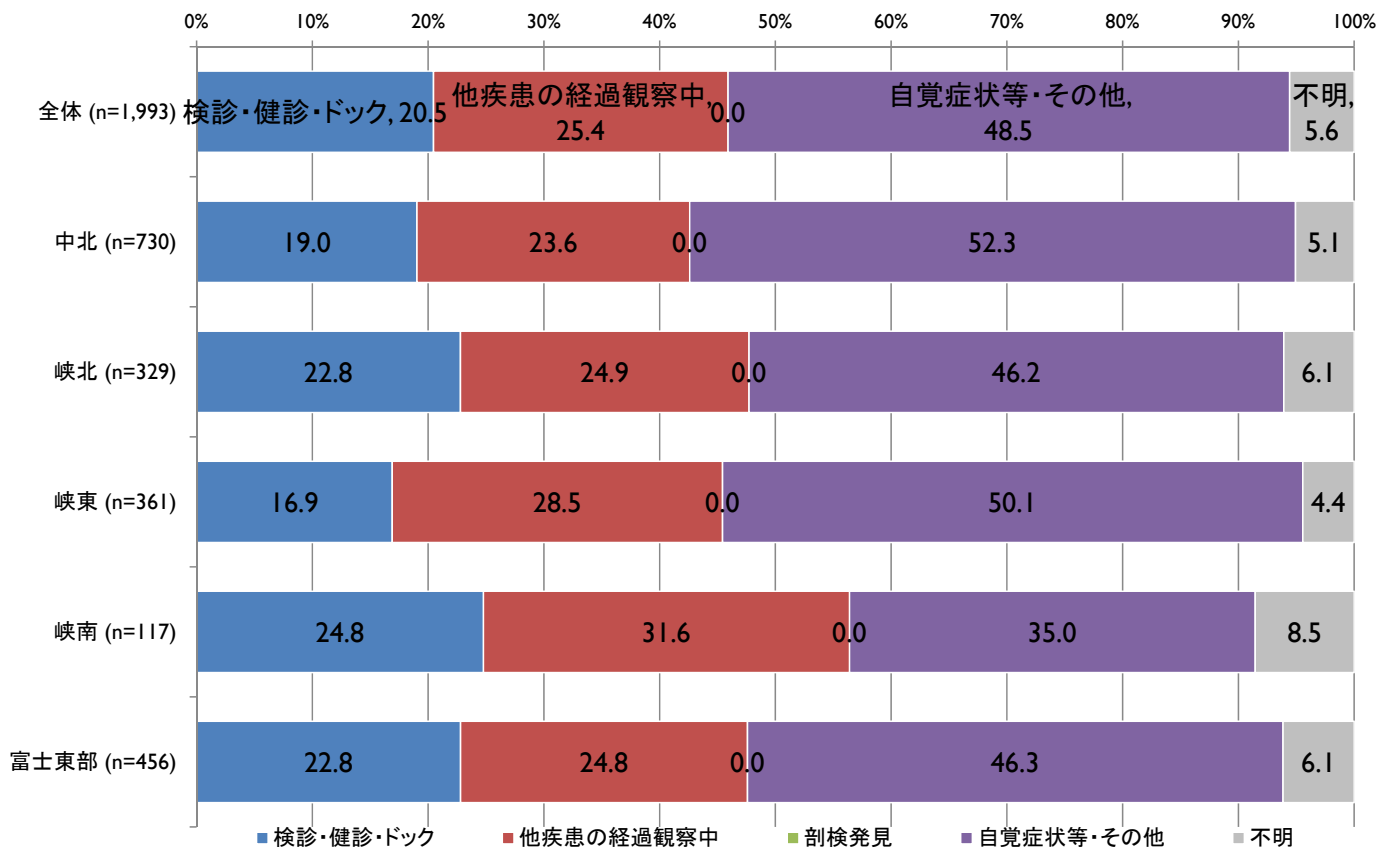
進行度(2017年)



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高く、限局の割合は低い状況である。

山梨県健康増進課がん対策担当

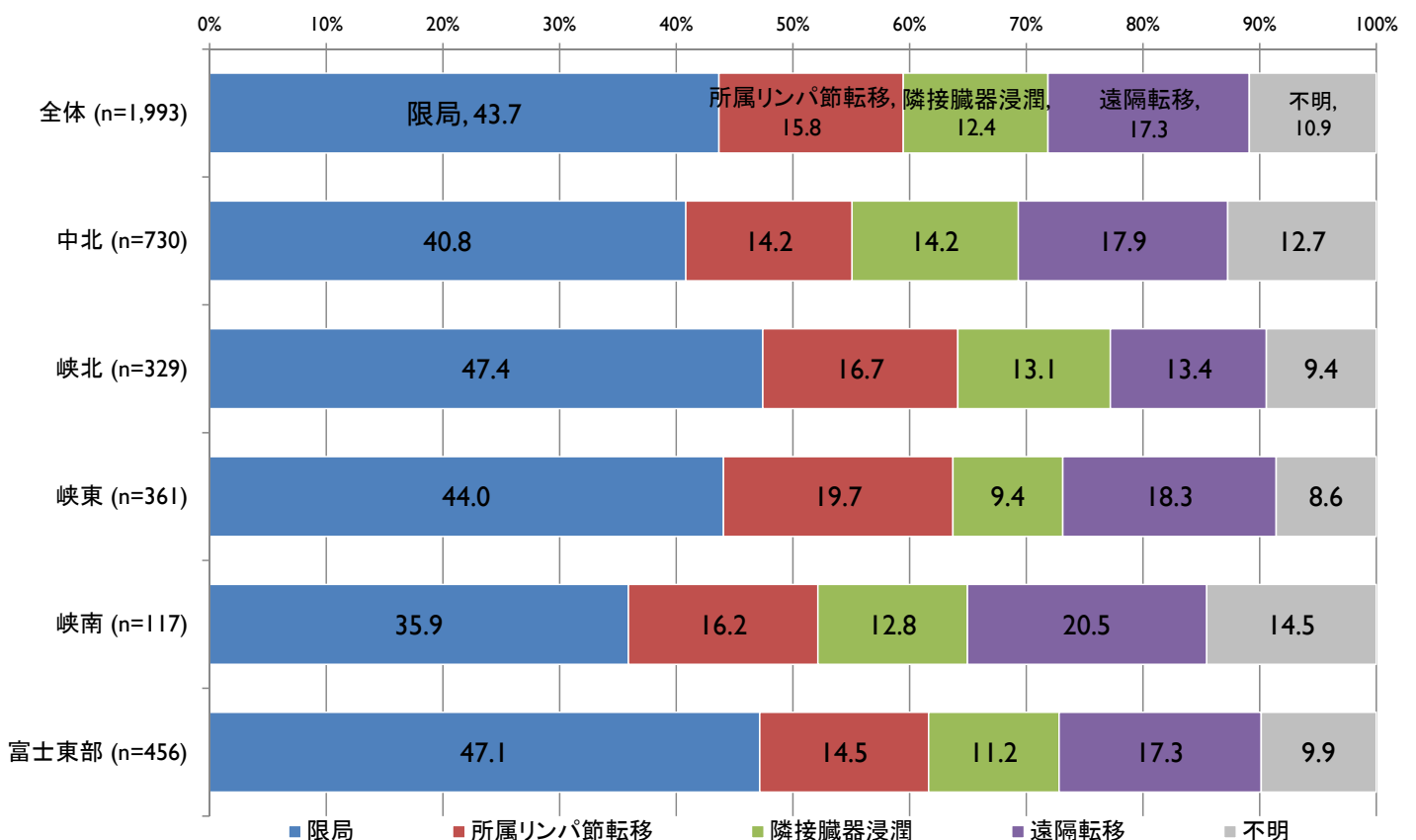
# 保健所管内別大腸がん発見経緯(2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大7.9ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

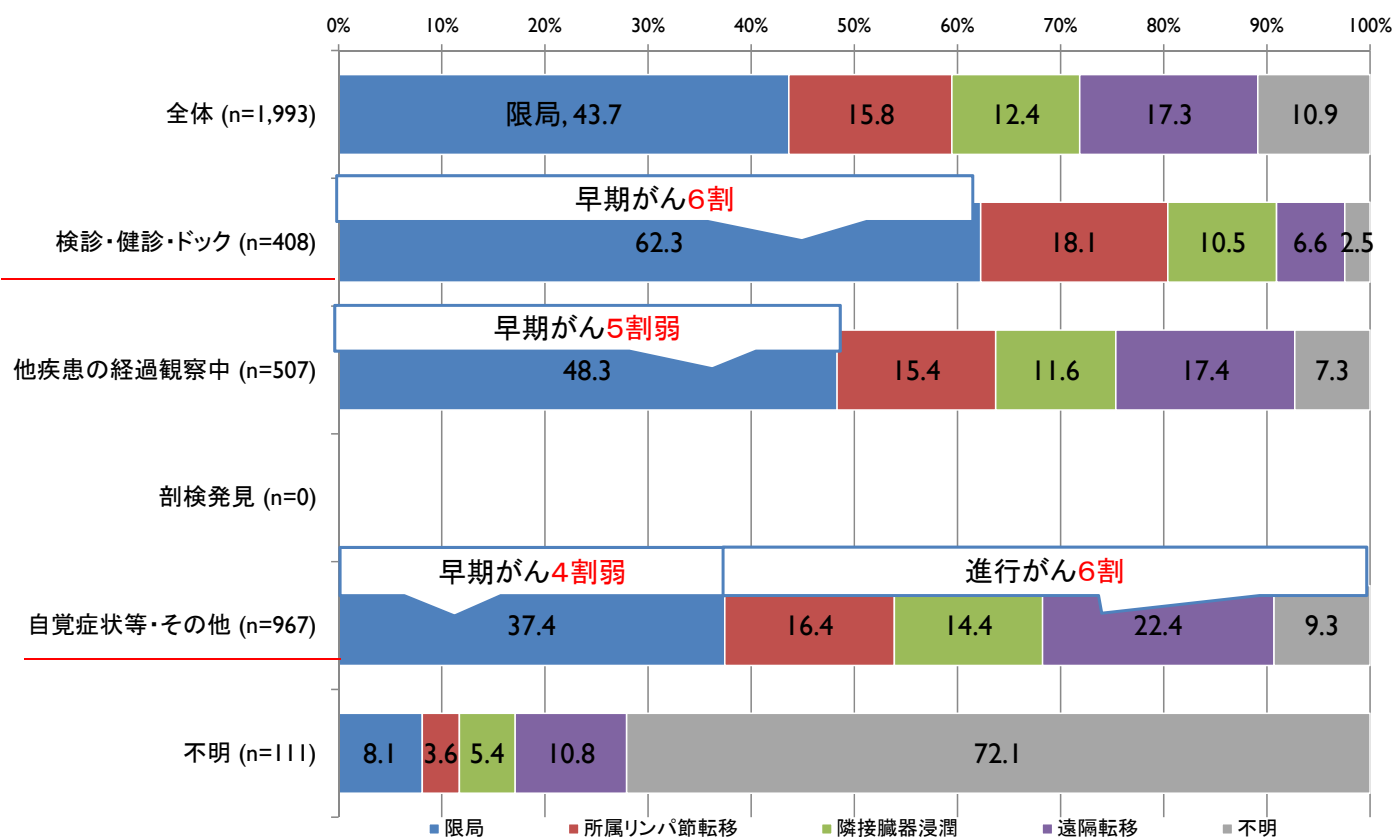
# 保健所管内別大腸がんの進行度(2016~2017年)



＜進行度：限局＞保健所間の差：最大11.5ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

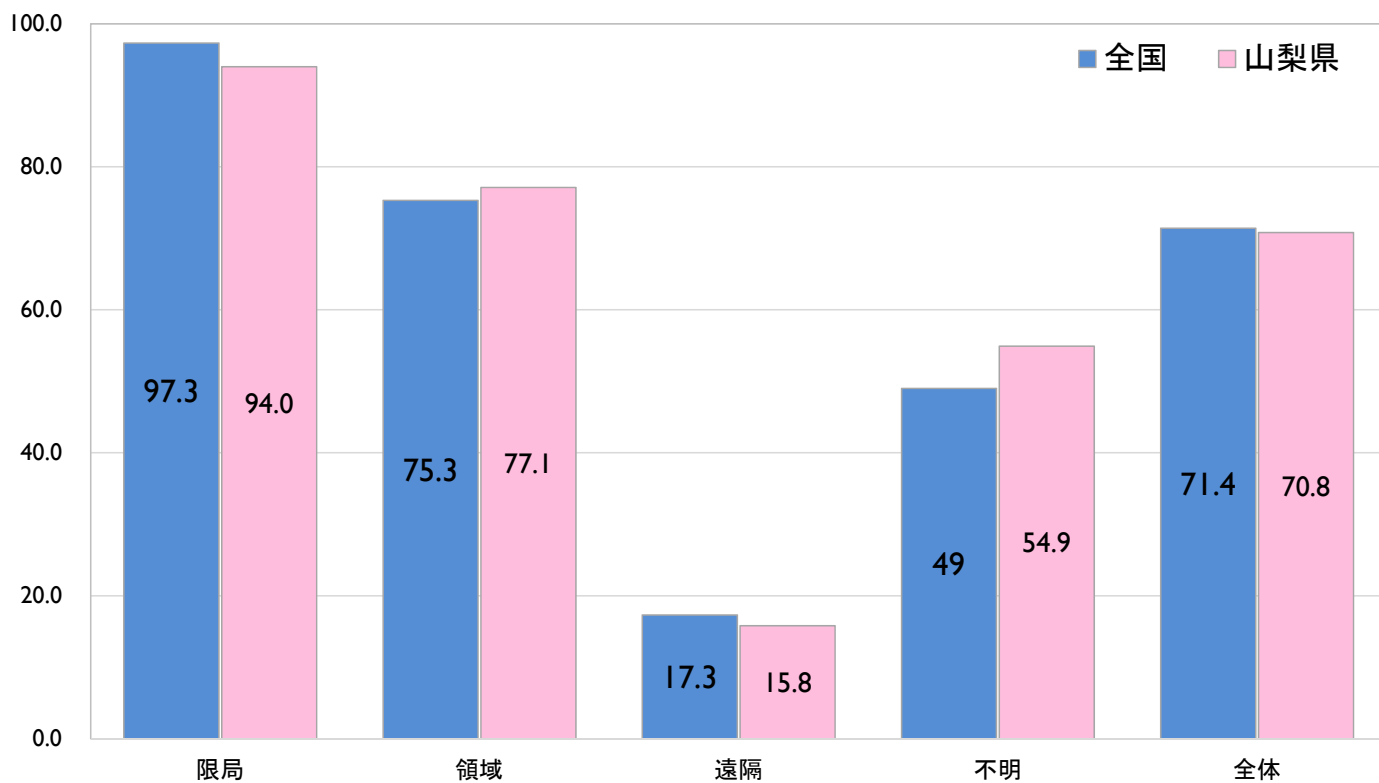
# 大腸がん発見経緯別の進行度(2016~2017年)



山梨県健康増進課がん対策担当

# 大腸がんの5年相対生存率(2009~2011年)(%)

出典：2009~2011年生存率報告 (MCJ-S)



# 大腸がんのまとめ

---

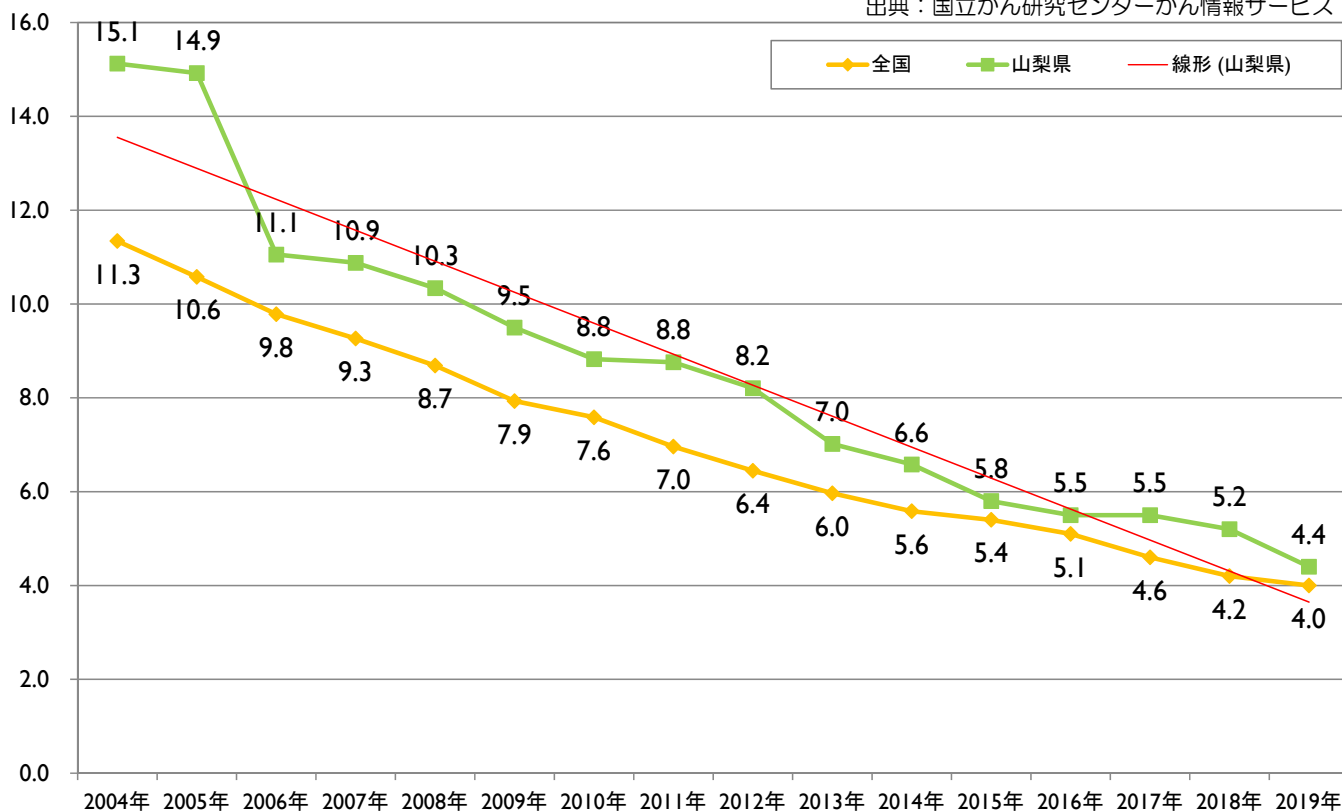
- ▶ 死亡率: 75歳未満年齢調整死亡率は**横ばい**
  - ▶ 罹患率: 年齢調整罹患率は**減少**
  - ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大7.9ポイントの差)
  - ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大11.5ポイントの差)
- 

山梨県健康増進課がん対策担当

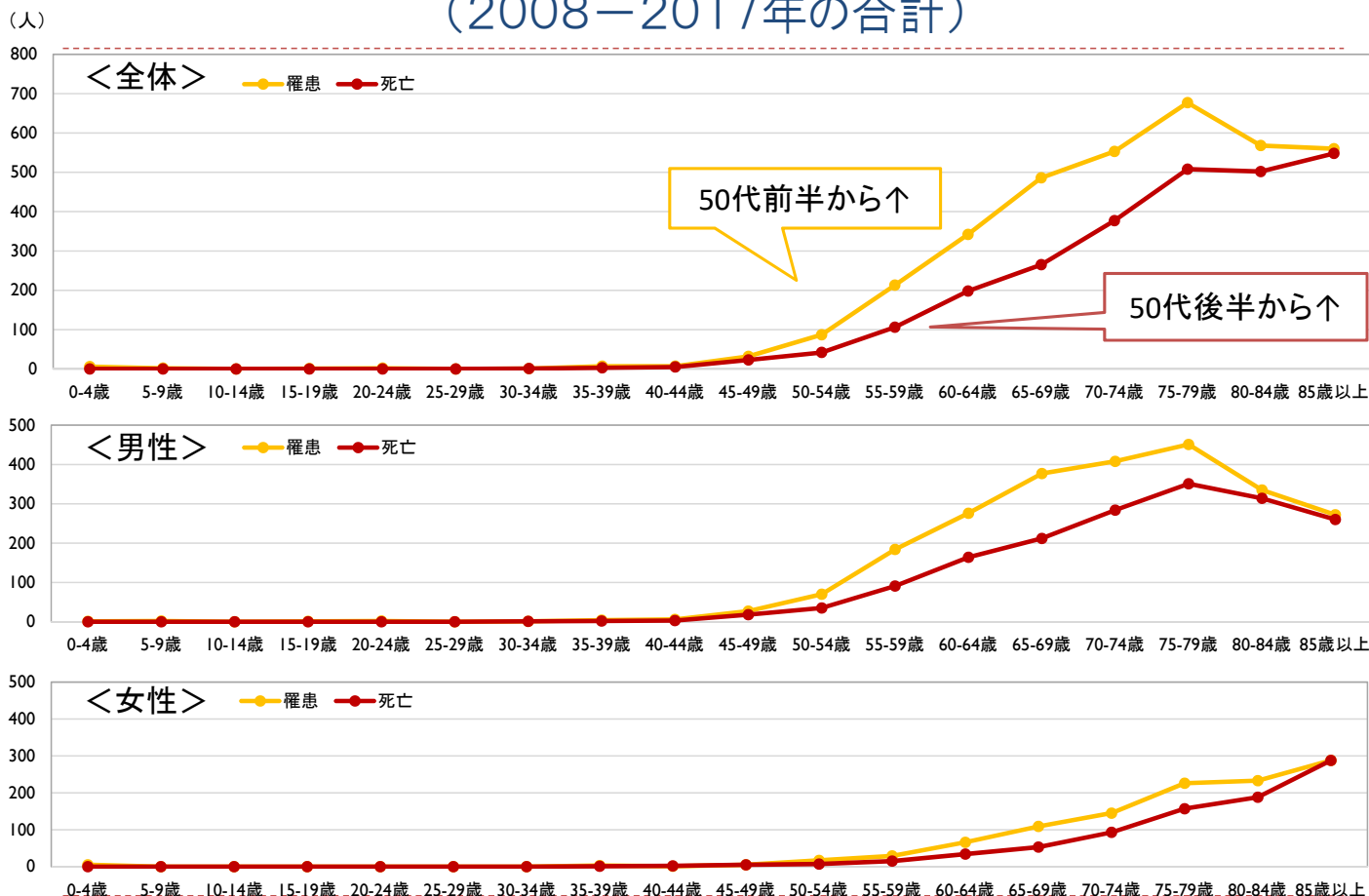
肝がんについて

# 肝がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

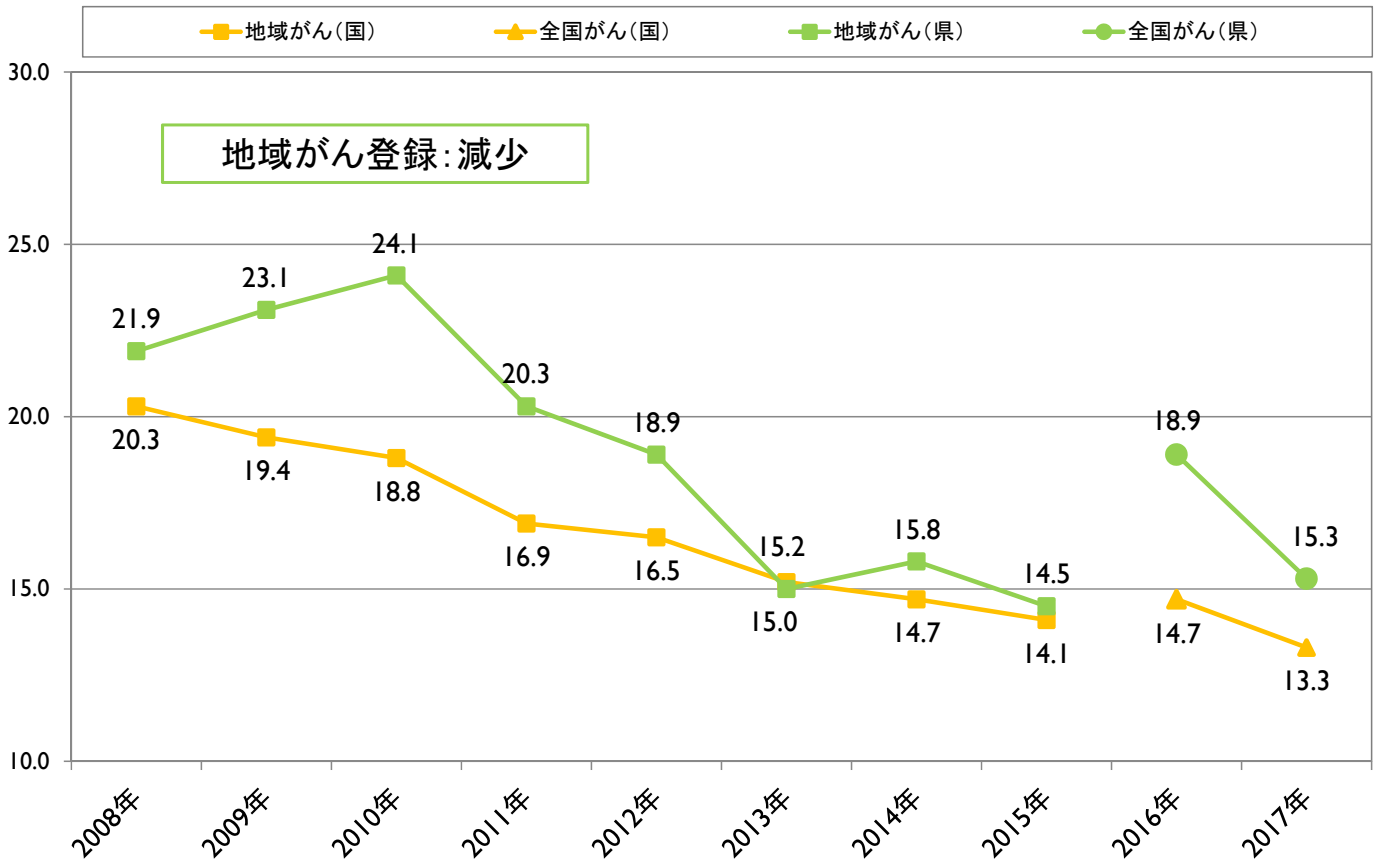
出典：国立がん研究センターがん情報サービス



# 肝がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較（2008－2017年の合計）



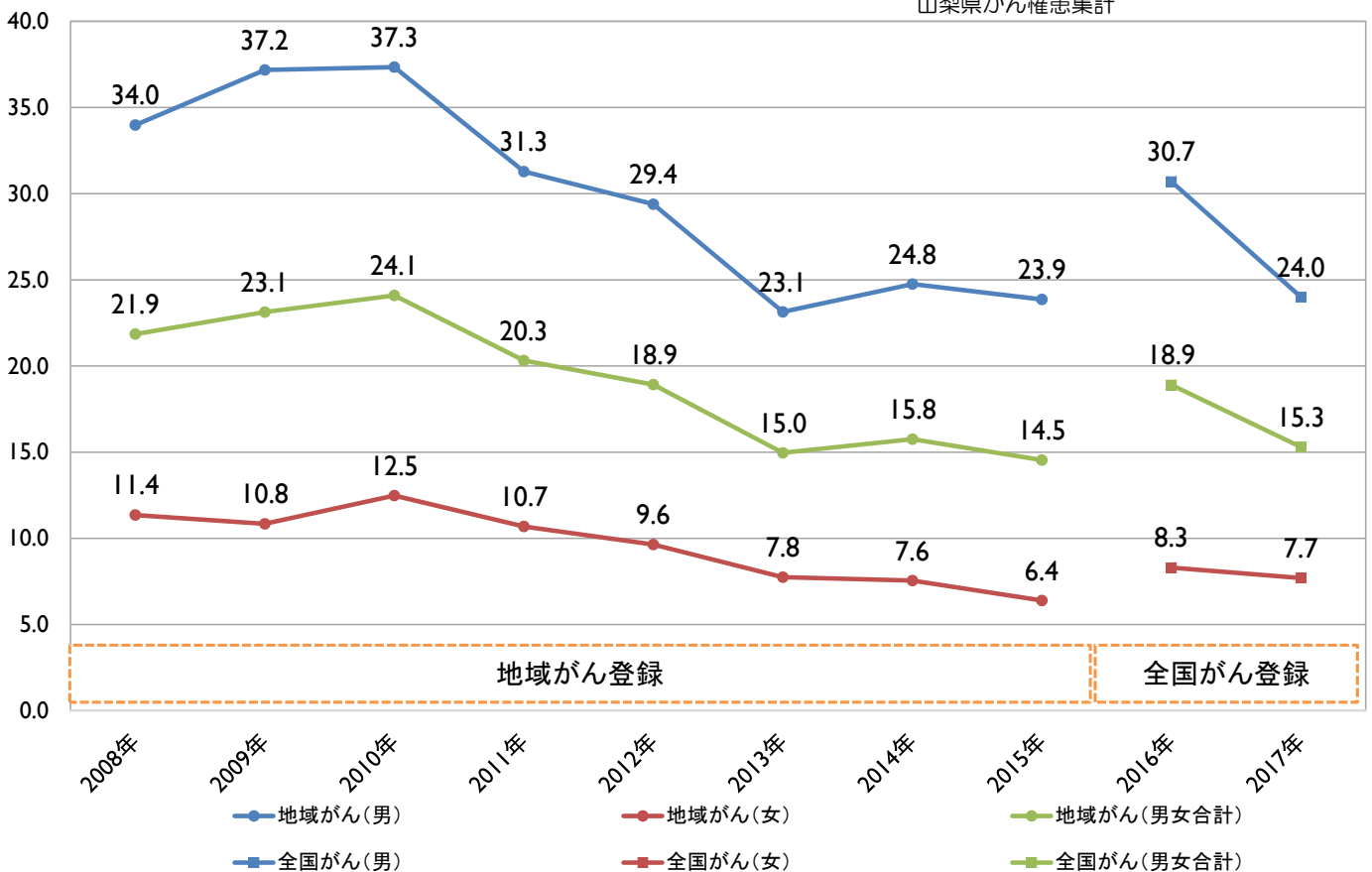
# 肝がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)



山梨県健康増進課がん対策担当

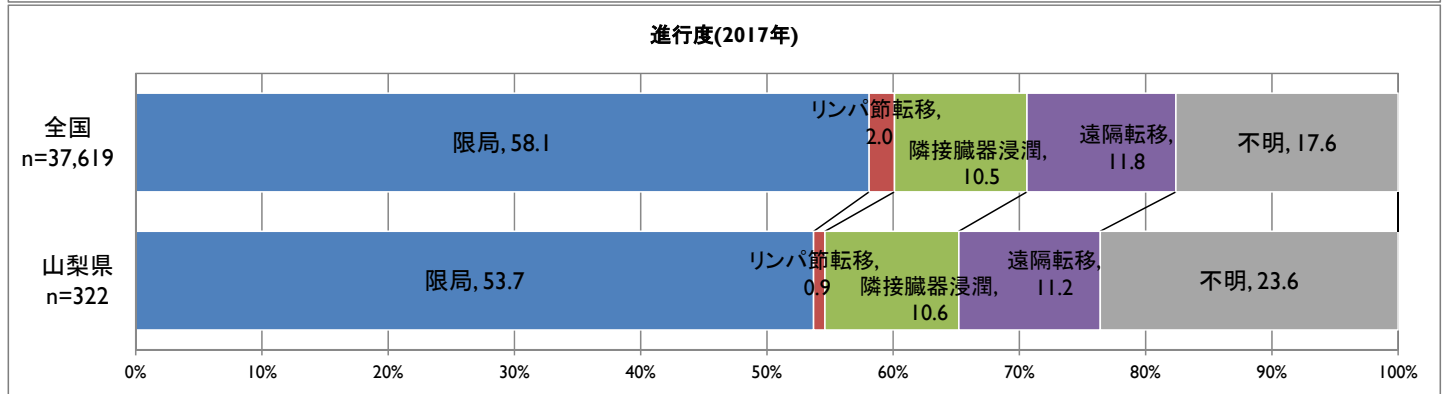
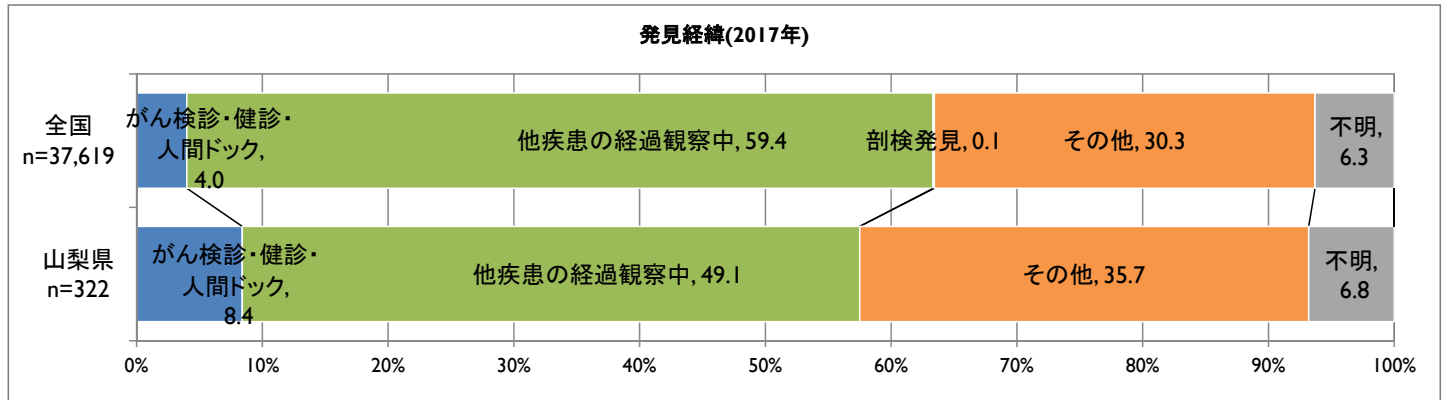
# 肝がん男女別年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計



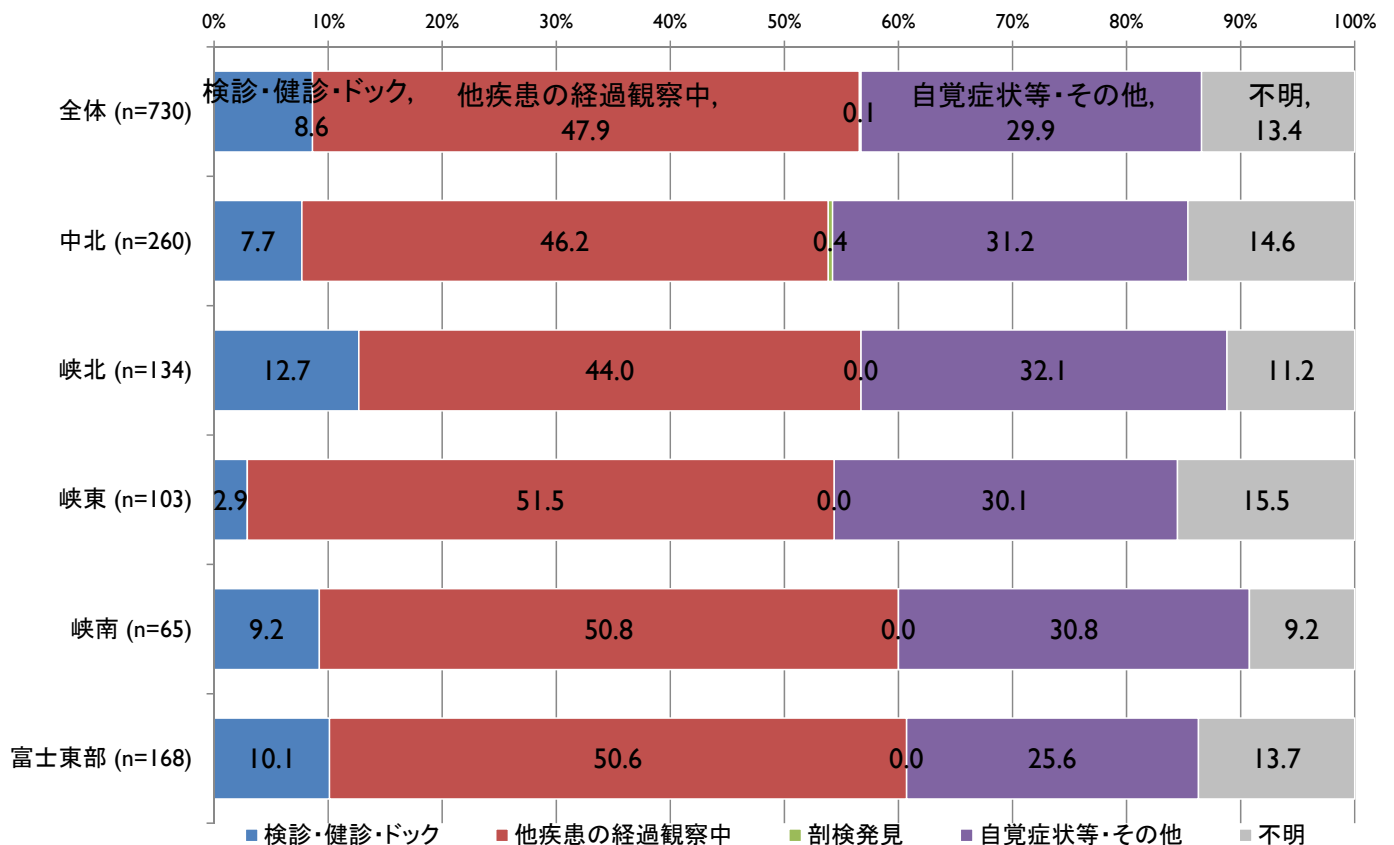
# 肝がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計



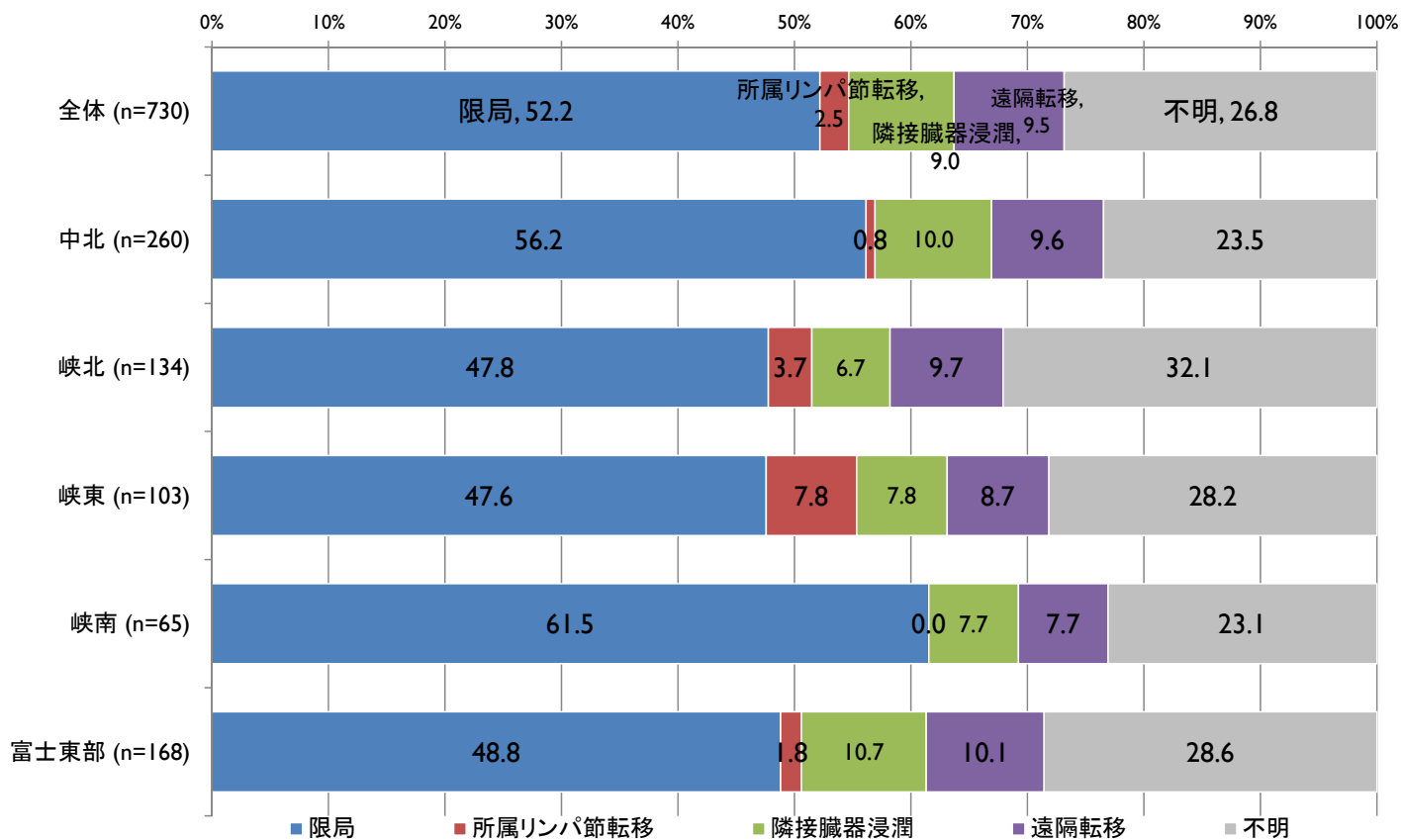
がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合が全国に比べて高く、限局の割合は低い状況である。  
山梨県健康増進課がん対策担当

## 保健所管内別肝がん発見経緯(2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大9.8ポイント

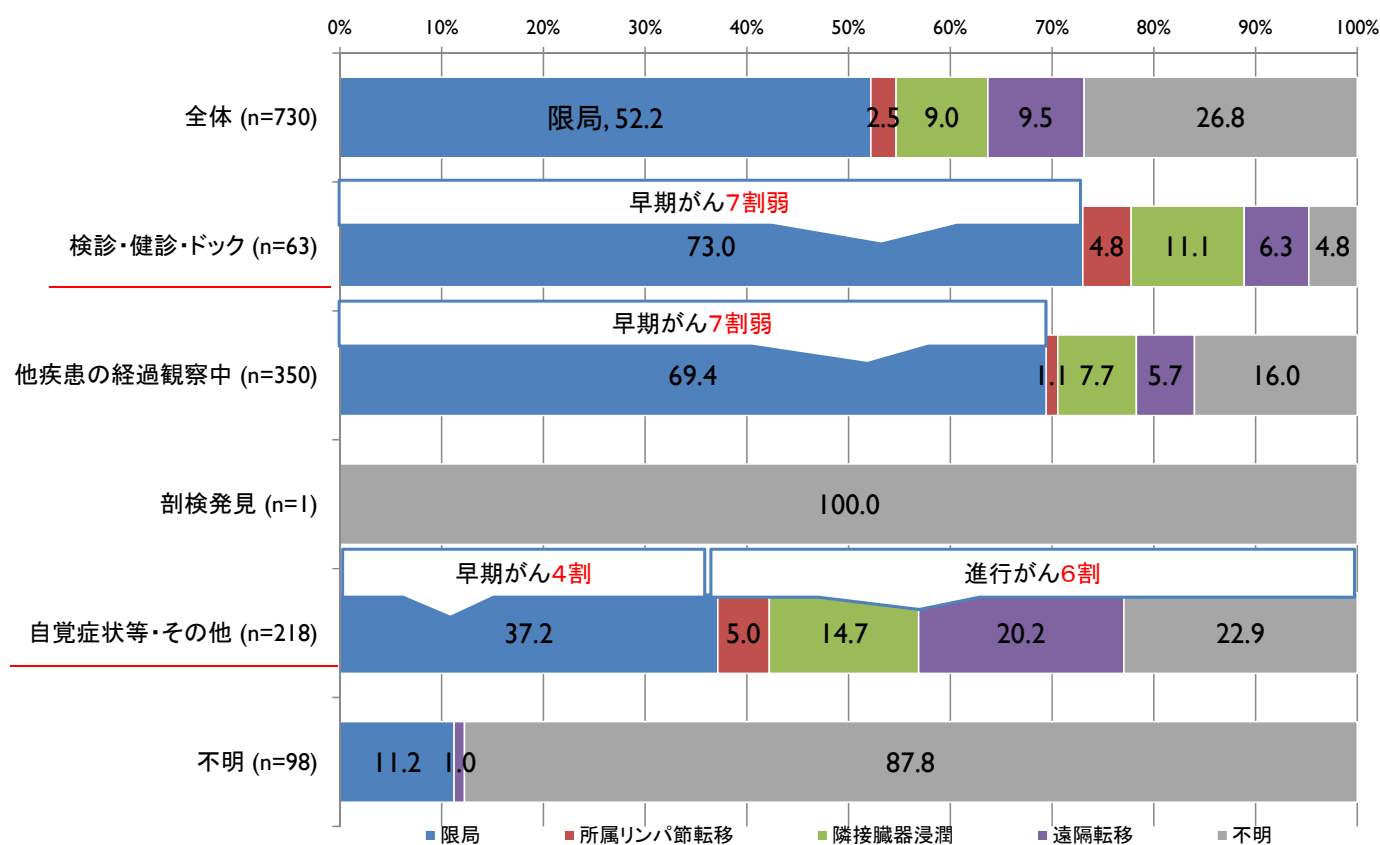
# 保健所管内別肝がんの進行度(2016~2017年)



＜進行度: 限局＞保健所間の差: 最大13.9ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

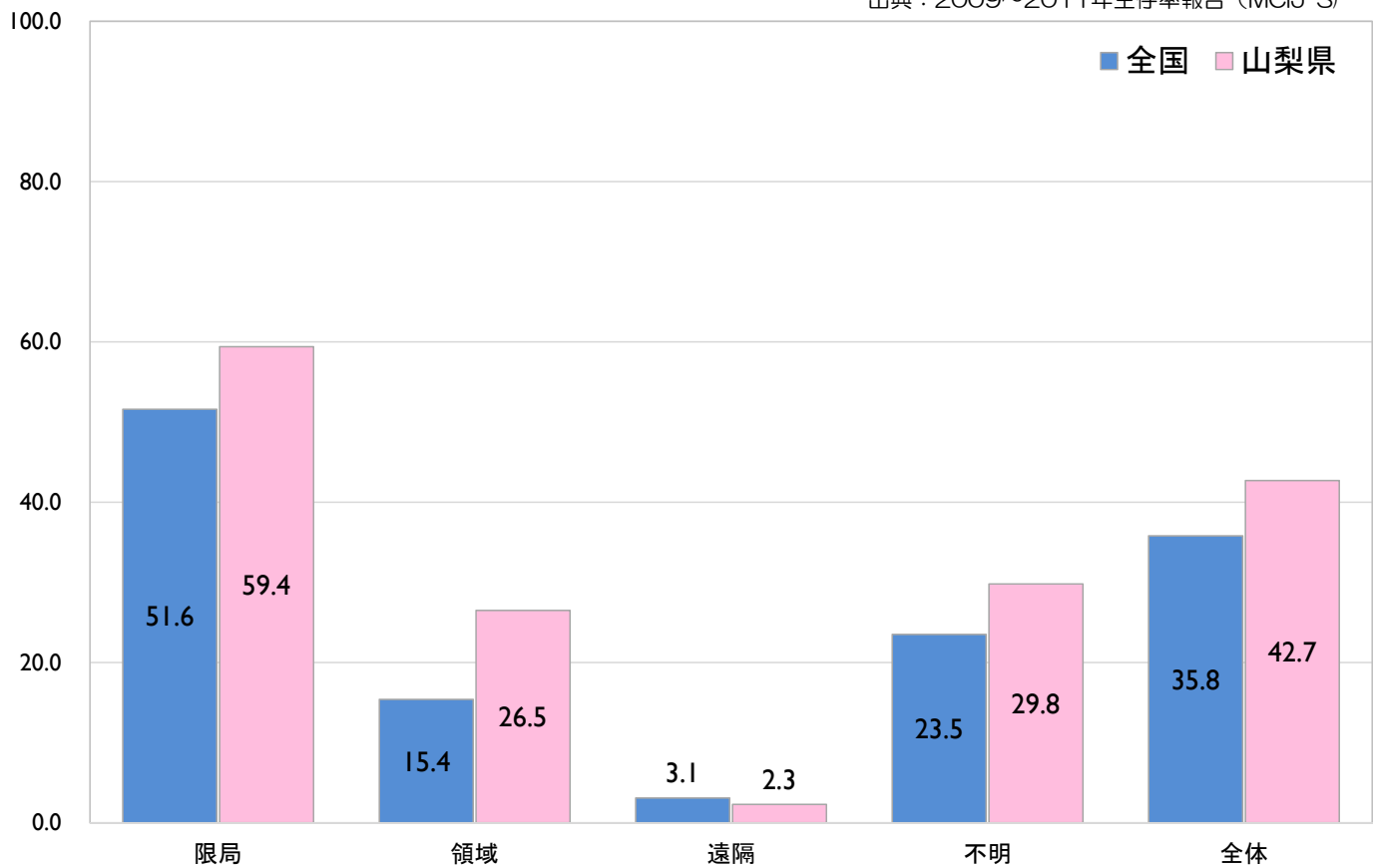
# 肝がん発見経緯別の進行度(2016~2017年)





# 肝がんの5年相対生存率(2009~2011年)(%)

出典：2009~2011年生存率報告 (MCIJ-S)



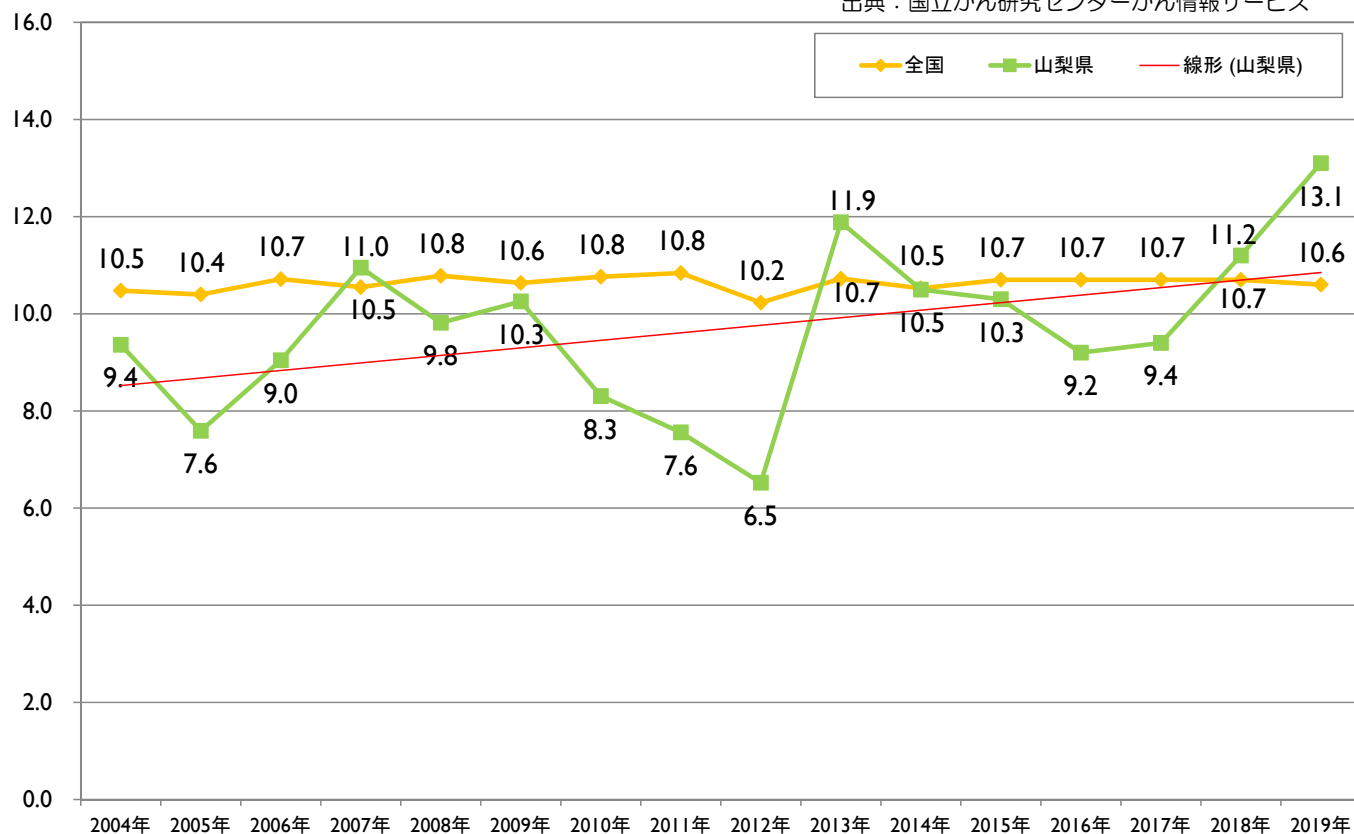
## 肝がんのまとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満年齢調整死亡率は**減少**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**減少**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大9.8ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大13.9ポイントの差)

# 乳がんについて

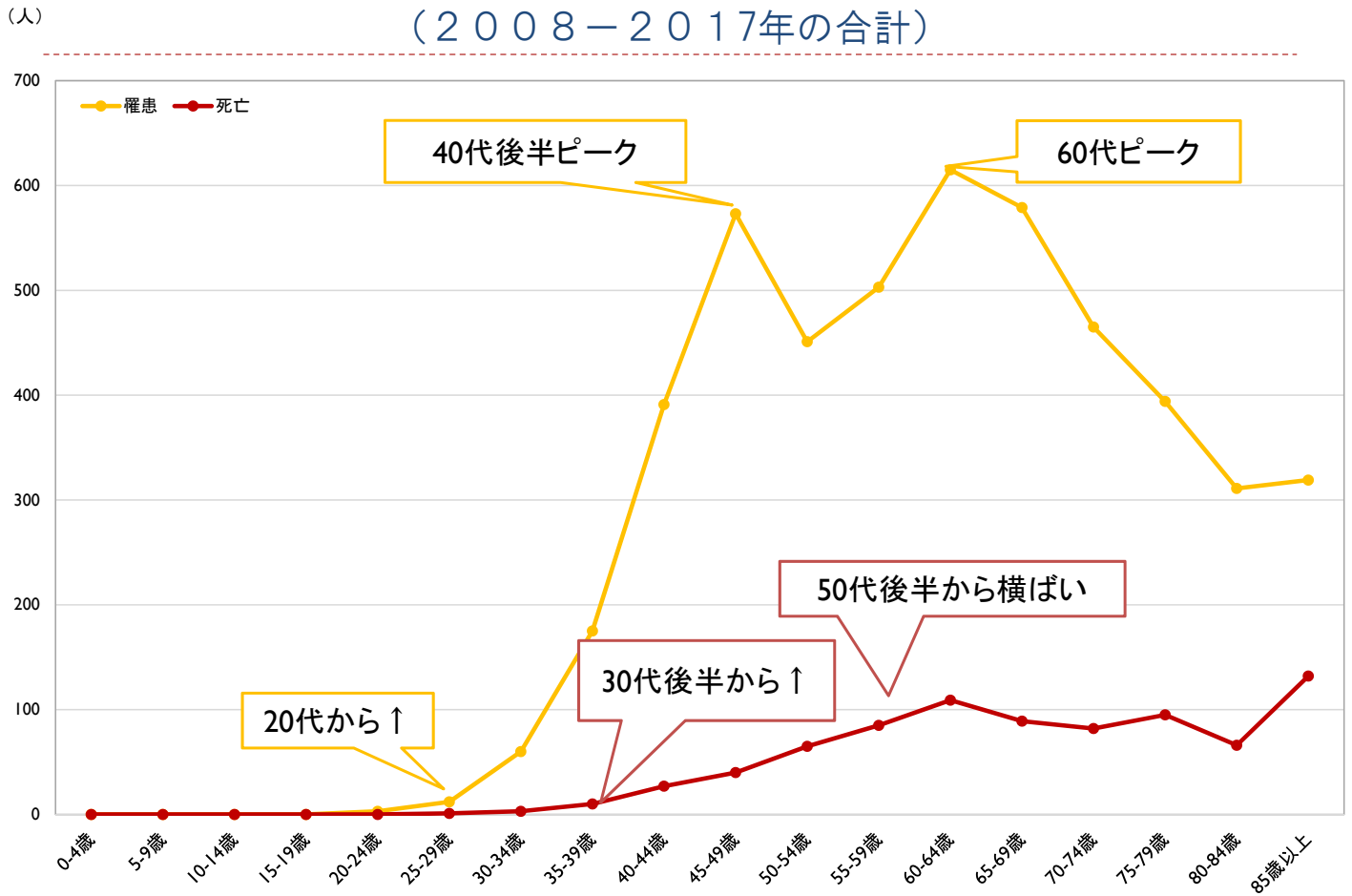
## 乳がん75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較 (人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス



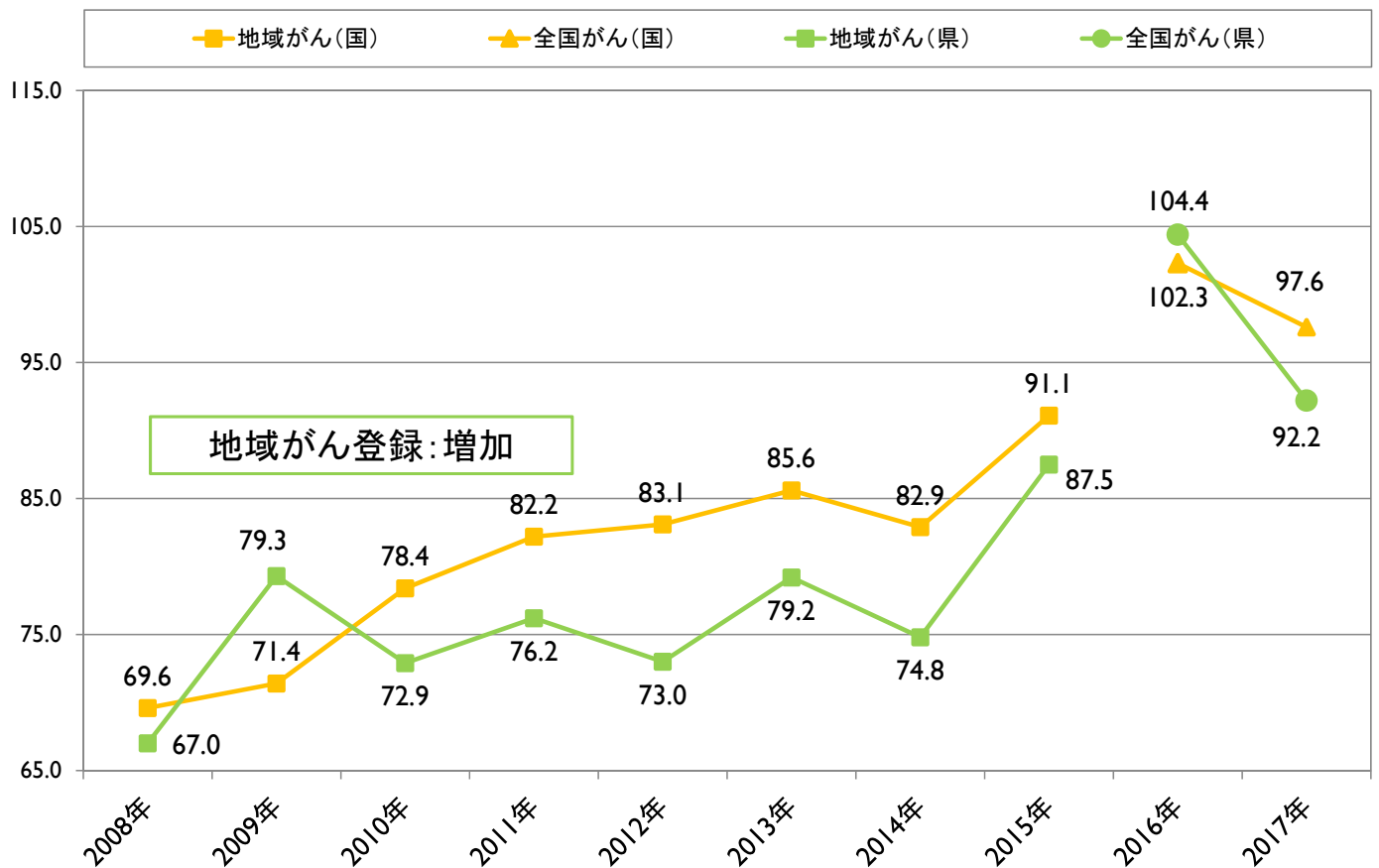
# 乳がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較

(2008-2017年の合計)



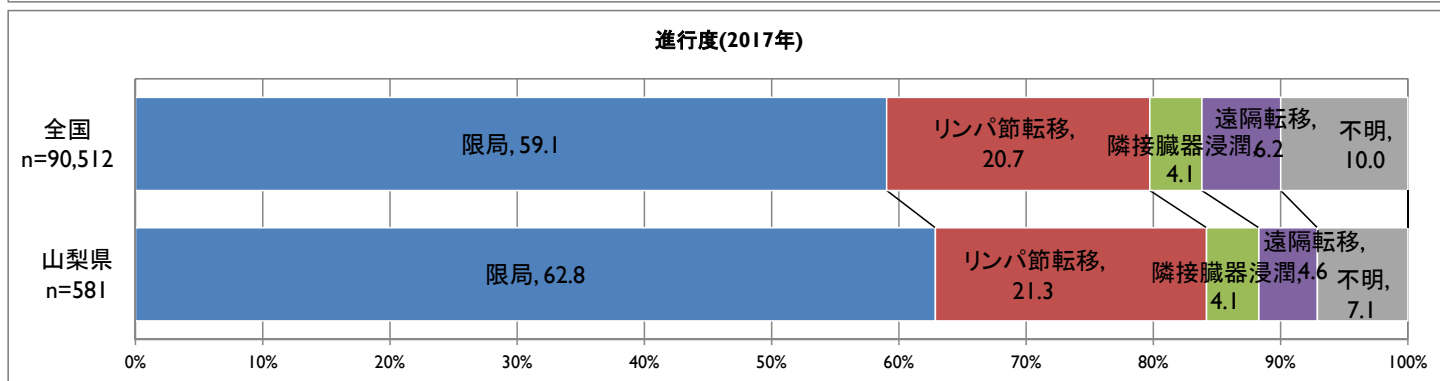
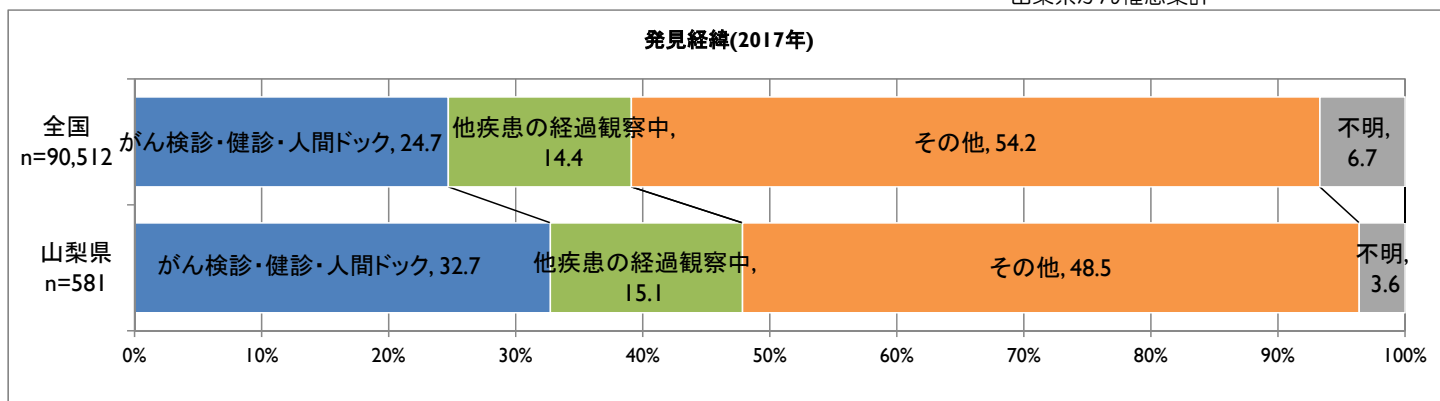
出典：人口動態統計・山梨県がん罹患統計

# 乳がん年齢調整罹患率の年次推移 (人口10万対)



# 乳がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%) (上皮内がん除く)

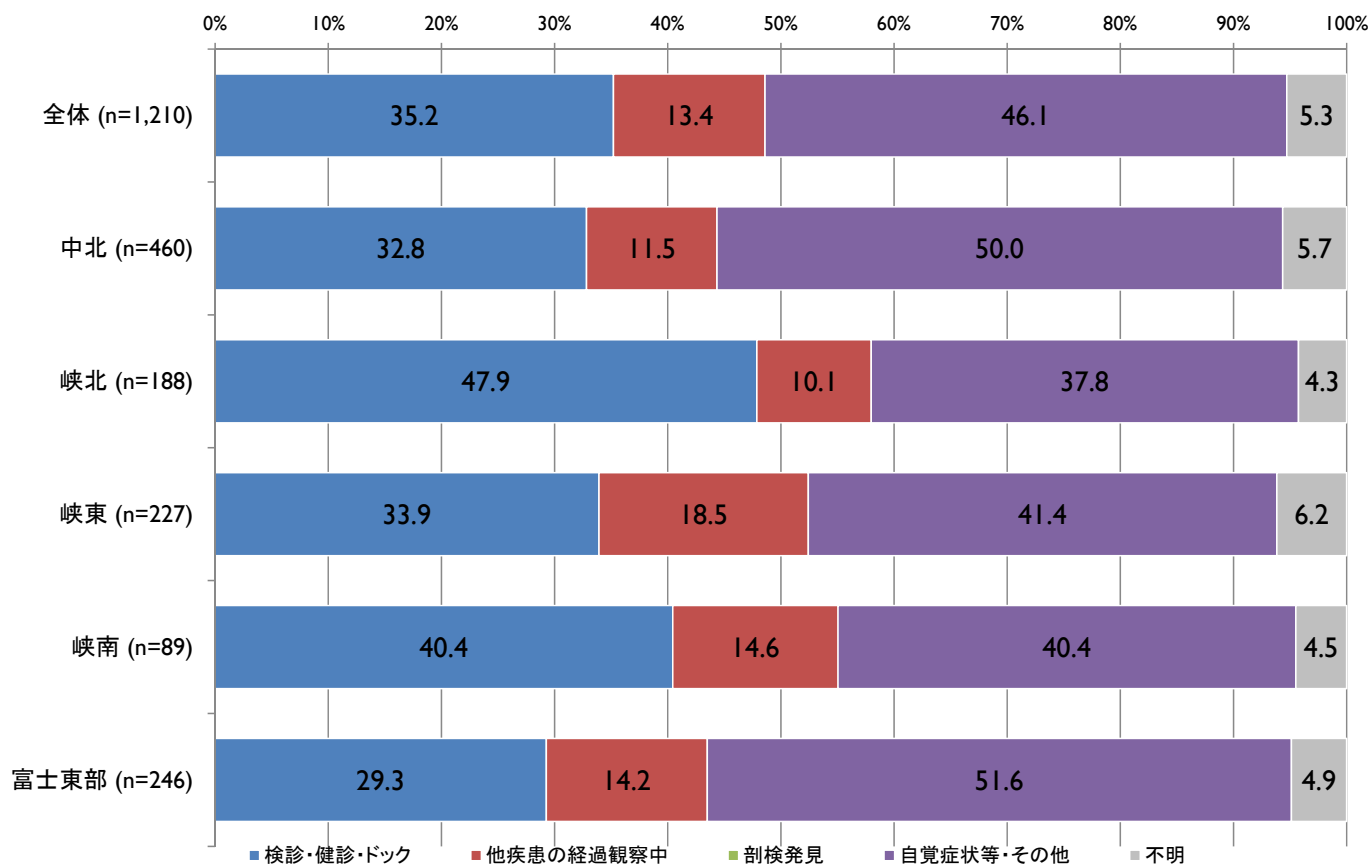
出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計



がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合と限局で見つかる割合が全国に比べて高い状況である。

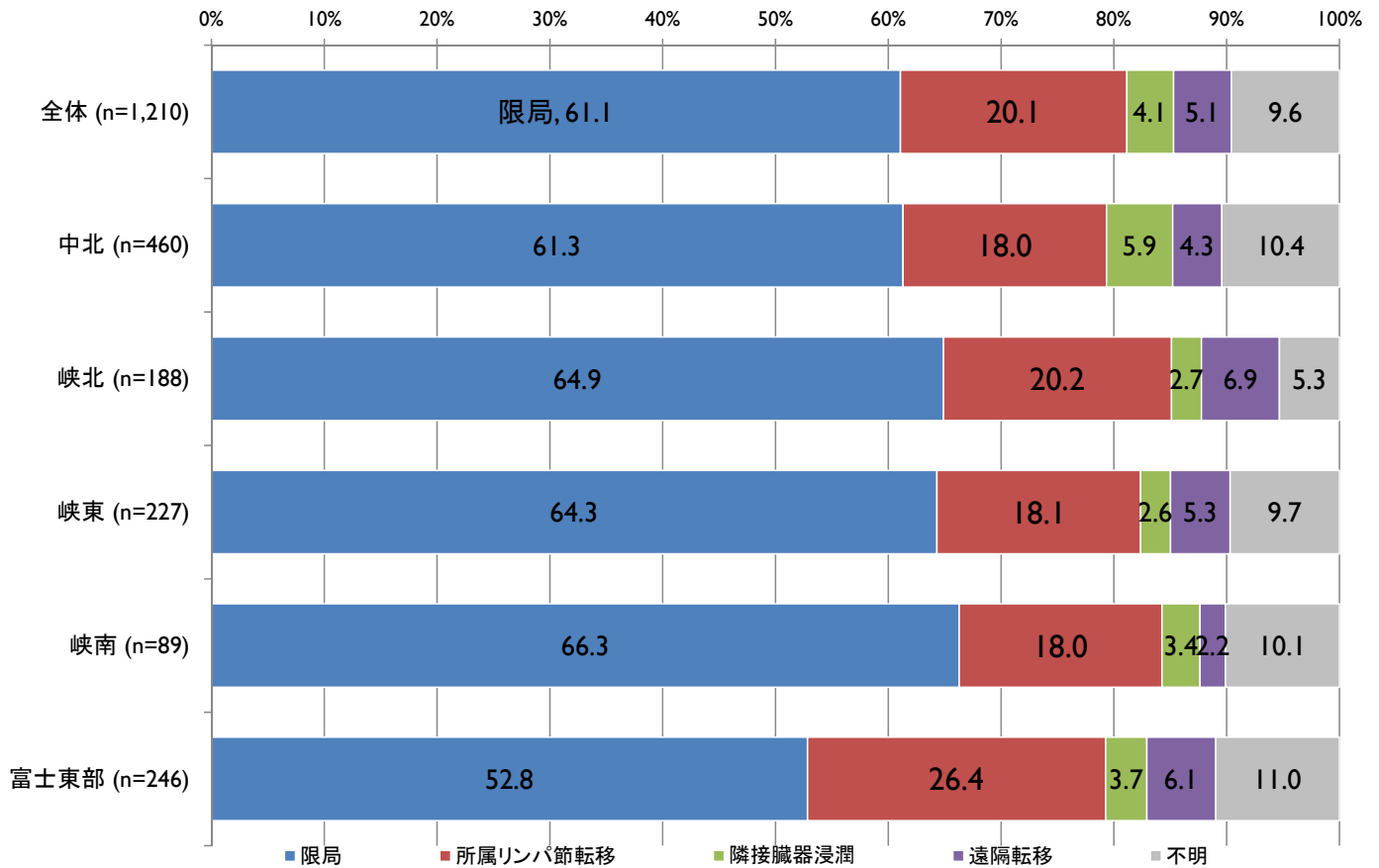
山梨県健康増進課がん対策担当

## 保健所管内別乳がん発見経緯(2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大18.6ポイント

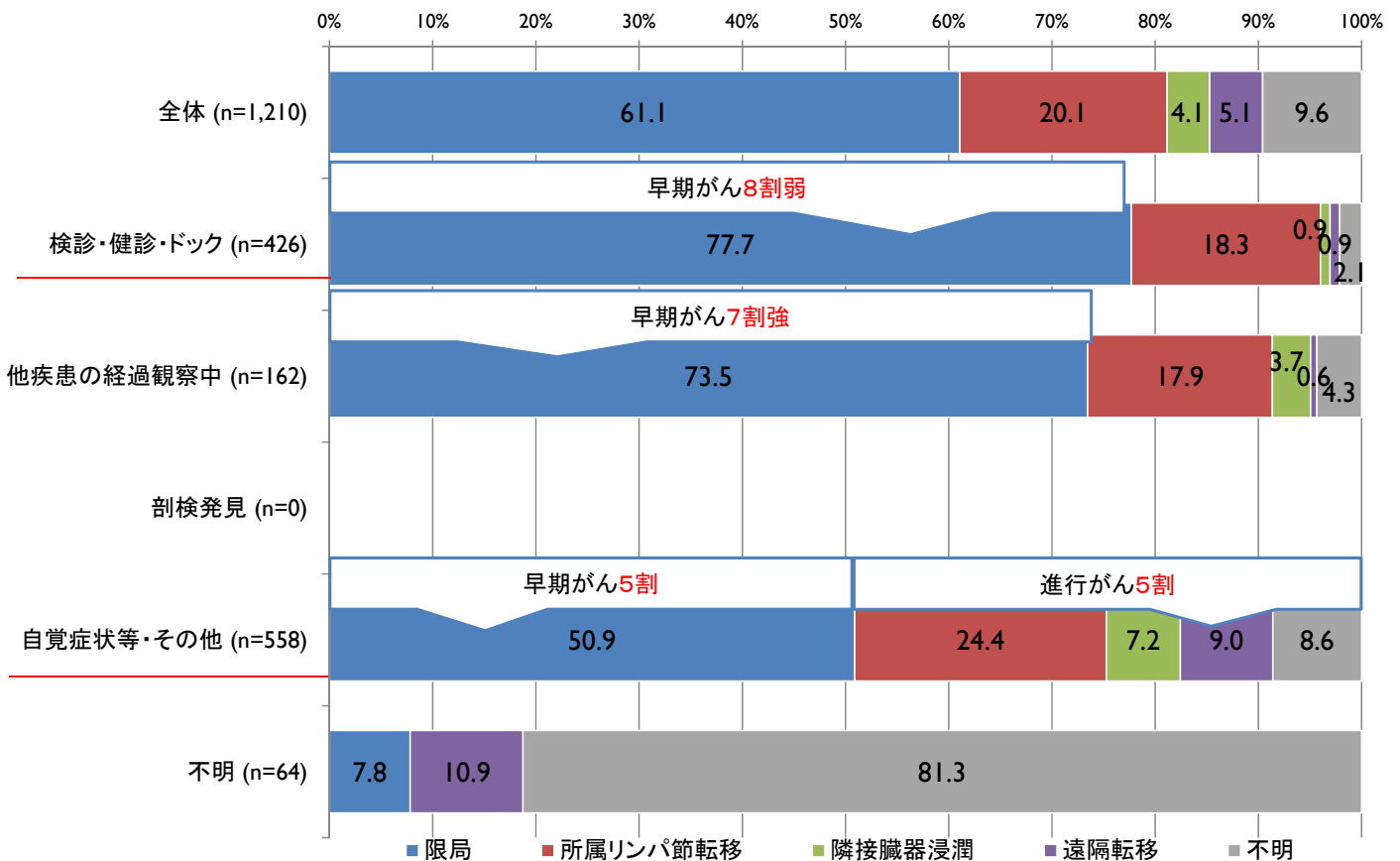
# 保健所管内別乳がんの進行度(2016~2017年)



＜進行度:限局＞保健所間の差:最大13.5ポイント

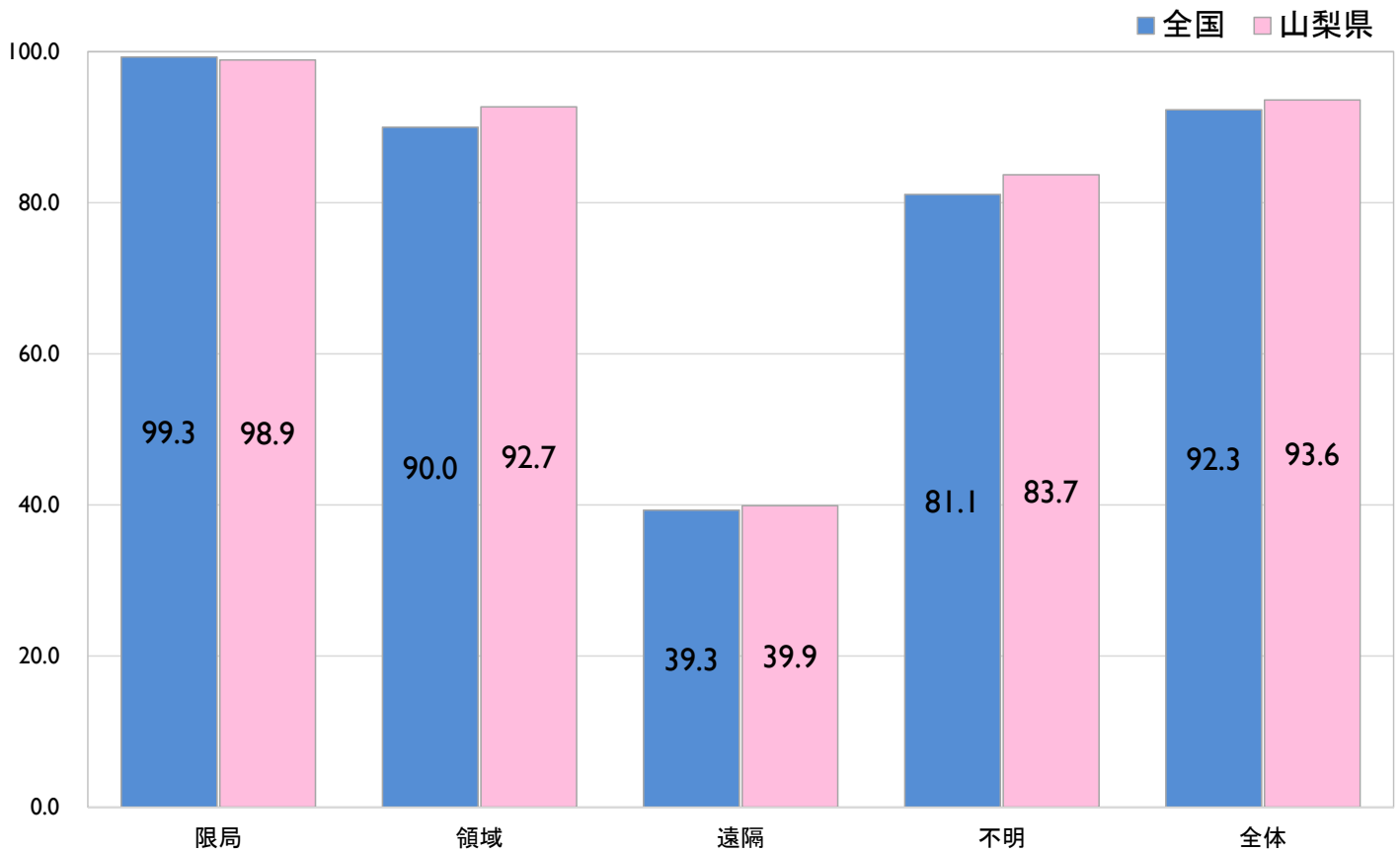
山梨県健康増進課がん対策担当

# 乳がん発見経緯別の進行度(2016~2017年)



# 乳がんの5年相対生存率(2009~2011年)

出典：2009~2011年生存率報告(MCIJ-S)



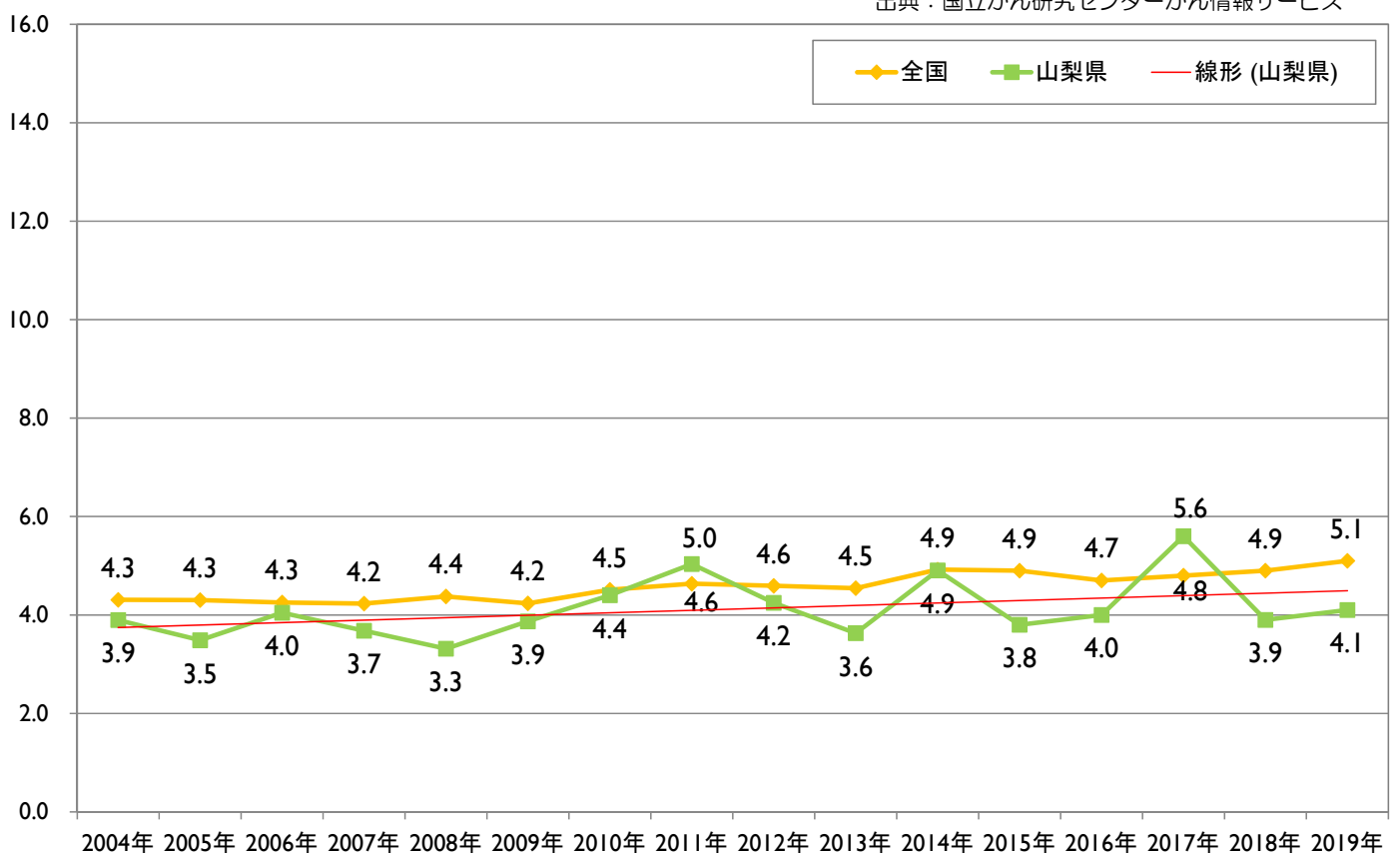
## 乳がんのまとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満年齢調整死亡率は**増加**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**増加**
- ▶ がん検診での発見経緯(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大18.6ポイントの差)
- ▶ 限局(早期がん)割合(一番高い保健所との差)  
各保健所管内で**差がある**(最大13.5ポイントの差)

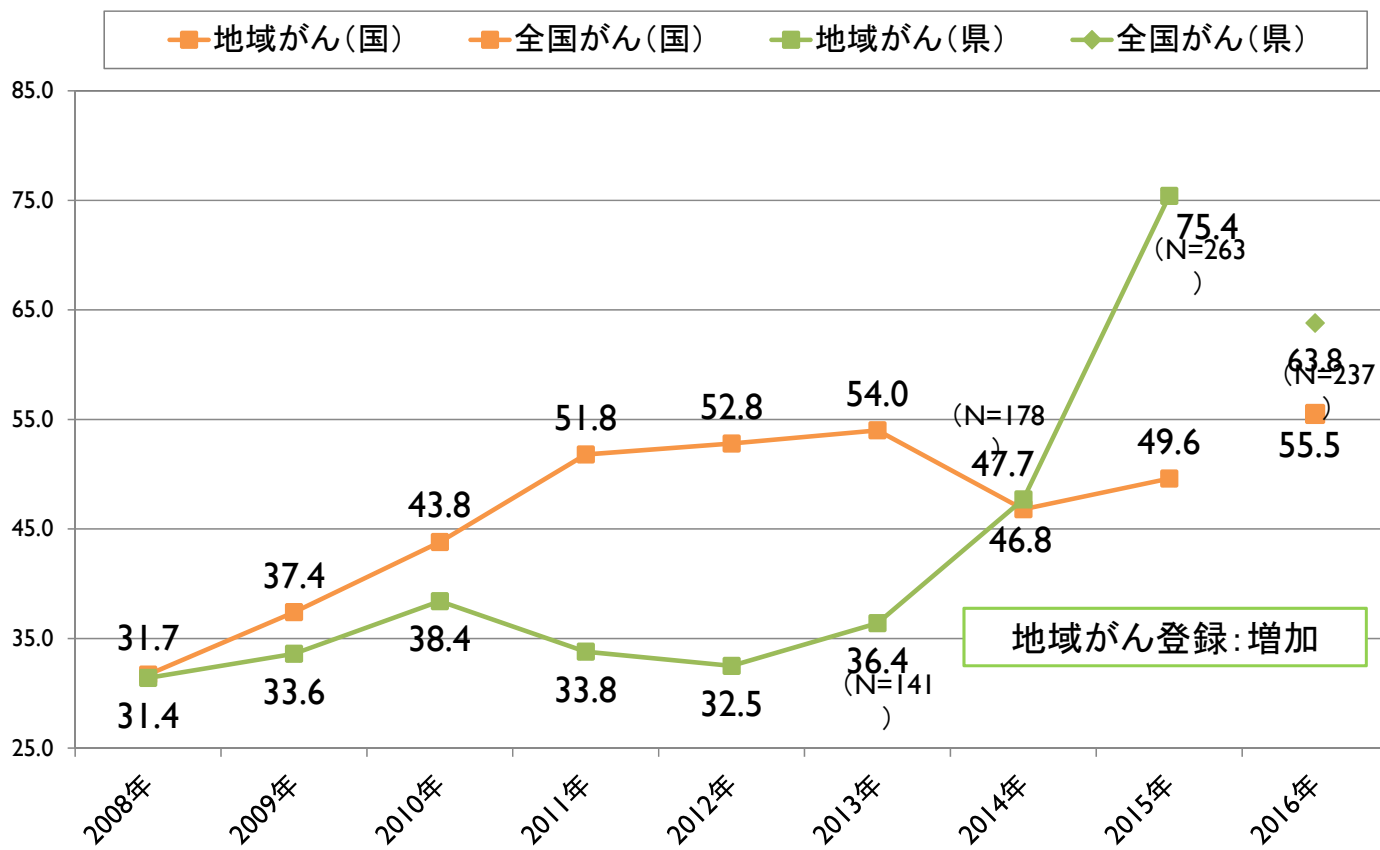
# 子宮頸がんについて

## 子宮がん75歳未満年齢調整死亡率の全国との比較 (人口10万対)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス

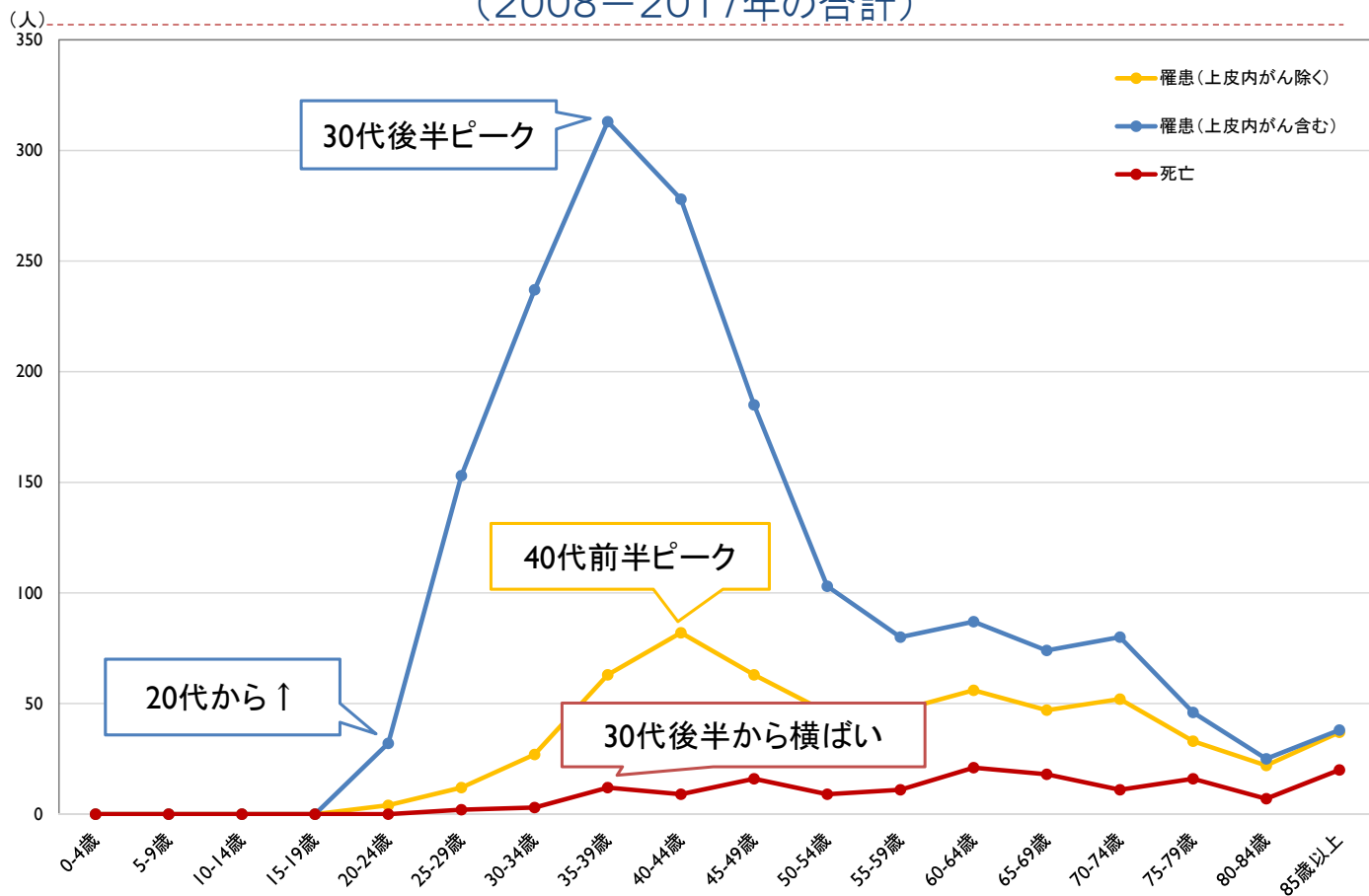


# 子宮頸がん(上皮内がん含む)年齢調整罹患率の年次推移 (人口10万対)



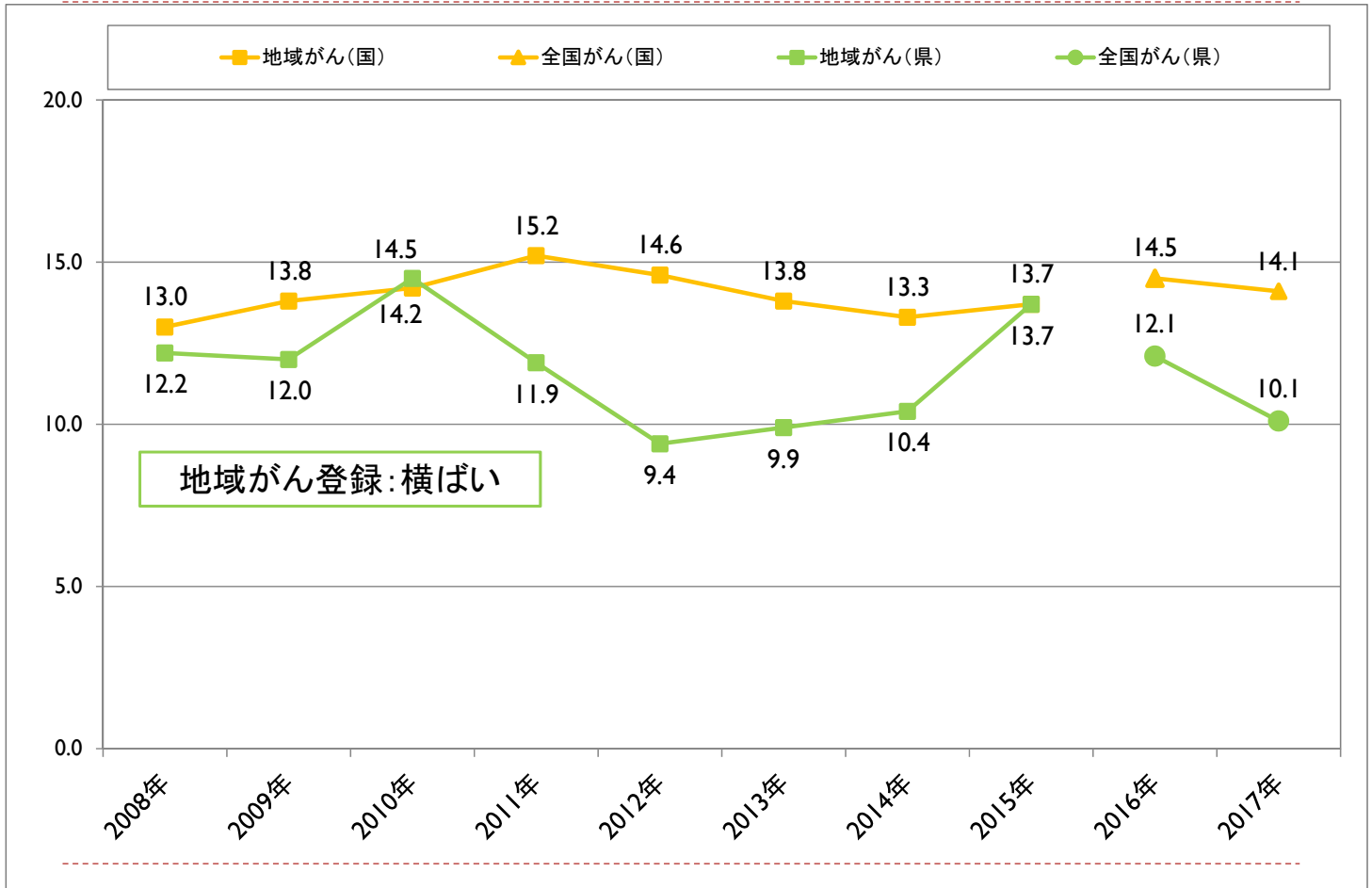
山梨県健康増進課がん対策担当

## 子宮頸がんの年齢階級別罹患数と死亡数の比較 (2008-2017年の合計)





# 子宮頸がん年齢調整罹患率の年次推移(人口10万対)

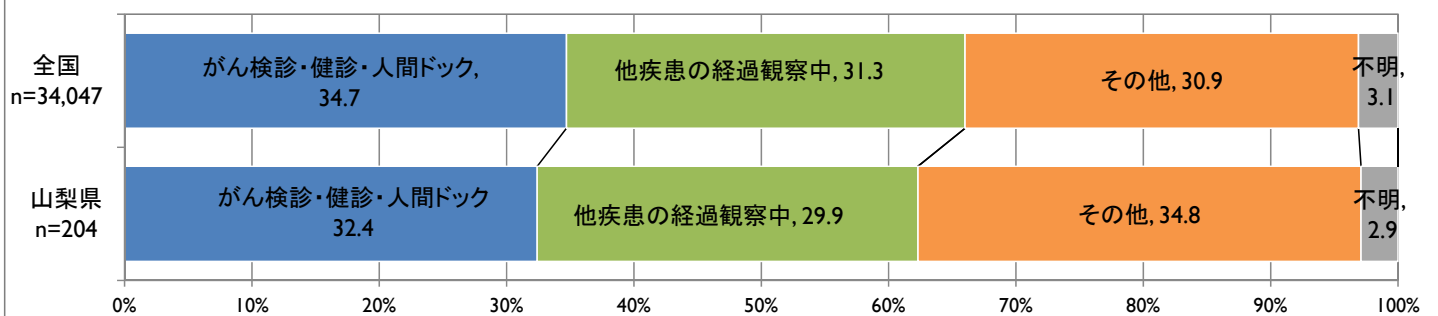


山梨県健康増進課がん対策担当

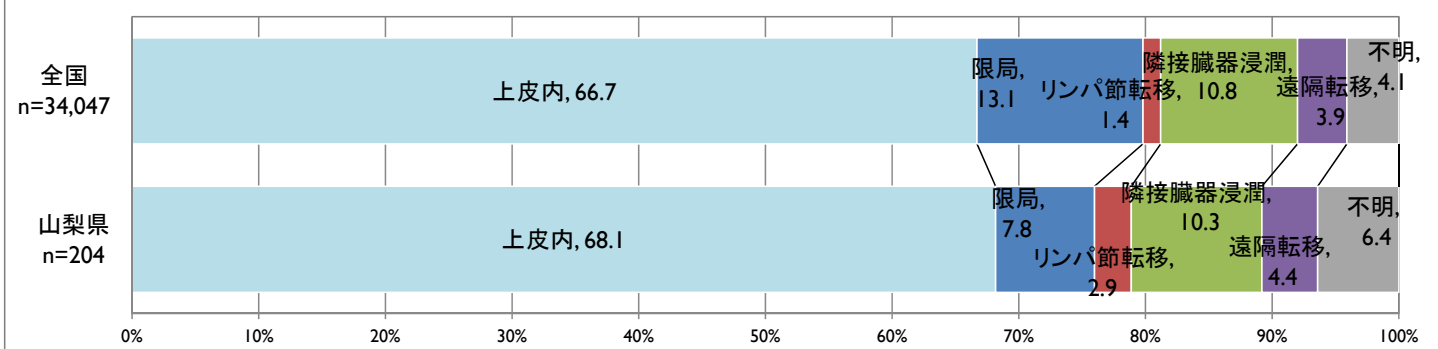
## 子宮頸がん(上皮内含む)罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%)

出典: 国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計

### 発見経緯(2017年)



### 進行度(2017年)



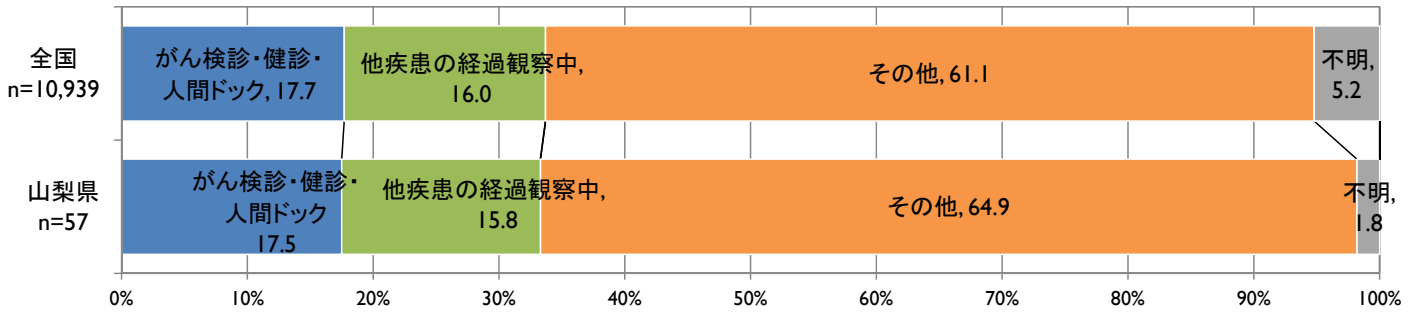
がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合と上皮内及び限局の計の割合が全国に比べて低い状況である。

山梨県健康増進課がん対策担当

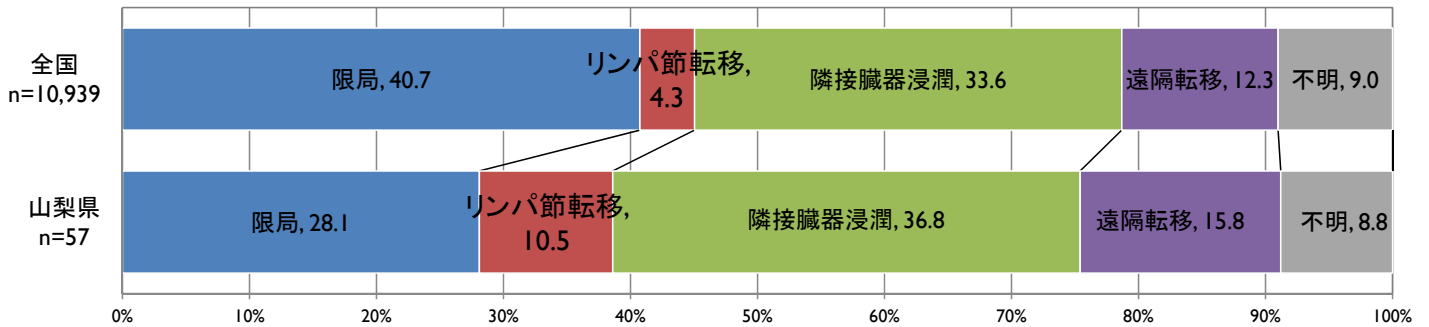
# 子宮頸がん罹患時の発見経緯と進行度の全国との比較(%)

出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
山梨県がん罹患集計

発見経緯(2017年)

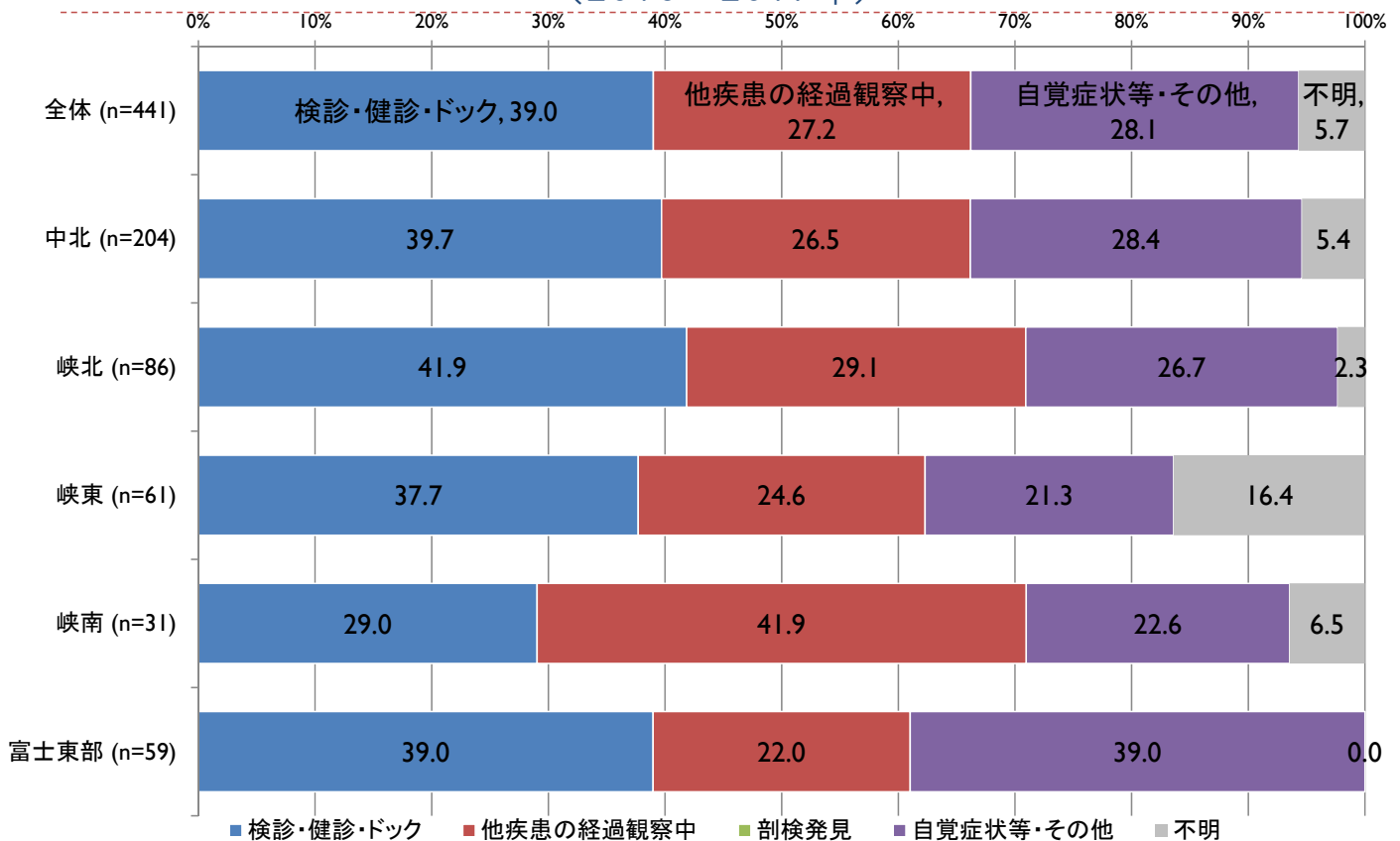


進行度(2017年)



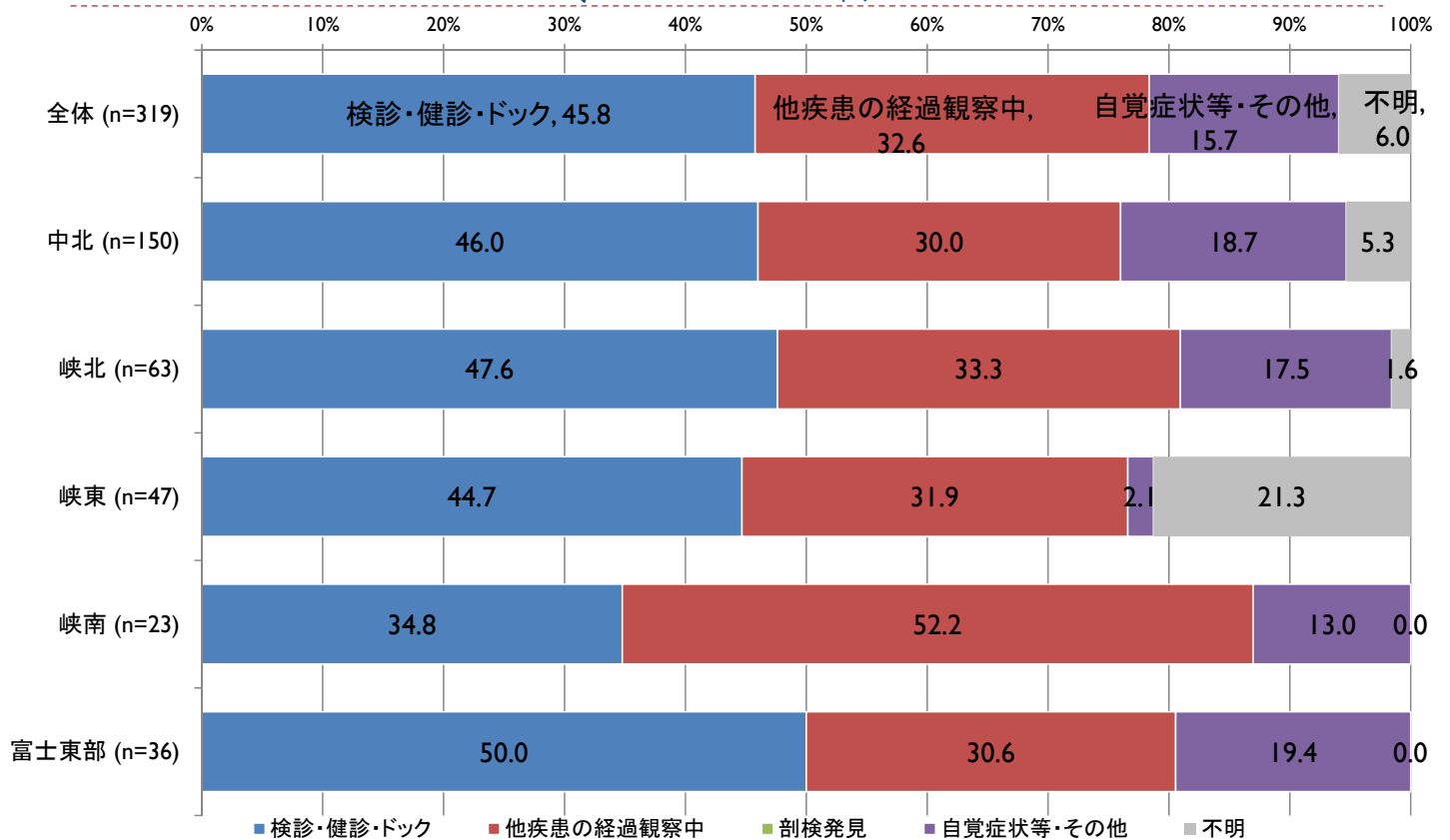
がんと診断される経緯については、がん検診や他疾患で経過観察をしていた時の他、自覚症状があつて医療機関を受診して発見される場合などがあるが、山梨県は検診で見つかる割合が全国と同程度、限局の割合は低い状況である。  
山梨県健康増進課がん対策担当

## 保健所管内別子宮頸がん(上皮内含む)発見経緯 (2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大12.9ポイント

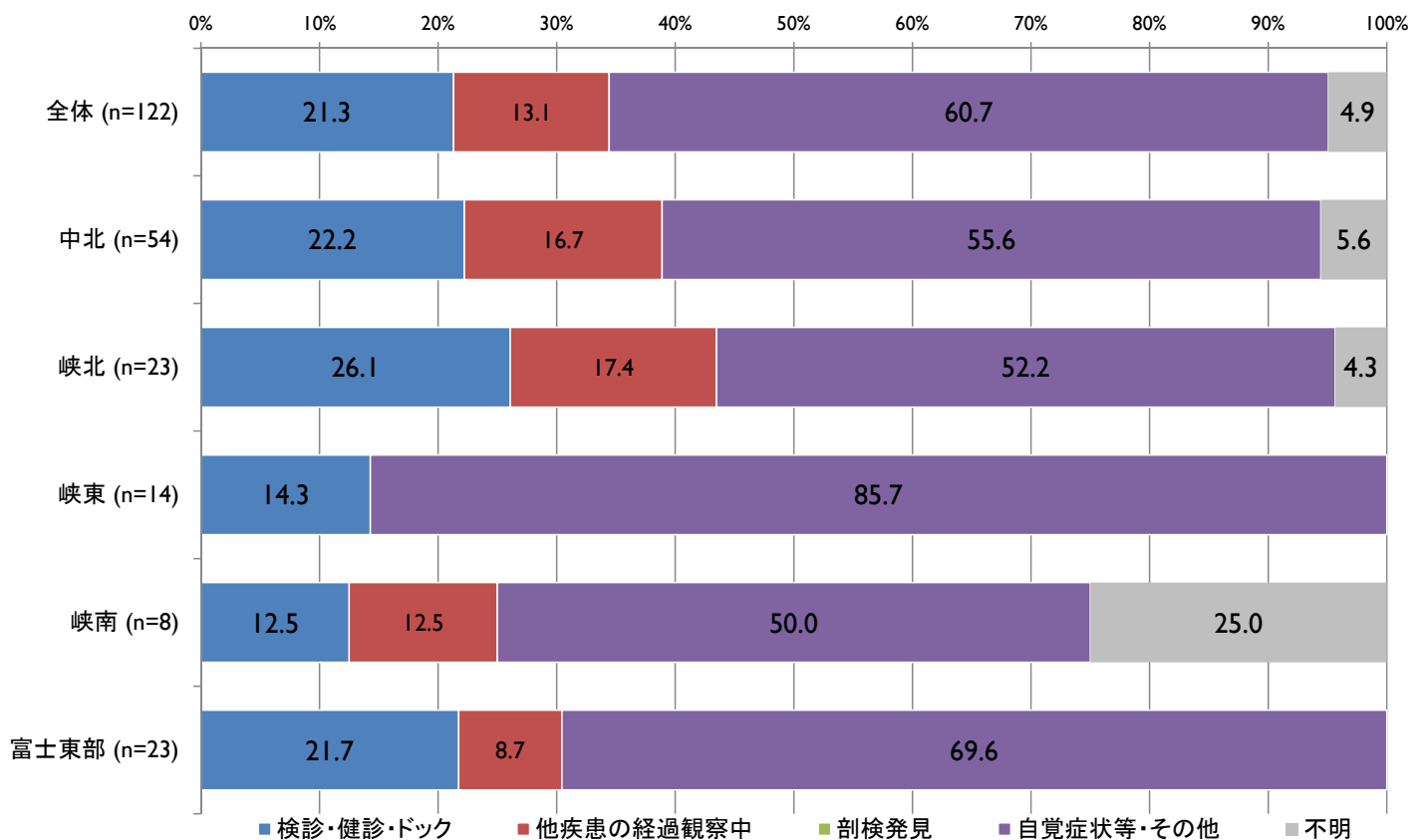
# 保健所管内別子宮頸がん(上皮内のみ)の発見経緯 (2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大15.2ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

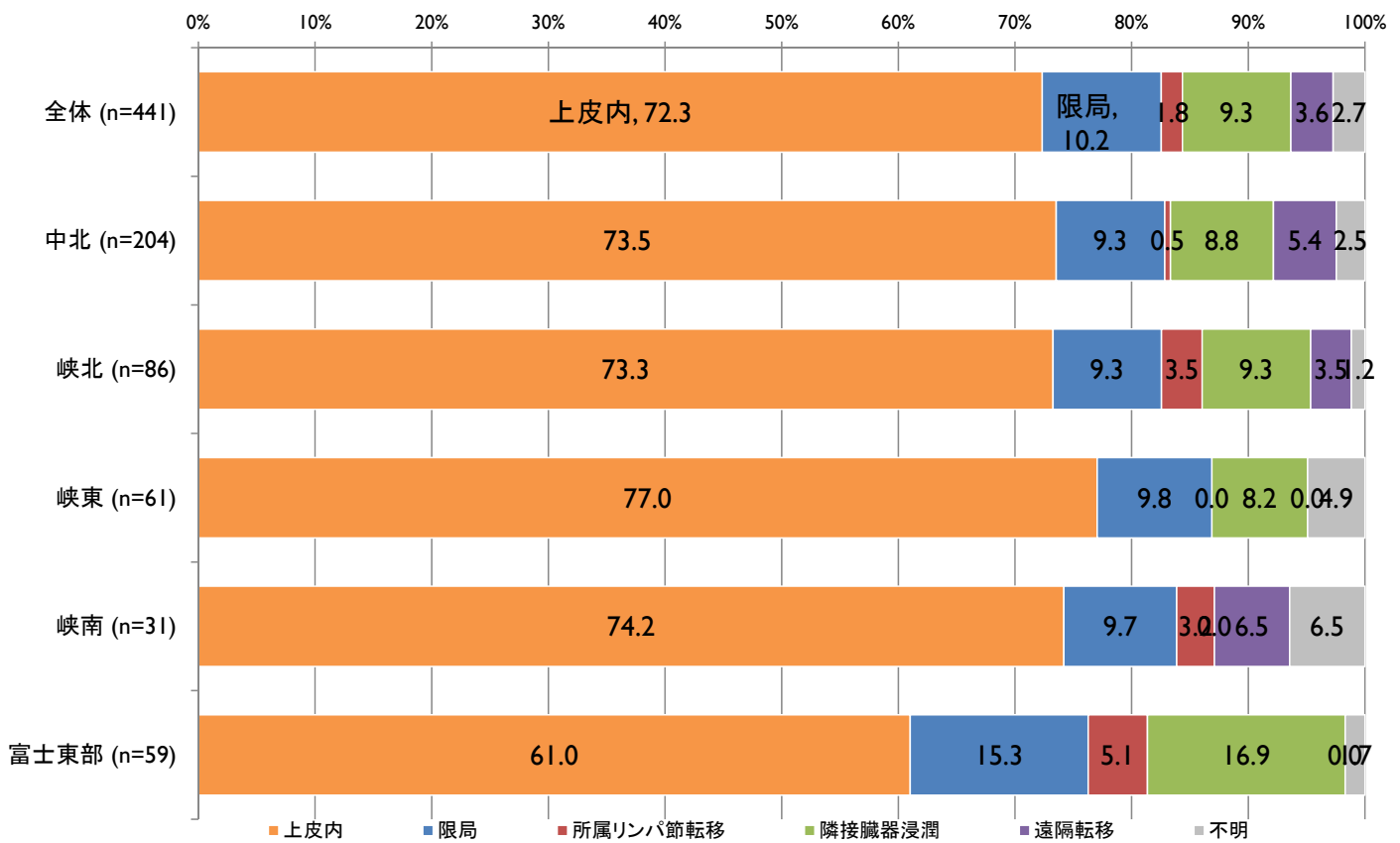
# 保健所管内別子宮頸がん発見経緯(2016~2017年)



＜発見経緯：検診＞保健所間の差：最大13.6ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

# 保健所管内別子宮頸がん（上皮内含む）の進行度（2016～2017年）



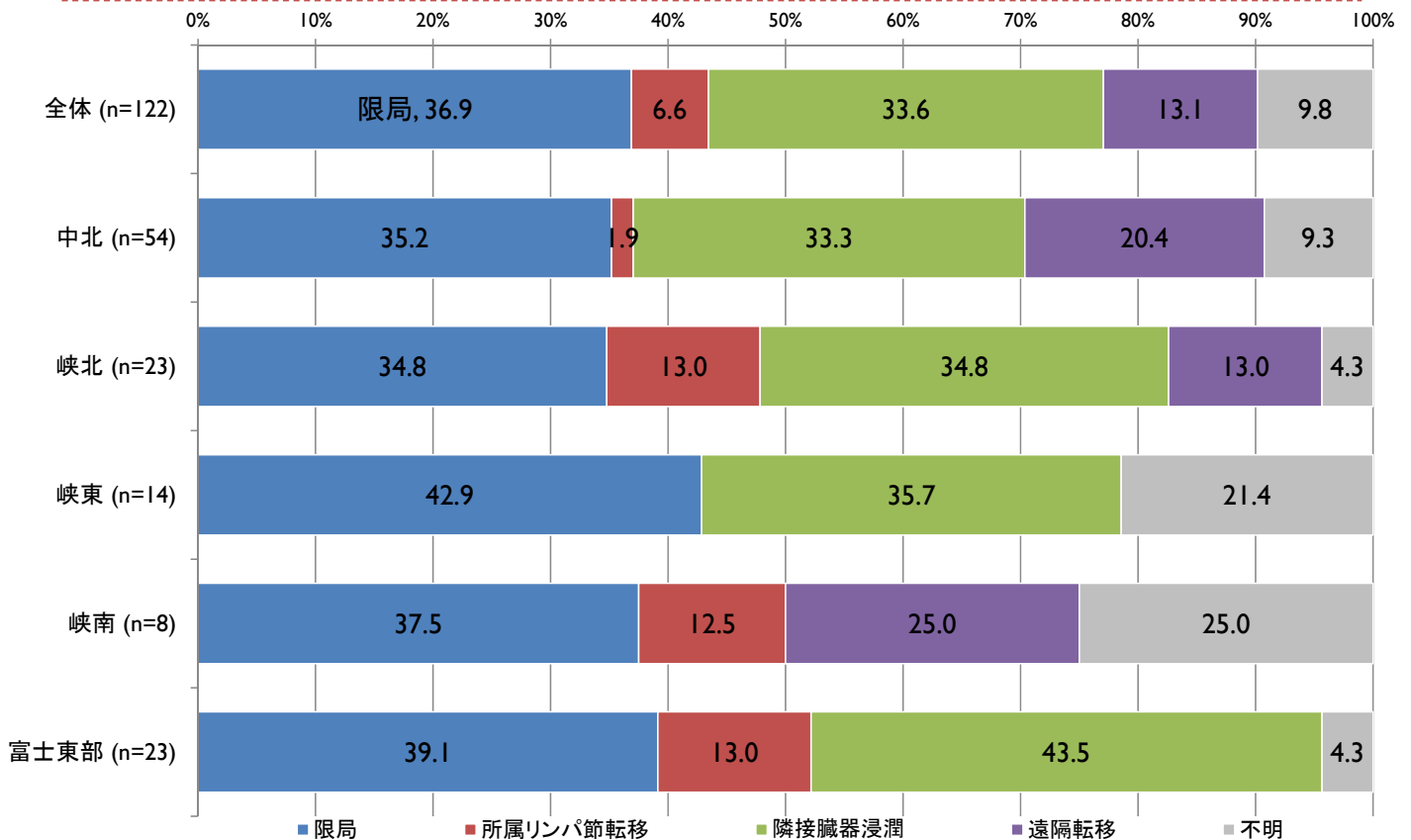
上皮内がんの差: 最大16.0ポイント

上皮内がん

限局の差: 最大6.0ポイント

山梨県健康増進課がん対策担当

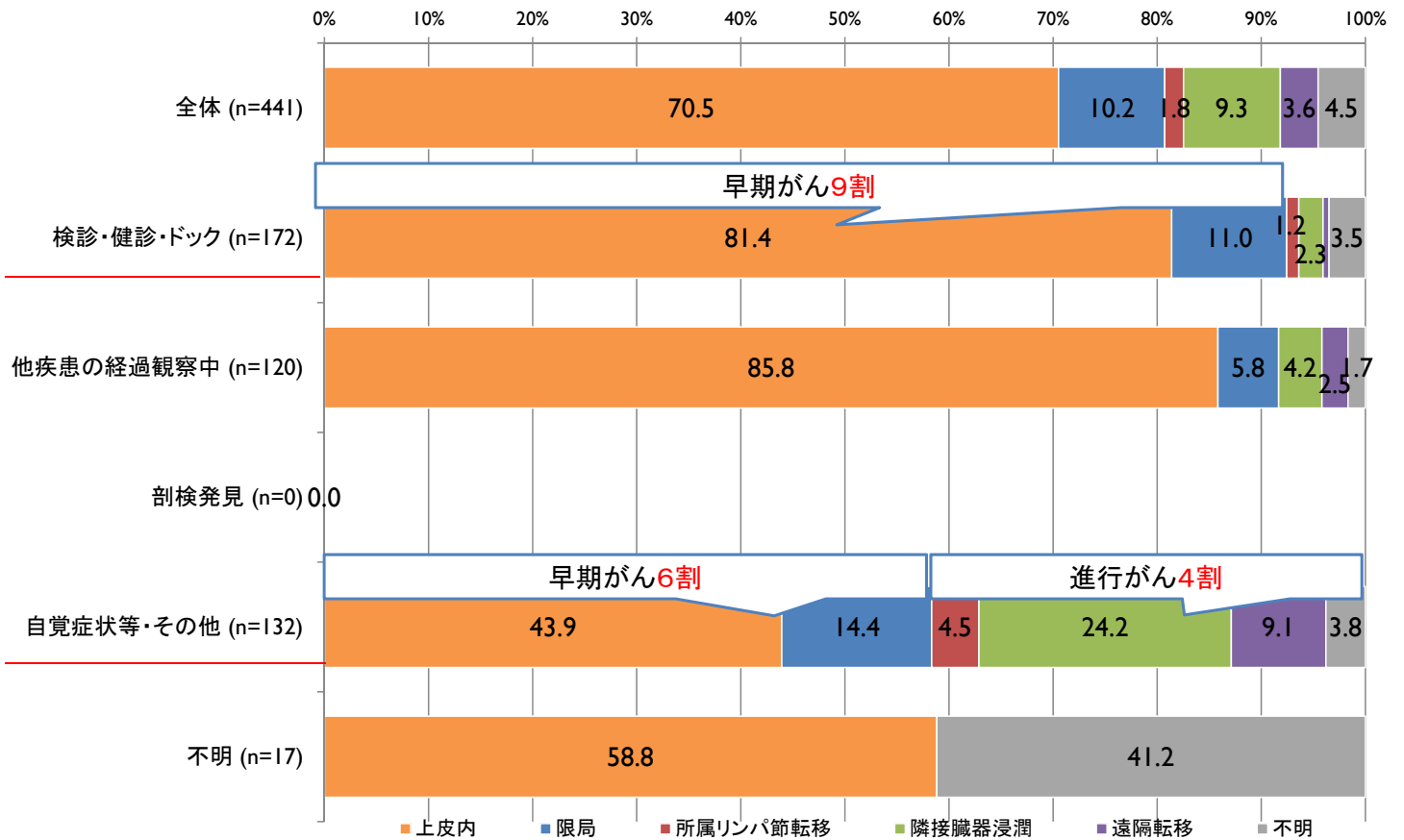
# 保健所管内別子宮頸がんの進行度（2016～2017年）



<進行度: 限局> 保健所間の差: 最大8.1ポイント

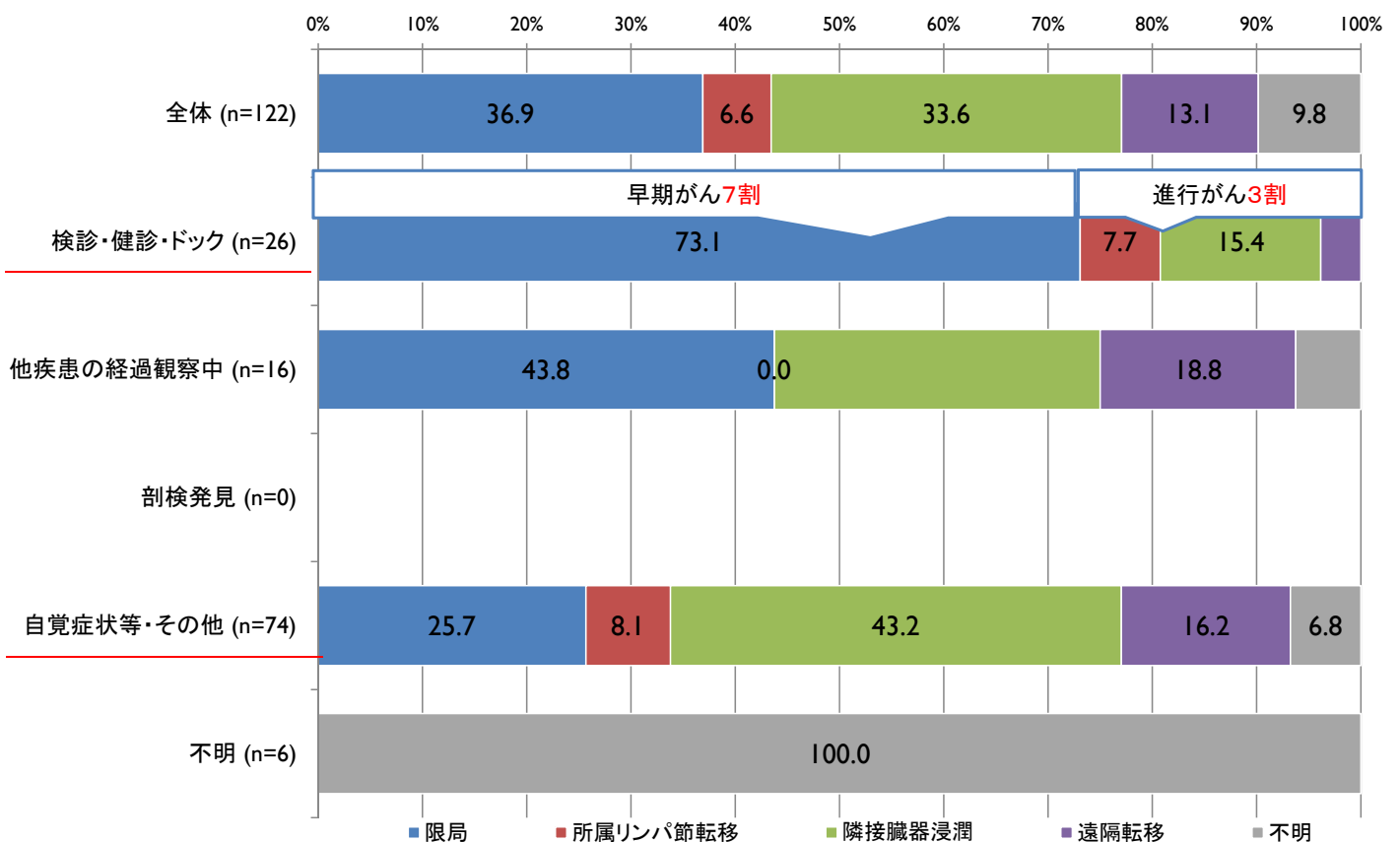
150  
山梨県健康増進課がん対策担当

# 子宮頸がん(上皮内含む)発見経緯別の進行度(2016~2017年)



山梨県健康増進課がん対策担当

# 子宮頸がん発見経緯別の進行度(2016~2017年)



# 子宮頸がんの5年相対生存率（2009～2011年）（%）



## 子宮頸がん（上皮内がん含む）まとめ

- ▶ 死亡率：75歳未満（子宮がん）年齢調整死亡率は**微増**
- ▶ 罹患率：年齢調整罹患率は**増加**
- ＜ 各保健所管内で差がある＞
- ▶ がん検診での発見経緯（一番高い保健所との差）
  - 上皮内がんのみの場合 **（最大15.2ポイント差）**
  - 上皮内がんを含まない場合 **（最大13.6ポイント差）**
- ▶ 進行度別の上皮内・限局の割合（一番高い保健所との差）
  - 上皮内がんのみの場合 **（最大16.0ポイント差）**
  - 上皮内がん＋限局の場合 **（最大10.5ポイント差）**
  - 上皮内がんを含まない場合の限局の差 **（最大8.1ポイント差）**

# 全体のまとめ

▶ **がん検診で見つかるがんが多い管内は、限局も多い傾向**



がん検診を受ける人の固定化の可能性？

▶ **市町村のがん検診を受けている人**



この差を明らかにすることが大切

▶ **がん登録された人**



がん登録を活用して、市町村のがん検診の台帳と併せて分析すると、がん検診の評価ができ、具体的な対策が見えてくる

山梨県健康増進課がん対策担当

## 子宮頸がん検診受診率向上事業

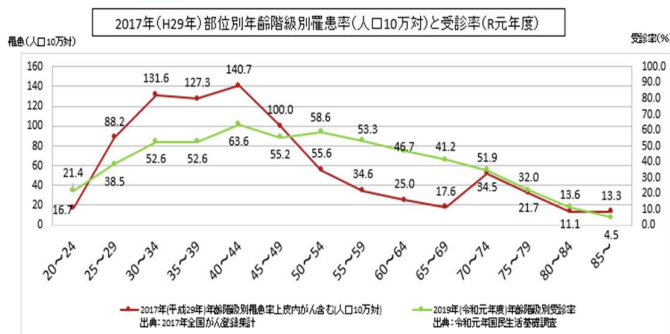
子宮頸がん検診はがん検診の中で最も効果大

子宮頸がんは、がん検診で発見された場合、92.4%が早期がんである。一方、自覚症状が出てから発見された場合、早期がんであった割合は58.4%に減少する。このことから、子宮頸がんを早期に発見するためには、がん検診が有効である。



20歳代の罹患は多いが受診率は低迷

子宮頸がんは妊娠・出産・子育てと多忙な20~30歳代に多いが、検診受診率の同年代における立ち上がりは、低迷している。



大学における子宮頸がん予防講習会  
女性の体の健康相談  
職域における子宮頸がん予防普及啓発

+ 子宮頸がん検診車での子宮頸がん検診の実施

大学	職域
<p><b>子宮頸がん予防講習会</b></p> <p>会場: 大学キャンパス 年間4箇所 方法: 産婦人科医の講演 内容: がんの罹患状況、がんの予防 がん検診の効果等 対象: 対象となる大学の在学者</p>	<p><b>子宮頸がん予防普及啓発</b></p> <p>会場: 工業団地 年間2箇所程度 方法: リーフレットの配布 内容: がんの罹患状況 がんの予防 がん検診の効果等 対象: 企業に在籍する従業員</p>

女性スタッフによる

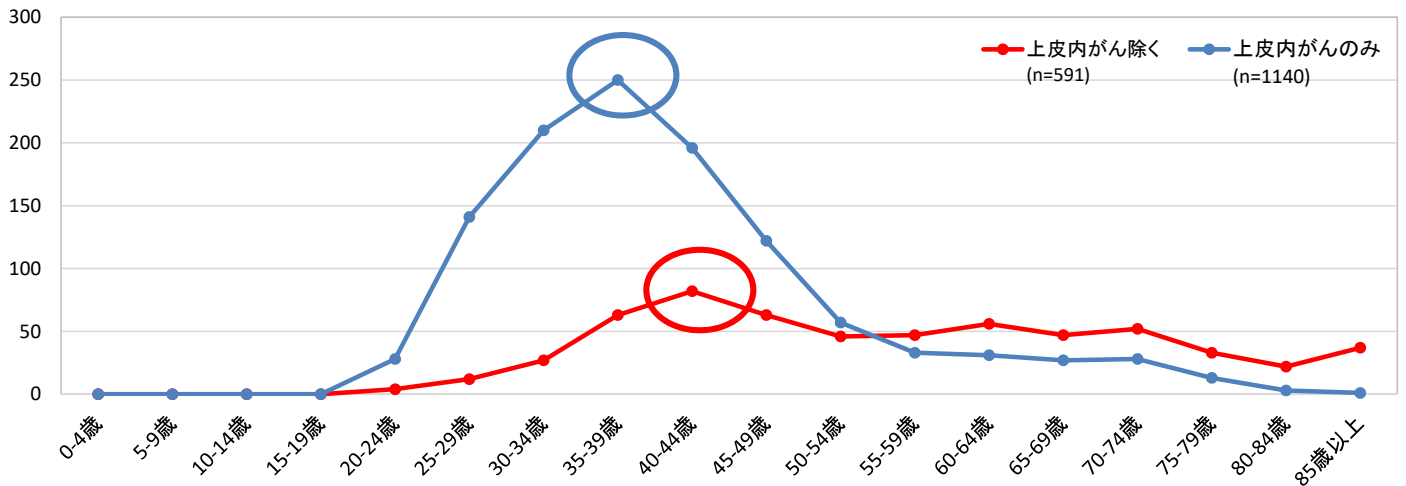
女性の体の健康相談 (無料)  
対象: 希望者

女性スタッフによる

子宮頸がん検診の実施 (無料)  
対象: 会場に在籍する20歳以上の女性(1会場50人程度)  
方法: 会場に検診ラッピングバスを乗り入れて実施

# (県) 年齢階級別罹患者数 2008～2017年

	総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
子宮頸がん全体	1731	0	0	0	0	32	153	237	313	278	185	103	80	87	74	80	46	25	38
上皮内がん除く (n=591)	591	0	0	0	0	4	12	27	63	82	63	46	47	56	47	52	33	22	37
上皮内がん (n=1140)	1140	0	0	0	0	28	141	210	250	196	122	57	33	31	27	28	13	3	1



## 全体まとめ

- がん登録では、発見経緯が検診であった事例の臨床進行度が、圏域により異なる傾向あり。
- しかし、がん登録では、進行がんの方の、これまでのがん検診の実施状況はわからない。



がん登録と市町村のがん検診の台帳を突合させ、分析することで必要ながん対策がわかります。



# がん情報のまとめ

	全がん	胃がん	大腸がん	肺がん	肝がん	乳がん	子宮頸がん
75歳未満年齢調整死亡率	減少	減少	横ばい	減少	減少	増加	子宮がん 微増
年齢階級別死亡数	40代から↑	50代から↑	40代後半から↑	50代から↑	50代から↑	30代後半から↑ 50代後半から横ばい	30代から↑ その後横ばい
年齢調整罹患率	横ばい	減少	減少	横ばい	減少	増加	増加
年齢階級別罹患数	30代から↑	40代から↑	30代後半から↑	50代から↑	40代後半から↑	20代から↑	20代から↑
年齢階級別罹患数のピーク	70代後半	70代後半	70代後半から	80代	70代後半	40代後半と60代	(上皮内がん含む) 30代後半  (上皮内がん除く) 40代前半

山梨県健康増進課がん対策担当

# がん情報のまとめ

	全がん	胃がん	大腸がん	肺がん	肝がん	乳がん	子宮頸がん
5年相対生存率 (限局・遠隔)	(限局) 94.1 (遠隔) 15.1	(限局) 97.9 (遠隔) 7.7	(限局) 94.0 (遠隔) 15.8	(限局) 80.1 (遠隔) 4.6	(限局) 59.4 (遠隔) 2.3	(限局) 98.9 (遠隔) 39.9	(限局) 98.5 (遠隔) 9.3
がん検診での発見経緯の管内差	6.2 ポイント	6.8 ポイント	7.9 ポイント	12.0 ポイント	9.8 ポイント	18.6 ポイント	(上皮がんのみ) 15.2ポイント  (上皮がん含まず) 13.6ポイント
限局割合 (早期がん割合)の管内差	4.8 ポイント	12.9 ポイント	11.5 ポイント	16.5 ポイント	13.9 ポイント	13.5 ポイント	(上皮がんのみ) 16.0ポイント  (上皮がん含まず) 8.1ポイント